

Aichi Prefectural Museum of Art
ANNUAL REPORT 2024

2024（令和6）年度版

愛知県美術館年報

2024.4-2025.3

愛知県美術館年報

目次

主要記事	4
収集・保存・管理	
1 収集.....	5
収集方針	
収集委員会	
2024年度の収集の状況	
所蔵作品全体の状況	
美術品等取得基金について	
近年の収集と新収蔵品	
新収蔵品一覧	
新規寄託品と寄託の状況	
2 保存.....	26
保存事業の実施状況	
3 管理.....	27
作品の管理	
作品の貸出	
貸出の概要	
木村定三コレクションの調査研究	
藤井達吉関係資料の調査研究	
所蔵作品情報の公開	
施設・設備の管理	
展示・教育普及	
1 所蔵作品の展示公開.....	28
コレクション展の概要	
コレクション展の開催状況と入場者数	
コレクション展等の関連イベントおよびメディア掲載	
コレクション展の展示作品リスト	
移動美術館	
2 企画展.....	44
企画展の開催状況	
これまでの企画展一覧	
3 映像事業.....	59
アートフィルム・フェスティバル	
愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品の制作	
4 教育普及.....	60
教育普及事業の実施状況	
出版・発行	
事業関連イベント	
教育プログラム	
博物館実習生の受け入れ	
学生アシスタントの受け入れ	
美術館友の会への協力	
調査研究	66
防災	69
ギャラリー（貸館）	70
美術館ギャラリー利用状況	
利用団体一覧	
組織および職員構成	73
関係委員会名簿	74

主要記事

- 2024年 4月26日(金) 第1期コレクション展および企画展「コスチュームジュエリー:美の変革者たち シャネル、ディオール、スキヤパレリ 小瀧千佐子コレクションより」開幕
(会期—6月30日(日))
- 7月18日(木) 第2期コレクション展および企画展「アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの」開幕
(会期—9月23日(月・振休))
- 7月31日(水) 愛知県美術館専門委員会開催
- 8月21日(水) 愛知県美術館専門委員会ギャラリー部会開催
- 9月2日(月) 愛知芸術文化センターシェイクアウト訓練実施
- 9月18日(水) 愛知芸術文化センター運営会議開催
- 10月11日(金) 第3期コレクション展および企画展「相国寺承天閣美術館開館40周年記念 相国寺展——金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史」開幕 (会期—11月27日(水))
- 11月23日(土) 第28回アートフィルム・フェスティバル開幕
(会期—11月24日(日))
- 12月7日(土) 半田市立博物館で「移動美術館2024 本当の本物の現実」開幕 (会期—1月5日(日))
- 12月13日(金) 愛知県美術館美術品収集委員会開催
- 2025年 1月18日(土) 第4期コレクション展および企画展「パウル・クレー展——創造をめぐる星座」開幕
(会期—3月16日(日))
- 1月22日(水) 愛知県博物館協会 非常連絡訓練
- 2月19日(水) 愛知県美術館防災訓練実施
- 2月28日(金) 愛知県博物館協会 部門別研修会(災害対策)
(協会60周年事業 第48回東海三県博物館協会研究交流会と合同で開催)
- 3月11日(火) 全国美術館会議東海ブロック災害時情報伝達訓練実施

収集・保存・管理

1 収集

収集方針

- ・20世紀の優れた国内外の作品及び20世紀の美術動向を理解する上で役立つ作品
- ・現在を刻印するにふさわしい作品
- ・愛知県としての位置をふまえた特色あるコレクションを形成する作品
- ・上記の作品・作家を理解する上で役立つ資料

収集委員会（委員名簿は74頁）

2024年度美術品収集委員会：2024年12月13日（金）

2024年度の収集の状況（新収蔵品については6頁）

上記の収集方針にそって20件の作品を購入し、148件の作品の寄贈を受け、1件の作品を管理替えし、合計169件の作品を新たに収集した。

2024年度美術品収集状況

分野	購入	受贈	管理換え等
日本画	0	126	0
絵画	4	0	0
水彩・素描	0	4	0
彫刻・立体	3	0	0
インスタレーション	0	0	0
版画	1	0	0
写真	10	14	0
映像	1	0	1
工芸	0	0	0
書	0	1	0
考古遺物	0	0	0
資料	1	3	0
計	20	148	1

※単位はすべて件数

所蔵作品全体の状況

(2025年3月末現在／単位：件)

		工芸	書	水彩・素描	写真	インスタレーション	日本画	資料	絵画	版画	考古遺物	立体・彫刻	映像	合計	
旧愛知県文化会館から引き継いだもの	購入	0	0	238	0	0	101	43	320	64	0	26	0	792	
	寄贈	952	70	75	0	0	435	31	67	44	0	3	0	1,677	
	移管	0	0	0	0	0	18	9	15	0	0	0	0	42	
2023年度までに美術館が収集したもの	購入	基金	5	0	153	73	17	40	17	205	339	0	164	66	1,079
		寄附金	0	0	2	0	0	3	1	13	2	0	1	4	26
		一般財源	0	0	14	0	0	0	0	15	6	0	12	0	47
	寄贈	1,235	220	547	220	5	659	286	537	864	239	335	16	5,163	
移管	5	0	0	0	0	12	13	5	4	0	3	8	50		
旧文化情報センターから引き継いだもの	移管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23	
合計		2,197	290	1,029	293	22	1,268	400	1,177	1,323	239	544	117	8,899	
2024年度に美術館が収蔵したもの	購入	基金	0	0	0	10	0	0	1	4	1	0	3	1	20
		寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		寄贈	0	1	4	14	0	126	3	0	0	0	0	0	148
	移管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
合計		0	1	4	24	0	126	4	4	1	0	3	2	169	
累計	購入	基金	5	0	153	83	17	40	18	209	340	0	167	67	1,099
		寄附金	0	0	2	0	0	3	1	13	2	0	1	4	26
		一般財源	0	0	252	0	0	101	43	335	70	0	38	0	839
	寄贈	2,187	291	626	234	5	1,220	320	604	908	239	338	16	6,988	
	移管	5	0	0	0	0	30	22	20	4	0	3	32	116	
合計		2,197	291	1,033	317	22	1,394	404	1,181	1,324	239	547	119	9,068	

※点数と件数で異なっていた作品数について、2014年度末に件数で統一した。

※1件として登録されていた版画作品174点を、2017年度に174件として分割した。

*「藤井達吉コレクション」：愛知県文化会館の開館（1950年）前後に、愛知県出身の工芸家藤井達吉氏（1881-1964）及び同氏の支援団体から寄贈された、同氏の作品を主とするコレクション。

**「木村定三コレクション」：名古屋市の著名な美術品収集家木村定三氏（1913-2003）及び御遺族から寄贈された、同氏のほぼ全コレクション。愛知県美術館本来の収集方針に合致する小川宇蔵や熊谷守一などの近・現代美術のほか、重要文化財6件を含む江戸絵画、仏教美術、陶磁器、茶道具、漆工芸、考古遺物など多岐に亘る日本と東アジア地域の美術を主としている。

美術品等取得基金について

愛知県美術館と愛知県陶磁資料館（現愛知県陶磁美術館）が、芸術的価値の高い美術品等を機動的、継続的に収集するための財源として1988年4月に設置された。基金には、県からの積立金のほかに、美術品等の収集を支援する民間からの寄附金が含まれている。

運用状況

2025年3月末現在

基金総額		126億0,044万4,381円
運用内訳	美術品	*114億8,176万9,487円
	現金	11億1,867万4,894円

*うち美術館所蔵作品は、1125件

近年の収集と新収蔵品

美術品等取得基金による購入は、2007年～2009年度に3か年で陶磁資料館（現：陶磁美術館）と合わせ1億2千万円（内、美術館9千万円）という執行枠が設けられて以降、この執行枠内で継続的に購入をしてきている。2022年度より、あらためて3か年9千万円の執行枠のもと収集活動を行い、2024年度も愛知県美術館の従来のコレクションをさらに多面化し充実させる作品や、日常的な調査・研究活動を活かした作品収集を行った。

この金額の範囲で、収集方針に則した中心的な作品の購入は容易でないが、当館の活動にご賛同くださる篤志家からの寄附金が近年相次いでおり、また、作品寄贈の受入れにも積極的に取り組むことにより、一層のコレクション充実に向けている。2023年度にはブラックとキャリントンのそれぞれ5億円相当の絵画を個人から受贈した。2024年度には、県内の収集家2名の遺族から計123件の主に日本画を大量受贈し、その中には高額作品として、上村松園の絵画2点（評価額計1,500万円）が含まれる。

新収蔵品一覧

作品データは、掲載番号、分野に続けて、作家、タイトル、制作年、技法・材質、寸法（平面作品は縦×横、立体作品は高さ×幅×奥行、映像作品は時間、画面比率）を和英で記載し、所蔵作品登録番号、寄贈者名を付した。

購入作品（基金）（20件）

1 絵画（日本）

関智生
No. 43 Real/Red

2009年
油彩・岩絵具・水彩、画布
162.0×112.0 cm

SEKI Tomoo
No. 43 Real/Red
2009
oil, mineral pigment and watercolor on
canvas
162.0×112.0 cm

JO202400001000



2 絵画（日本）

久松知子
日本の美術を埋葬する

2014年
アクリル・岩絵具、木製パネル
226.0×480.0 cm

HISAMATSU Tomoko
The Burial of Japanese Art
2014
acrylic and mineral pigment on wooden
panels
226.0×480.0 cm

JO202400002000



3 絵画（日本）

丸木俊／赤松俊子
自画像（飢え）

1944年頃
油彩、画布
45.5×38.0 cm

MARUKI Toshi/AKAMATSU Toshiko
Self-portrait (Hunger)
c. 1944
oil on canvas
45.5×38.0 cm

JO202400003000



4 絵画（日本）

丸木俊／赤松俊子
自画像（首吊り）

1944年頃
油彩、画布
53.0×45.5 cm

MARUKI Toshi/AKAMATSU Toshiko
Self-portrait (Hanging)
c. 1944
oil on canvas
53.0×45.5 cm

JO202400004000



5 彫刻・立体（日本）

戸張孤雁
日高川

不詳（1916-17年頃か）
石膏
7.5×5.2×10.7 cm

TOHARI Kogan
Hidaka River
n.d. (c. 1916-17)
plaster
7.5×5.2×10.7 cm

JS202400001000



6 彫刻・立体（日本）

戸張孤雁
日高川

不詳（1916-17年頃か）
ブロンズ
7.2×5.15×10.5 cm

TOHARI Kogan
Hidaka River
n.d. (c. 1916-17)
bronze
7.2×5.15×10.5 cm

JS202400002000



7 彫刻・立体（日本）

藤田昭子
天竺のためのマケット

1975年頃
テラコッタ
50.1×30.2×31.6 cm

FUJITA Akiko
Maquette for Tenjiku
c. 1975
terra cotta
50.1×30.2×31.6 cm

JS202400003000



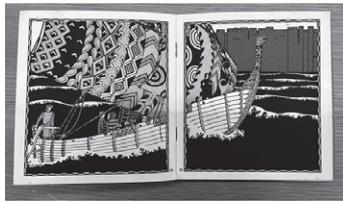
8 版画 (海外)

カール・オットー・チエシュカ
『ニーベルンゲン』
〔ゲルラハ青少年叢書 第22巻〕

1908年頃
多色木版、紙/書籍
15.1×13.9×1.2 cm

Carl Otto CZESCHKA
The Nibelungen
("Gerlach's Youth Library" No. 22)
c. 1908
color woodblock print on paper/bound
book
15.1×13.9×1.2 cm

FP202400001000



13 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 5

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
20.3×25.4 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 5
c. 1975
gelatin silver print
20.3×25.4 cm

JF202400005000



9 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 1

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
20.3×25.4 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 1
c. 1975
gelatin silver print
20.3×25.4 cm

JF202400001000



14 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 6

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
29.0×38.0 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 6
c. 1975
gelatin silver print
29.0×38.0 cm

JF202400006000



10 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 2

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
20.3×25.4 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 2
c. 1975
gelatin silver print
20.3×25.4 cm

JF202400002000



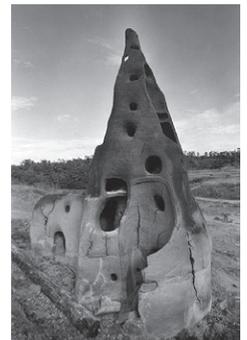
15 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 7

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
38.0×29.0 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 7
c. 1975
gelatin silver print
38.0×29.0 cm

JF202400007000



11 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 3

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
20.3×25.4 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 3
c. 1975
gelatin silver print
20.3×25.4 cm

JF202400003000



16 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 8

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
38.0×29.0 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 8
c. 1975
gelatin silver print
38.0×29.0 cm

JF202400008000



12 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 4

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
20.3×25.4 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 4
c. 1975
gelatin silver print
20.3×25.4 cm

JF202400004000



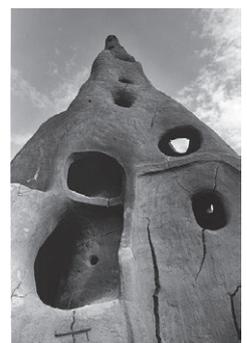
17 写真 (日本)

中島秀雄
天竺の記録写真 9

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
29.0×38.0 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 9
c. 1975
gelatin silver print
29.0×38.0 cm

JF202400009000



18 写真 (日本)
中島秀雄
天竺の記録写真 10

1975年頃
ゼラチンシルバープリント
29.0×38.0 cm

NAKAJIMA Hideo
Photographs Documenting the Production
of the Tenjiku 10
c. 1975
gelatin silver print
29.0×38.0 cm

JF202400010000



22 日本画 (日本)
太田龍一
クレマチス

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Clematis
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400002000
惣田圃氏寄贈



19 映像 (日本)
中島秀雄
野焼き

1975年頃
16ミリフィルム
28分

NAKAJIMA Hideo
Open Burning
c. 1975
16mm film
28min.

JV202400001000



23 日本画 (日本)
太田龍一
牡丹

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Peony
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400003000
惣田圃氏寄贈



20 資料 (海外)

『ウィーン工房年鑑』

1911年
印刷、紙／書籍
16.5×13.9×1.7 cm

Almanac of the Wiener Werkstätte
1911
print on paper / bound book
16.5×13.9×1.7 cm

FM202400001000



24 日本画 (日本)
太田龍一
紅白梅

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Red and White Plum Blossoms
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400004000
惣田圃氏寄贈



25 日本画 (日本)
太田龍一
桜

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Cherry Blossom
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400005000
惣田圃氏寄贈



寄贈作品 (148件)

21 日本画 (日本)
太田龍一
カトレア

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Cattleya
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400001000
惣田圃氏寄贈



26 日本画 (日本)
太田龍一
水仙

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Narcissus
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400006000
惣田圃氏寄贈



27 日本画 (日本)
太田龍一
柿

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Persimmon
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400007000
惣田圃氏寄贈



32 日本画 (日本)
太田龍一
立雛

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Standing Hina Dolls
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400012000
惣田圃氏寄贈



28 日本画 (日本)
太田龍一
椿

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Camellia
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400008000
惣田圃氏寄贈



33 日本画 (日本)
狩野洞春秀信
武者図

19世紀後半
紙本墨画淡彩
100.0×45.0 cm

KANO Doushun Hidenobu
Warrior
Late 19th century
ink and light color on paper
100.0×45.0 cm

JJ202400013000
惣田圃氏寄贈



29 日本画 (日本)
太田龍一
鶴

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Cranes
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400009000
惣田圃氏寄贈



34 日本画 (日本)
森村宜稻
窯図

大正年間 (1912-26)
絹本墨画淡彩
30.0×45.0 cm

MORIMURA Gito
Kiln
1912-26
ink and light color on silk
30.0×45.0 cm

JJ202400014000
惣田圃氏寄贈



30 日本画 (日本)
太田龍一
柱石

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Water Iris
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400010000
惣田圃氏寄贈



35 水彩・素描 (日本)
野見山暁治
知らない景色

1982年
コンテ、紙
68.7×98.3 cm

NOMIYAMA Gyoji
Unknown Scenery
1982
crayon on paper
68.7×98.3 cm
JD202400001000
一般財団法人野見山暁治財団寄贈



31 日本画 (日本)
太田龍一
百合

1982年頃
紙本着色
27.0×24.2 cm

OTA Ryuichi
Lily
c. 1982
color on paper
27.0×24.2 cm

JJ202400011000
惣田圃氏寄贈



36 水彩・素描 (日本)
野見山暁治
知らない景色

1982年
コンテ、紙
68.7×97.9 cm

NOMIYAMA Gyoji
Unknown Scenery
1982
crayon on paper
68.7×97.9 cm
JD202400002000
一般財団法人野見山暁治財団寄贈



37 水彩・素描 (日本)

野見山暁治
知らない景色

1982年
コンテ、紙
68.7×97.8 cm

NOMIYAMA Gyoji
Unknown Scenery
1982
crayon on paper
68.7×97.8 cm

JD202400003000
一般財団法人野見山暁治財団寄贈



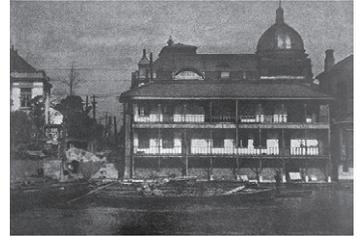
42 写真 (日本)

安井仲治
都会風景

1930年 (プリント2024年)
ゼラチンシルバープリントにオイルメディウム、油絵具を塗布
26.5×38.2 cm

YASUI Nakaji
Cityscape
1930 (printed in 2024)
gelatin silver print finished with oil medium and oil paint
26.5×38.2 cm

JF202400014000
作家遺族寄贈



38 水彩・素描 (日本)

野見山暁治
テッサン

1999年
水彩・コンテ・鉛筆、紙
68.7×97.8 cm

NOMIYAMA Gyoji
Drawing
1999
watercolor, crayon and pencil on paper
68.7×97.8 cm

JD202400004000
一般財団法人野見山暁治財団寄贈



43 写真 (日本)

安井仲治
海港風景

1930年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント
30.0×51.2 cm

YASUI Nakaji
Port Scene
1930 (printed in 2023)
gelatin silver print
30.0×51.2 cm

JF202400015000
作家遺族寄贈



39 写真 (日本)

安井仲治
眺める人々

1925年 (プリント2024年)
ゼラチンシルバープリントにオイルメディウム、油絵具を塗布
26.0×32.6 cm

YASUI Nakaji
Spectators
1925 (printed in 2024)
gelatin silver print finished with oil medium and oil paint
26.0×32.6 cm

JF202400011000
作家遺族寄贈



44 写真 (日本)

安井仲治
旗

1931年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリントにオイルメディウム、油絵具を塗布
26.5×36.9 cm

YASUI Nakaji
Flags
1931 (printed in 2023)
gelatin silver print finished with oil medium and oil paint
26.5×36.9 cm

JF202400016000
作家遺族寄贈



40 写真 (日本)

安井仲治
猿廻しの図

1925年 (プリント2024年)
ゼラチンシルバープリントにオイルメディウム、油絵具を塗布
26.0×36.5 cm

YASUI Nakaji
Monkey Trainer
1925 (printed in 2024)
gelatin silver print finished with oil medium and oil paint
26.0×36.5 cm

JF202400012000
作家遺族寄贈



45 写真 (日本)

安井仲治
歌

1931年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント (フェロタイプ)
37.8×28.8 cm

YASUI Nakaji
Song
1931 (printed in 2023)
gelatin silver print finished with oil medium and oil paint
37.8×28.8 cm

JF202400017000
作家遺族寄贈



41 写真 (日本)

安井仲治
村経の図

1926年 (プリント2024年)
ゼラチンシルバープリントにオイルメディウム、油絵具を塗布
25.9×27.2 cm

YASUI Nakaji
Picture of a Village Lane
1926 (printed in 2024)
gelatin silver print finished with oil medium and oil paint
25.9×27.2 cm

JF202400013000
作家遺族寄贈



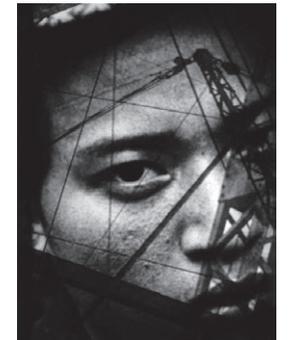
46 写真 (日本)

安井仲治
(凝視)

1931年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント (フェロタイプ)
37.9×27.9 cm

YASUI Nakaji
(Staring)
1931 (printed in 2023)
gelatin silver print
37.9×27.9 cm

JF202400018000
作家遺族寄贈



47 写真 (日本)

安井仲治
蛾 (一)

1934年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント
25.2×30.7 cm

YASUI Nakaji
Moth 1
1934 (printed in 2023)
gelatin silver print
25.2×30.7 cm

JF202400019000
作家遺族寄贈



52 写真 (日本)

安井仲治
惜別

1940年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント (フェロタイプ)
25.3×20.7 cm

YASUI Nakaji
Reluctant Partings
1940 (printed in 2023)
gelatin silver print
25.3×20.7 cm

JF202400024000
作家遺族寄贈



48 写真 (日本)

安井仲治
犬

1937年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント
45.8×29.0 cm

YASUI Nakaji
Dog
1937 (printed in 2023)
gelatin silver print
45.8×29.0 cm

JF202400020000
作家遺族寄贈



53 資料 (日本)

伊藤隆三郎
中村彝《少女裸像》絵葉書

1915 (大正4) 年頃
印刷、紙 (絵葉書)
14.2×9.1 cm

ITO Ryuzaburo
Picture Postcard of Nude Girl by
NAKAMURA Tsune
c. 1915
print on paper (picture postcard)
14.2×9.1 cm

JM202400001000
中村葉子氏、中村香織氏(田主丸藝術研究所)
寄贈



49 写真 (日本)

安井仲治
秩序

1935年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント
43.7×32.5 cm

YASUI Nakaji
Order
1935 (printed in 2023)
gelatin silver print
43.7×32.5 cm

JF202400021000
作家遺族寄贈



54 資料 (日本)

安井仲治
(メーデー) シリーズ

1931年 (プリント2023年)
インクジェットプリント/ネガコンタクトプ
リント
40.6×50.8 cm (マットサイズ)

YASUI Nakaji
May Day series
1931 (printed in 2023)
inkjet print, contact prints
40.6×50.8 cm (mat)

JM202400002000
作家遺族寄贈



50 写真 (日本)

安井仲治
帽子

1936年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント
38.0×40.0 cm

YASUI Nakaji
Hat
1936 (printed in 2023)
gelatin silver print
38.0×40.0 cm

JF202400022000
作家遺族寄贈



55 資料 (日本)

安井仲治
(凝視)

1931年 (プリント2023年)
インクジェットプリント/ネガコンタクトプ
リント
40.6×50.8 cm (マットサイズ)

YASUI Nakaji
(Staring)
1931 (printed in 2024)
Inkjet print, contact prints
40.6×50.8 cm (mat)

JM202400003000
作家遺族寄贈



51 写真 (日本)

安井仲治
作品

1939年 (プリント2023年)
ゼラチンシルバープリント
33.8×43.1 cm

YASUI Nakaji
Work
1939 (printed in 2023)
gelatin silver print
33.8×43.1 cm

JF202400023000
作家遺族寄贈



56 日本画 (日本)

石河有鄰
春江独釣図/ 秋山帰樵図

1931 (昭和6) 年
絹本墨画淡彩
1 : 126.7×28.4/2 : 126.6×28.3 cm

ISHIKO Yurin
Lonely Angler on a Spring River/
Woodcutter Returning from Autumn
Mountains
1931
sumi and color on silk
1 : 126.7×28.4/2 : 126.6×28.3 cm

JJ202400015000
岩田一氏寄贈
※個々の作品には枝番として下一桁に1~2を
付す。



2

1

57 日本画 (日本)

入江為守
林間水聲図自画讃

絹本着色
111.4×33.3 cm

IRIE Tamemori
Hearing Sound of Running Water of Forest
and Self-Praise
color on silk
111.4×33.3 cm

JJ202400016000
岩田一氏寄贈



62 日本画 (日本)

岸竹堂
菖蒲に蓬之図

紙本墨画淡彩
110.2×27.7 cm

KISHI Chikudo
Iris and Mugwort
sumi and color on paper
110.2×27.7 cm

JJ202400021000
岩田一氏寄贈



58 日本画 (日本)

宇田荻邨
深秋

紙本墨画淡彩
42.5×54.6 cm

UDA Tekison
Late Autumn
sumi and color on paper
42.5×54.6 cm

JJ202400017000
岩田一氏寄贈



63 日本画 (日本)

喜田華堂
鵜図

1868-69 (明治元-2) 年
紙本墨画淡彩
133.0×52.6 cm

KIDA Kado
Cormorants
1868-69
sumi and color on paper
133.0×52.6 cm

JJ202400022000
岩田一氏寄贈



59 日本画 (日本)

織田杏齋
溪山雪晴図

1907 (明治40) 年
紙本墨画淡彩
135.3×62.5 cm

ODA Kyosai
Fine Weather on Snow Mountains
1907
sumi and color on paper
135.3×62.5 cm

JJ202400018000
岩田一氏寄贈



64 日本画 (日本)

鬼頭道恭
菅公詠詩之図

絹本着色
105.9×35.1 cm

KITO Dokyo
Sugawara Michizane Composes Poem
color on silk
105.9×35.1 cm

JJ202400023000
岩田一氏寄贈



60 日本画 (日本)

織田杏齋
秋荷白鷺図

1902 (明治35) 年
絹本墨画
110.5×40.8 cm

ODA Kyosai
Lotus and Egret
1902
sumi on silk
110.5×40.8 cm

JJ202400019000
岩田一氏寄贈



65 日本画 (日本)

熊谷直彦
樹陰茅屋図 (樹陰茶席図)

紙本墨画淡彩
125.3×27.7 cm

KUMAGAI Naohiko
Hovels under Trees
sumi and color on paper
125.3×27.7 cm

JJ202400024000
岩田一氏寄贈



61 日本画 (日本)

加藤英舟
鍾馗図

1908 (明治41) 年
絹本墨画淡彩
109.9×40.4 cm

KATO Eisyu
Chung-k'uei
1908
sumi and color on silk
109.9×40.4 cm

JJ202400020000
岩田一氏寄贈



66 日本画 (日本)

小林呉橋
国色天香

1913 (大正2) 年
絹本着色
111.3×40.2 cm

KOBAYASHI Gokyo
Peony
1913
color on silk
111.3×40.2 cm

JJ202400025000
岩田一氏寄贈



67 日本画 (日本)

鈴木松年
白猿授桃之図

絹本着色
115.3×41.6 cm

SUZUKI Shonen
White Monkey Receiving Peach
color on silk
115.3×41.6 cm

JJ202400026000
岩田一氏寄贈



72 日本画 (日本)

西山翠嶂
極楽鳥

絹本着色
129.6×42.0 cm

NISHIYAMA Suisyo
Bird of Paradise
color on silk
129.6×42.0 cm

JJ202400031000
岩田一氏寄贈



68 日本画 (日本)

竹本石亭
嵐山水図

絹本墨画淡彩
111.5×40.5 cm

TAKEMOTO Sekitei
Arashiyama Landscape
sumi and color on silk
111.5×40.5 cm

JJ202400027000
岩田一氏寄贈



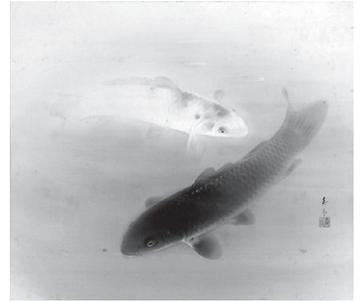
73 日本画 (日本)

松田杏亭
雙鯉

絹本墨画淡彩
62.9×71.5 cm

MATSUDA Kyotei
Two Carps
sumi and color on silk
62.9×71.5 cm

JJ202400032000
岩田一氏寄贈



69 日本画 (日本)

都路華香
恵比寿図

紙本墨画淡彩
128.5×29.6 cm

TSUJI Kako
Ebisu: God of Wealth
sumi and color on paper
128.5×29.6 cm

JJ202400028000
岩田一氏寄贈



74 日本画 (日本)

松林桂月
蒼崖飛泉

絹本墨画淡彩
143.5×41.8 cm

MATSUBAYASHI Keigetsu
Water Falls between Green Cliffs
sumi and color on silk
143.5×41.8 cm

JJ202400033000
岩田一氏寄贈



70 日本画 (日本)

中林清淑
梅月巖

1912 (明治45・大正元) 年
絹本墨画
128.8×38.2 cm

NAKABAYASHI Seisyuku
Plum, Moon, and Rock
1912
sumi on silk
128.8×38.2 cm

JJ202400029000
岩田一氏寄贈



75 日本画 (日本)

森寛齋
元礼森雪景

絹本墨画淡彩
116.1×31.4 cm

MORI Kansai
Mototadasu-no-Mori in Snow
sumi and color on silk
116.1×31.4 cm

JJ202400034000
岩田一氏寄贈



71 日本画 (日本)

中塚一杉
松鯉

絹本墨画淡彩
122.0×35.4 cm

NAKATSUKA Issan
Carps under Pine
sumi and color on silk
122.0×35.4 cm

JJ202400030000
岩田一氏寄贈



76 日本画 (日本)

森寛齋
若竹に螢之図

紙本墨画淡彩
129.9×31.8 cm

MORI Kansai
Young Bamboo and Fireflies
sumi and color on paper
129.9×31.8 cm

JJ202400035000
岩田一氏寄贈



77 日本画 (日本)

森村宜稻
鷓山菊園

絹本着色
120.3×35.5 cm

MORIMURA Gito
Quail and Chrysanthemums
color on silk
120.3×35.5 cm

JJ202400036000
岩田一氏寄贈



78 日本画 (日本)

渡辺省亭
白梅に鶏

絹本着色
113.5×41.0 cm

WATANABE Seitei
White-blossomed Plum and Chicken
color on silk
113.5×41.0 cm

JJ202400037000
岩田一氏寄贈



79 日本画 (日本)

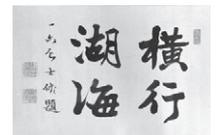
河村虹外

服部波山 中島華陽 田中柏陰
渡辺小華 野口小蘋 近藤翠石
中林冲岳 (湘雲) 兼本春篁 中林清淑
山本琴石 大倉雨邨 高橋草山
長野栗山 深谷錦岳 井村常山
神保木石 田近竹邨
群蟹合作巻物

1887 (明治20) 年
絹本墨画淡彩ほか
34.0×353.0 cm

KAWAMURA Kogai
HATTORI Hazan NAKAJIMA Kayo TANAKA Hakuin
WATANABE Shoka NOGUCHI Shohin KONDO Suiseki
NAKABAYASHI Chugaku (Shoun) KANEMOTO Shunko NAKABAYASHI Seishuku
YAMAMOTO Kinseki OKURA Uson TAKAHASHI Souzan
NAGANO Ritsuzan FUKAYA Kingaku IMURA Jozan
JIMPO Bokuseki TAJIKA Chikuson
Scroll of Crabs (Joint Work)
1887
sumi and color, etc on silk
34.0×353.0 cm

JJ202400038000
岩田一氏寄贈



1



2



3

80 日本画 (日本)
青木蒲堂
清水ノ図

紙本着色
97.1 × 21.1 cm

AOKI Hodo
Kiyomizu Landscape
color on paper
97.1 × 21.1 cm

JJ202400039000



85 日本画 (日本)
上村松園
襖のかけ

絹本着色
129.5 × 42.2 cm

UEMURA Syoen
Behind the Sliding Doors
color on silk
129.5 × 42.2 cm

JJ202400044000



81 日本画 (日本)
石川英鳳
暮ゆく秋

絹本着色
129.0 × 29.5 cm

ISHIKAWA Eiho
Late Autumn
color on silk
129.0 × 29.5 cm

JJ202400040000



86 日本画 (日本)
浮田一恵
児嶋高德之図

1854 (嘉永7) 年
絹本着色
96.1 × 36.3 cm

UKITA Ikkei
Kojima Takanori
1854
color on silk
96.1 × 36.3 cm

JJ202400045000



82 日本画 (日本)
今尾景年
石七小禽寒菊图

紙本着色
391 × 50.9 cm

IMAO Keinen
Rock, Bird, and Winter Chrysanthemum
color on paper
391 × 50.9 cm

JJ202400041000



87 日本画 (日本)
岡本柳南
嵐山四季

1923 (大正12) 年
紙本着色
1 : 春 : 31.1 × 57.1 / 2 : 夏 : 31.2 × 57.2 /
3 : 秋 : 30.6 × 57.2 / 4 : 冬 : 31.5 × 57.1 cm

OKAMOTO Ryunan
Arashiyama Four Seasons
1923
color on paper
1 : Spring : 31.1 × 57.1 / 2 : Summer : 31.2 ×
57.2 / 3 : Autumn : 30.6 × 57.2 / 4 : Winter :
31.5 × 57.1 cm

JJ202400046000
※個々の作品には枝番として下一桁に1~4を
付す。



1



2



3



4

83 日本画 (日本)
今尾景年
燕子花映鶏图

1920 (大正9) 年
紙本着色
114.0 × 30.6 cm

IMAO Keinen
Iris and Bird
1920
color on paper
114.0 × 30.6 cm

JJ202400042000



84 日本画 (日本)
上村松園
享保美人图

絹本着色
127.3 × 42.5 cm

UEMURA Syoen
Kyoho Era's Beauty
color on silk
127.3 × 42.5 cm

JJ202400043000



88 日本画（日本）

岡本柳南

雨中嵐山／柳林捕魚／青山紅葉／雪中晚鴉

1923（大正12）年

紙本着色

1：雨中嵐山：33.7×62.2／2：柳林捕魚：33.5×62.0／3：青山紅葉：33.8×62.0／4：雪中晚鴉：33.5×62.0 cm

OKAMOTO Ryunan

Arashiyama in Rain／Fishing under Willows
／Autumn Leaves of Green Mountains／
Crows in Snow

1923

color on paper

1：33.7×62.2／2：33.5×62.0／3：33.8×62.0／
4：33.5×62.0 cm

JJ202400047000

※個々の作品には枝番として下一桁に1～4を
付す。



1



2



3



4

89 日本画（日本）

岡本柳南

桜花雙燕図

1921（大正10）年

絹本着色

128.0×36.0 cm

OKAMOTO Ryunan

Cherry Blossoms and Swallows

1921

color on silk

128.0×36.0 cm

JJ202400048000



90 日本画（日本）

岡本柳南

菊花蠶螂／真葛小鳥

絹本着色

1：菊花蠶螂：26.8×50.8／2：真葛小鳥：26.8×50.8 cm

OKAMOTO Ryunan

Chrysanthemums and Mantis／
Kadsura and Bird

color on silk

1：26.8×50.8／2：26.8×50.8 cm

JJ202400049000

※個々の作品には枝番として下一桁に1～2を
付す。



1



2

91 日本画（日本）

岡本柳南

春雨会友／竹林泉声

紙本着色

1：春雨会友：36.0×62.5／2：竹林泉声：36.0×62.0 cm

OKAMOTO Ryunan

Visit Friend in Spring Rain／Water Sounds
in Bamboo Grove

color on paper

1：36.0×62.5／2：36.0×62.0 cm

JJ202400050000

※個々の作品には枝番として下一桁に1～2を
付す。



1



2

92 日本画（日本）

岡本柳南

昏深山帰之図

紙本着色

33.9×61.9 cm

OKAMOTO Ryunan

Returning from Deep Mountains in Evening

color on paper

33.9×61.9 cm

JJ202400051000



93 日本画（日本）

岡本柳南

小禽石菖

1923（大正12）年

紙本着色

34.0×62.0 cm

OKAMOTO Ryunan

Japanese Sweet Flag and Small Bird

1923

color on paper

34.0×62.0 cm

JJ202400052000



94 日本画（日本）

岡本柳南

通天秋色

紙本着色

33.8×55.4 cm

OKAMOTO Ryunan

Maple Leaves in Autumn

color on paper

33.8×55.4 cm

JJ202400053000



95 日本画 (日本)
岡本柳南
柳二虫之図

紙本着色
28.4×53.4 cm

OKAMOTO Ryunan
Fireflies on Willow
color on paper
28.4×53.4 cm

JJ202400054000

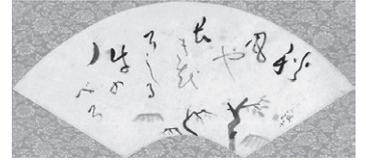


100 日本画 (日本)
小川芋銭
雲乃秋

1934 (昭和9) 年
紙本着色
21.0×53.6 cm

OGAWA Usen
Cloudy Autumn
1934
color on paper
21.0×53.6 cm

JJ202400059000



96 日本画 (日本)
岡本柳南
柳緑花紅図

1922 (大正11) 年
絹本着色
125.5×33.3 cm

OKAMOTO Ryunan
Green Willows and Pink Cherry Blossoms
1922
color on silk
125.5×33.3 cm

JJ202400055000



101 日本画 (日本)
小川芋銭
小町うきくさ

1934 (昭和9) 年
紙本着色
37.2×54.4 cm

OGAWA Usen
Komachi and Duckweeds
1934
color on paper
37.2×54.4 cm

JJ202400060000



97 日本画 (日本)
小川芋銭
於爾八須

1934 (昭和9) 年
紙本着色
直径31.0 cm

OGAWA Usen
Gecko
1934
color on paper
Φ31.0 cm

JJ202400056000



102 日本画 (日本)
小川芋銭
霜の秋

1934 (昭和9) 年
紙本着色
21.0×53.6 cm

OGAWA Usen
Frosty Autumn
1934
color on paper
21.0×53.6 cm

JJ202400061000



98 日本画 (日本)
小川芋銭
枯野

1934 (昭和9) 年
紙本着色
36.6×54.1 cm

OGAWA Usen
Desolate Field
1934
color on paper
36.6×54.1 cm

JJ202400057000



103 日本画 (日本)
小川芋銭
十二橋

1934 (昭和9) 年
紙本着色
直径30.8 cm

OGAWA Usen
Twelve Bridges
1934
color on paper
直径30.8 cm

JJ202400062000



99 日本画 (日本)
小川芋銭
寒湖

1934 (昭和9) 年
紙本着色
127.5×28.8 cm

OGAWA Usen
Cold Lake
1934
color on paper
127.5×28.8 cm

JJ202400058000



104 日本画 (日本)
小川芋銭
十二三橋

1934 (昭和9) 年
紙本着色
52.7×19.0 cm

OGAWA Usen
Twelve-Thirteen Bridges
1934
color on paper
52.7×19.0 cm

JJ202400063000



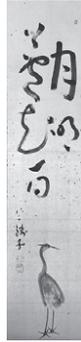
105 日本画 (日本)

小川芋銭
月明盧白

1934 (昭和9) 年
紙本着色
128.0×28.8 cm

OGAWA Usen
Moon Light Black White
1934
color on paper
128.0×28.8 cm

JJ202400064000



110 日本画 (日本)

小川芋銭
梅花印鱗

1934 (昭和9) 年
紙本着色
128.0×32.5 cm

OGAWA Usen
Plum Blossoms
1934
color on paper
128.0×32.5 cm

JJ202400069000



106 日本画 (日本)

小川芋銭
つゆくさ

1934 (昭和9) 年
紙本着色
52.5×25.0 cm

OGAWA Usen
Dayflowers
1934
color on paper
52.5×25.0 cm

JJ202400065000



111 日本画 (日本)

小川芋銭
花還葉

1934 (昭和9) 年
紙本着色
直径30.8 cm

OGAWA Usen
Spider Lilies
1934
color on paper
Φ30.8 cm

JJ202400070000



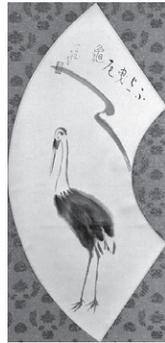
107 日本画 (日本)

小川芋銭
都留

1934 (昭和9) 年
紙本着色
52.8×19.0 cm

OGAWA Usen
Crane
1934
color on paper
52.8×19.0 cm

JJ202400066000



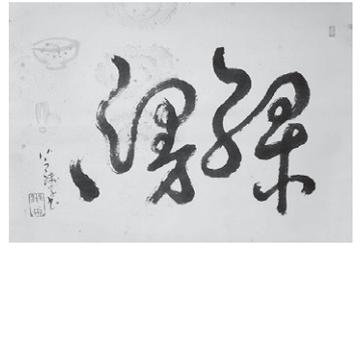
112 日本画 (日本)

小川芋銭
緑漫々

1934 (昭和9) 年
紙本着色
41.8×59.4 cm

OGAWA Usen
Boundless Green
1934
color on paper
41.8×59.4 cm

JJ202400071000



108 日本画 (日本)

小川芋銭
東方朔

1934 (昭和9) 年
紙本着色
31.0×42.6 cm

OGAWA Usen
Dongfang Shuo
1934
color on paper
31.0×42.6 cm

JJ202400067000



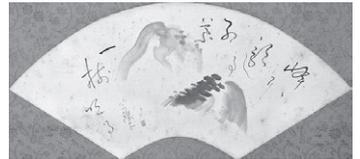
113 日本画 (日本)

小川芋銭
峯々に影して一樹照る

1934 (昭和9) 年
紙本着色
21.0×53.5 cm

OGAWA Usen
A Tree Shines between Darken Mountains
1934
color on paper
21.0×53.5 cm

JJ202400072000



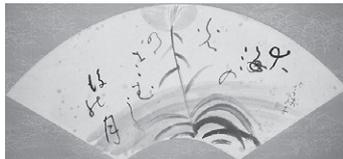
109 日本画 (日本)

小川芋銭
後の月

1934 (昭和9) 年
紙本着色
21.3×53.5 cm

OGAWA Usen
Moon on the Thirteenth Night
1934
color on paper
21.3×53.5 cm

JJ202400068000



114 日本画 (日本)

小川芋銭
靈果

1934 (昭和9) 年
紙本着色
直径31.0 cm

OGAWA Usen
Japanese Staunton-Vine
1934
color on paper
Φ31.0 cm

JJ202400073000



115 日本画 (日本)
小川芋銭
鷺に乗って海渡るすべ

1934 (昭和9) 年
紙本着色
21.2×63.5 cm

OGAWA Usen
Riding Eagle to Cross the Sea
1934
color on paper
21.2×63.5 cm

JJ202400074000



120 日本画 (日本)
小川芋銭
春川過雨

紙本着色
123.7×31.3 cm

OGAWA Usen
Spring River after Rain
color on paper
123.7×31.3 cm

JJ202400079000



116 日本画 (日本)
小川芋銭
小春林池

1936 (昭和11) 年
紙本着色
124.5×32.3 cm

OGAWA Usen
Pond with Trees in Mild Autumn
1936
color on paper
124.5×32.3 cm

JJ202400075000



121 日本画 (日本)
小川芋銭
断橋暮雨

紙本着色
43.2×53.4 cm

OGAWA Usen
Broken Bridge in Evening Rain
color on paper
43.2×53.4 cm

JJ202400080000



117 日本画 (日本)
小川芋銭
闘草粉々

1936 (昭和11) 年頃
紙本着色
123.4×30.7 cm

OGAWA Usen
Stalks Game
1936
color on paper
123.4×30.7 cm

JJ202400076000

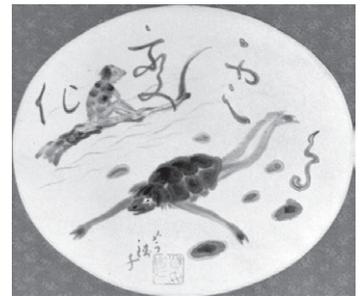


122 日本画 (日本)
小川芋銭
鳥雲変化

紙本着色
28.9×33.5 cm

OGAWA Usen
Transfiguration of Birds and Clouds
color on paper
28.9×33.5 cm

JJ202400081000



118 日本画 (日本)
小川芋銭
安支久左

紙本着色
直径33.4 cm

OGAWA Usen
Reed in Weed
color on paper
Φ33.4 cm

JJ202400077000



123 日本画 (日本)
小川芋銭
調和

紙本着色
124.7×31.4 cm

OGAWA Usen
Harmony
color on paper
124.7×31.4 cm

JJ202400082000



119 日本画 (日本)
小川芋銭
喝破自在

紙本着色
40.5×66.1 cm

OGAWA Usen
Water Imp at Will
color on paper
40.5×66.1 cm

JJ202400078000



124 日本画 (日本)
小川芋銭
野干

紙本着色
123.0×30.5 cm

OGAWA Usen
Fox
color on paper
123.0×30.5 cm

JJ202400083000



125 日本画 (日本)
小川芋銭
藻刈

紙本着色
36.9×54.4 cm

OGAWA Usen
Cutting Waterweed
color on paper
36.9×54.4 cm

JJ202400084000



130 日本画 (日本)
木村金秋
雪中双鴉之図

1916 (大正5) 年
紙本墨画
135.5×30.5 cm

KIMURA Kinsyu
Two Crows in Snow
1916
sumi on paper
135.5×30.5 cm

JJ202400089000



126 日本画 (日本)
小田切春陵
八丁噺御駐蹕之図

1900 (明治33) 年
紙本着色
113.4×45.6 cm

ODAGIRI Syunryou
The Emperor Meiji Viewing the Rice
Harvest at Nagoya Hatchonawate
1900
color on paper
113.4×45.6 cm

JJ202400085000

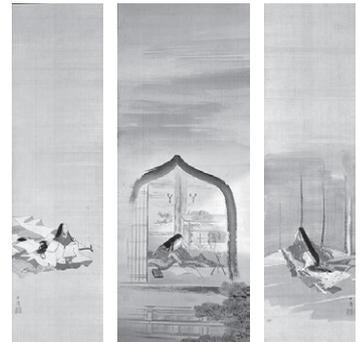


131 日本画 (日本)
久保田米儼
雪花

1888 (明治21) 年頃
絹本着色
1 : 雪 : 104.5×27.7 / 2 : 月 : 104.8×27.7 / 3 :
花 : 104.7×27.7 cm

KUBOTA Beisen
Snow, Moon, and Flower
c. 1888
color on silk
1 : Snow : 104.5×27.7 / 2 : Moon : 104.8×
27.7 / 3 : Flower : 104.7×27.7 cm

JJ202400090000
※個々の作品には枝番として下一桁に1~3を
付す。



3 2 1

127 日本画 (日本)
喜田華堂
桐尾丹楓

紙本着色
38.0×55.7 cm

KIDA Kado
Red Maples at Togano
color on paper
38.0×55.7 cm

JJ202400086000



132 日本画 (日本)
酒井三良
江畔閑月

紙本着色
45.5×53.0 cm

SAKAI Sanryo
Quiet Riverside
color on paper
45.5×53.0 cm

JJ202400091000



128 日本画 (日本)
鬼頭道恭
御絵伝之図

1899 (明治32) 年7月
絹本着色
99.7×54.0 cm

KITO Dokyō
Biographical Pictures of Shinran
1899
color on silk
99.7×54.0 cm

JJ202400087000



133 日本画 (日本)
酒井三良
春耕

紙本着色
30.6×60.8 cm

SAKAI Sanryo
Plowing in Spring
color on paper
30.6×60.8 cm

JJ202400092000



129 日本画 (日本)
鬼頭道恭
十六羅漢之図

1899 (明治32) 年7月
絹本着色
116.6×40.8 cm

KITO Dokyō
Sixteen Arhats
1899
color on silk
116.6×40.8 cm

JJ202400088000



134 日本画 (日本)
住吉広長
翁

絹本着色
106.2×43.5 cm

SUMIYOSHI Hironaga
Okina (Old Man)
color on silk
106.2×43.5 cm

JJ202400093000



135 日本画 (日本)

田中訥言
大井川紅葉行幸之図

絹本着色
107.4×41.8 cm

TANAKA Totsugen
Imperial Visit at Oi River in Autumn
Leaves
color on silk
107.4×41.8 cm

JJ202400094000



140 日本画 (日本)

中島来章
うつら

1871 (明治4) 年
紙本着色
99.0×27.0 cm

NAKAJIMA Raisyo
Quail
1871
color on paper
99.0×27.0 cm

JJ202400099000



136 日本画 (日本)

田中訥言
神雛之図

絹本着色
93.5×33.0 cm

TANAKA Totsugen
Paper-dolls
color on silk
93.5×33.0 cm

JJ202400095000



141 日本画 (日本)

中林竹洞
茄子瓜之図

絹本着色
39.0×51.3 cm

NAKABAYASHI Chikuto
Eggplants and Gourds
color on silk
39.0×51.3 cm

JJ202400100000



137 日本画 (日本)

田中訥言
霖雨漁舟

紙本墨画
90.6×28.7 cm

TANAKA Totsugen
Fishing Boat in Heavy Rain
sumi on paper
90.6×28.7 cm

JJ202400096000



142 日本画 (日本)

中林竹溪
秋景山水

絹本着色
105.3×33.6 cm

NAKABAYASHI Chikkei
Autumn Landscape
color on silk
105.3×33.6 cm

JJ202400101000



138 日本画 (日本)

田中訥言
住吉之古図之模

紙本着色
37.2×59.8 cm

TANAKA Totsugen
Copy of Old Map of Sumiyoshi
color on paper
37.2×59.8 cm

JJ202400097000



143 日本画 (日本)

萩之坊乗円
竹之画賛

紙本墨画
48.8×23.7 cm

HAGINOBO Joen
Bamboo and Self-Praise
sumi on paper
48.8×23.7 cm

JJ202400102000



139 日本画 (日本)

田中訥言
富士

絹本墨画
39.2×59.8 cm

TANAKA Totsugen
Mt. Fuji
sumi on silk
39.2×59.8 cm

JJ202400098000



144 日本画 (日本)

橋本関雪
暮林帰鴉図

1929 (昭和4) 年
絹本着色
155.5×34.2 cm

HASHIMOTO Kansetsu
Crows Return to Forest in Evening
1929
color on silk
155.5×34.2 cm

JJ202400103000



145 日本画 (日本)

橋本独山
松泉隠逸図

紙本着色
149.8×34.5 cm

HASHIMOTO Dokuzan
Reclusive Life with Pine Trees by the
Fountain
color on paper
149.8×34.5 cm

JJ202400104000



150 日本画 (日本)

日比野白圭
びんづるさま

1910 (明治43) 年
紙本着色
109.0×30.9 cm

HIBINO Hakkei
Pindola-Bharadvaja
1910
color on paper
109.0×30.9 cm

JJ202400109000



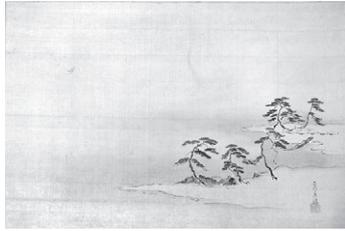
146 日本画 (日本)

花之舎 (帆山唯念)
住吉海辺にほととぎす

絹本着色
37.2×55.5 cm

HANANOYA (HOYAMA Yuinen)
Little Cuckoo at Sumiyoshi Beach
color on silk
37.2×55.5 cm

JJ202400105000



151 日本画 (日本)

松田杏亭
錦秋

絹本着色
56.5×65.6 cm

MATSUDA Kyotei
Beautiful Autumn
color on silk
56.5×65.6 cm

JJ202400110000



147 日本画 (日本)

日比野白圭
蒲郡真景

絹本着色
36.0×58.4 cm

HIBINO Hakkei
Actual View of Gamagori
color on silk
36.0×58.4 cm

JJ202400106000



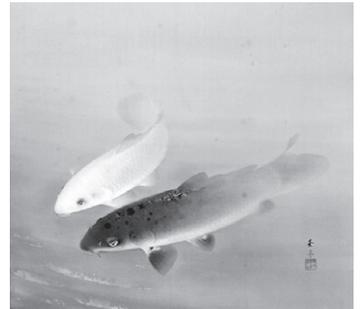
152 日本画 (日本)

松田杏亭
紅白

絹本着色
51.5×57.0 cm

MATSUDA Kyotei
Red and White Carp
color on silk
51.5×57.0 cm

JJ202400111000



148 日本画 (日本)

日比野白圭
鵜飼

1911 (明治44) 年
紙本着色
124.8×30.3 cm

HIBINO Hakkei
Cormorant Fishing
1911
color on paper
124.8×30.3 cm

JJ202400107000



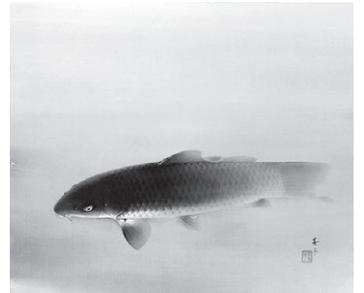
153 日本画 (日本)

松田杏亭
六々魚

絹本着色
43.8×51.0 cm

MATSUDA Kyoutei
Carp
color on silk
43.8×51.0 cm

JJ202400112000



149 日本画 (日本)

日比野白圭
武蔵野図

紙本着色
62.0×36.0 cm

HIBINO Hakkei
Musashino Landscape
color on paper
62.0×36.0 cm

JJ202400108000



154 日本画 (日本)

毛利梅友

春 嵐山春光 / 夏 札森納涼 / 秋 高雄霜後 / 冬 風閣雪後

絹本着色

1 : 春 : 35.5×51.0 / 2 : 夏 : 35.5×50.9 / 3 : 秋 : 35.3×51.0 / 4 : 冬 : 35.4×51.0 cm

MORI Baiyu

Spring : Spring Ray on Arashiyama / Summer : Enjoying Cool Evening at Tadasu-no-Mori / Autumn : Frosty Takao / Winter : Hokaku-ji Temple in Snow color on silk

1 : Spring : 35.5×51.0 / 2 : Summer : 35.5×50.9 / 3 : Autumn : 35.3×51.0 / 4 : Winter : 35.4×51.0 cm

JJ202400113000

※個々の作品には枝番として下一桁に1~4を付す。



1



2



3



4

157 日本画 (日本)

森村宜稻

秋溪雙鹿

絹本着色

142.8×41.2 cm

MORIMURA Gito

Two Deer in Autumnal Mountain Stream color on silk

142.8×41.2 cm

JJ202400116000



158 日本画 (日本)

安田鞞彦

不動明王像

絹本着色

130.2×42.1 cm

YASUDA Yukihiko

Acala: Fierce Buddhist Deity

color on silk

130.2×42.1 cm

JJ202400117000



159 日本画 (日本)

山口素絢

藤の花

1805 (文化2) 年

絹本着色

106.4×35.4 cm

YAMAGUCHI Soken

Wisteria

1805

color on silk

106.4×35.4 cm

JJ202400118000



155 日本画 (日本)

森寛斎

武陵桃源之図

1868 (明治元) 年

紙本着色

119.0×31.0 cm

MORI Kansai

Wulingyuan

1868

color on paper

119.0×31.0 cm

JJ202400114000



160 日本画 (日本)

山元春挙

普話之図

絹本着色

128.2×27.7 cm

YAMAMOTO Shunkyo

Folktale

color on silk

128.2×27.7 cm

JJ202400119000



156 日本画 (日本)

森村宜稻

源語若紫図

絹本着色

115.3×40.8 cm

MORIMURA Gito

Wakamurasaki from The Tale of Genji

color on silk

115.3×40.8 cm

JJ202400115000



161 日本画 (日本)

横山清暉 画 / 有栖川宮熾仁親王 賛

箒

紙本墨画

118.2×29.0 cm

YOKOYAMA Seiki /

Prince Arisuga Taruhito

Broom

sumi on paper

118.2×29.0 cm

JJ202400120000



162 日本画 (日本)

横山大観
湖畔之雨

紙本墨画
45.0×62.1 cm

YOKOYAMA Taikan
Rain on a Lakeside
sumi on paper
45.0×62.1 cm

JJ202400121000



167 日本画 (日本)

渡辺小華
芙蓉鴨図

1871 (明治4) 年
絹本着色
117.5×41.7 cm

WATANABE Syoka
Hibiscuses and Duck
1871
color on silk
117.5×41.7 cm

JJ202400126000



163 日本画 (日本)

横山大観
鶺鴒

紙本着色
44.8×60.4 cm

YOKOYAMA Taikan
Wagtail
color on paper
44.8×60.4 cm

JJ202400122000



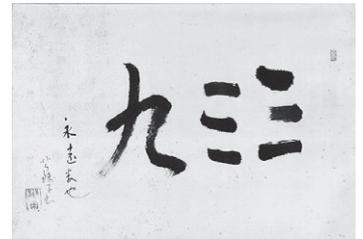
168 書 (日本)

小川芋銭
三三九

1934 (昭和9) 年
紙本着色
69.2×41.2 cm

OGAWA Usen
Three Three Nine
1934
color on paper
69.2×41.2 cm

JC202400001000



164 日本画 (日本)

冷泉為恭
仲国訪小督図

絹本着色
98.8×36.4 cm

REIZEI Tamechika
Kogo Visit Nakanokuni
color on silk
98.8×36.4 cm

JJ202400123000



165 日本画 (日本)

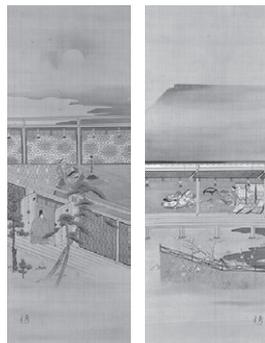
渡辺清
源氏初音之図/源氏須磨之図

絹本着色
1: 源氏初音之図92.2×32.9/2: 源氏須磨之図92.0×32.8 cm

WATANABE Kiyoshi
Hatsune from The Tale of Genji/Suma
from The Tale of Genji
color on silk
1: 92.2×32.9/2: 92.0×32.8 cm

JJ202400124000

※個々の作品には枝番として下一桁に1~2を
付す。



2

1

管理替え等 (1件)

169 映像 (日本)

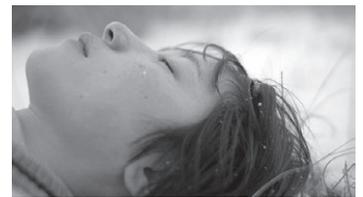
吉開菜央
まざゆめ

2024年
ビデオ
110分

YOSHIGAI Nao
Masayume
2024
video
110min

JV202400002000

愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品



166 日本画 (日本)

渡辺小華
秋江独釣之図

絹本着色
127.8×42.0 cm

WATANABE Syoka
Lonely Angler on an Autumn River
color on silk
127.8×42.0 cm

JJ202400125000



新規寄託品と寄託の状況

2024年度には絵画5点、彫刻・立体3点、資料2点計10件を返却した。

寄託品件数内訳 (2025年3月末現在)

分類	件数
日本画	49
絵画	99
水彩・素描	99
彫刻・立体	26
インスタレーション	0
版画	115
写真	90
資料	16
計	34所蔵者494件

2 保存

保存事業の実施状況

事業項目	内 容
保存環境の整備	展示室および収蔵庫内の空気環境測定を行った。 生物被害対策のための生息調査と徹底清掃を行った。
所蔵作品の保存・修復措置	貸出・展示予定の作品から優先的に、輸送・展示のための最低限の保存処置を行った。 二酸化炭素燻蒸装置一式（えきたんくん・ふくろうくん）を導入した。
所蔵作品の状態調査	翌年度以降に貸出・展示予定の作品について状態調査を行った。 状態が悪く展示ができない作品について、修復を前提とした状態調査を行った。

保存環境の整備業務一覧

No.	内容	目的	作業者
1	バグトラップ調査（年6回）	文化財害虫モニタリング	中部資材(株)
2	空気環境測定 (展示室1～8、展示ケース、荷解梱包室・企画保管庫)	有害物質（有機酸、アンモニア、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド）モニタリング	(株)イカリ消毒

保存処置作品一覧

No.	種別	作家名	作品名	技法、材質	処置内容	処置者
1	彫刻	山本豊市	立女B (JS198400004000)	乾漆	台座への接着	松本達也(漆芸修復家)
2	彫刻・立体	ハンス(ジャン)・アルプ	星座(FS199500001000)	木に彩色	展示用金具作成、取付	(株)ニホンディスプレイ、 兼名彩香(保存担当芸員)
3	絵画	安井曾太郎	パンと肉(JO200800001000)	油彩、画布	グレージングの装着(低反射アクリル)	(有)ACS
4	水彩・素描	ジャーコモ・パッラ	太陽の前を通過する水星(習作) (FD199400001000)	グアッシュ、紙	グレージングの交換(低反射アクリル)	〃
5	版画	フランシス・ピカビア	糸巻き(FD198900002000)	鉛筆・グアッシュ、紙	額装交換	〃
6	水彩・素描	藪野正雄	戦中スケッチ 23点 (JD202300009000～JD202300031000)	鉛筆・水彩、紙	マット装	〃
7	彫刻・立体	ジョージ・シーガル	ロバート&エセル・スカルの肖像 (FS199400001000)	石膏ほか、木製布貼 椅子、油彩・画布	剥落の接着、補強	兼名彩香(保存担当芸員)
8	絵画	宮脇晴	月と雲と山(JO198100017000)	油彩、画布	浮き上がりの接着	〃
9	絵画	松下春雄	髪を洗ふ女(JO202300025000)	油彩、画布	ストリップライニング、画布の変形修正、浮き 上がりの接着、木枠への張り込み	〃
10	絵画	中川一政	マジョリカ壺の向日葵 (JO197100014000)	油彩、画布	剥落の接着、吊り金具の交換	〃

状態調査作品一覧（学術調査を目的とした調査研究を含む）

No.	種別	作家名	作品名	技法、材質	内容、目的等	調査者
1	工芸	-	高麗鉄地金銀象嵌鏡架 (木村定三コレクションM1027)	鍛鉄地に金銀象嵌・ ブロンズ飾金具	復元模造作成	(公財)元興寺文化財研 究所
2	絵画	今井俊満	東方の光(JO198900003000)	油彩、画布	電子走査型顕微鏡(SEM/EDS分析)、熱分解ガ スクロマトグラフ質量分析(Py-Gc/MS分析)	東京文化財研究所
3	版画	エミコ・サワラギ・ギルバート	ニア・ベイ(JD200600001000)	鉛筆、紙	修復計画立案のための処置	坂本雅美(紙本保存修復家)

3 管理

作品の管理

「愛知県美術館所蔵作品点検要領」に基づき、全所蔵作品と寄託作品の所在確認および分類別管理状況確認作業（2024年度は「資料登録品など」）を実施した。

作品の貸出

他の美術館等からの展覧会等への貸出要請に対して、作品の保存状態が比較的良好で、コレクション展や移動美術館等の展示計画に支障がないものについて、展覧会の内容やその意義を勘案し、展示施設・設備の状況を確認した上で、所蔵作品貸出要領に則し貸出を行っている。また、このような館外への貸出も所蔵作品公開の機会と位置付け、各会場での入場者状況を調査している。

貸出の概要

（貸出期間 2024年4月1日～2025年3月31日）

貸出先		件数	点数	総入場者数（うち小中生）※
国内	美術館・博物館	35	276	330,292人（11,952人）
	県関係機関	5	46	0
国外	美術館・博物館	0	0	0
計		40	322	330,292人（11,952人）

※データは2025年3月31日現在。一部、年度をまたいで開催した展覧会を含むが、展覧会会期が2024年度中に掛かる件について記載。

木村定三コレクションの調査研究

『愛知県美術館研究紀要第31号木村定三コレクション編』を発行し、考古資料目録など木村定三コレクションに関する調査研究の成果を公開した。

藤井達吉関係資料の調査研究

藤井達吉の作品内の和歌などについて、友の会所蔵作品管理サポート部会の協力を得て、変体仮名の解読作業を継続して行った。

所蔵作品情報の公開

所蔵品管理システムにコレクションのデータを追加し、著作権保護期間が満了したいわゆるパブリック・ドメインの作品画像を閲覧者が自由にダウンロード、複製、再配布等を行えるよう、整備を継続して進めた。また保護期間内の作品画像の利用について、権利者と順次調整を行ったほか、著作権法第47条に基づいてサムネイル画像の公開を進めた。

施設・設備の管理

- ・固定展示ケースに低反射フィルム貼付（展示室8内面）
- ・可動展示ケースに低反射フィルム貼付（のぞきケース3台）
- ・備品購入
 - 文化財殺虫処理関連機材（えきたんくん・ふくろうくん関連機材）
 - 収蔵庫用かご台車
 - ローリングタワー
 - 加湿器
 - ワイヤレスガイドシステム一式
 - 非常用階段避難車
 - デジタル無線機（10台）

1 所蔵作品の展示公開

コレクション展の概要

コレクション展では、主に20世紀以降の美術の展開やその特質に触れることができる展示を行うと同時に、来館者の関心の多様化や学芸員による調査・研究の成果を反映させ、各期に一つのまとまりのある美術動向や作品群に、企画展と関連する時代や作家などに焦点をあてた特集展示を行っている。

2024年度は、第1期から第4期まで計4回のコレクション展を行った。また、第1期コレクション展の中で新収蔵作品の一部を公開した。

コレクション展の開催状況と入場者数

		総入場者数	一日平均
2023年度 第4期	2024年1月16日(火) — 4月14日(日) 特集等：コレクションズ・ラリー 愛知県美術館・愛知県陶磁美術館 共同企画 木村定三コレクション 修復報告 環頭大刀柄頭 女性のアーティストのコレクション 「名品」はどこから来たのか？	11,130人 ※2024年度のみ = 1,726人	(78日間) 143人 ※2024年度のみ = 144人
	2024年4月26日(金) — 6月30日(日) 特集等：追悼 舟越桂 新収蔵 キャリントン《ウルでの狩り》 新収蔵 中村彝《静物》 鈴木悠哉 archegraph study_Minato 20世紀の絵画と版画 木村定三コレクション 加藤孝一の複面相	22,022人	(57日間) 386人
2024年度 第1期	内訳	企画展「コスチューム・ジュエリー」共通入場者数	19,424人 341人
		コレクション展のみの入場者数	2,598人 46人
2024年度 第2期	2024年7月18日(木) — 9月23日(月・振休) 特集等：県美の名品、裏話 木村定三コレクション 加藤孝一のセラミック 明治から昭和初期の洋画 新制作派協会彫刻部の創立メンバーたち／追悼 舟越桂	13,060人	(59日間) 221人
	内訳	企画展「アブソリュート・チェアーズ」共通入場者数	9,812人 166人
		コレクション展のみの入場者数	3,248人 55人
2024年度 第3期	2024年10月11日(金) — 11月27日(水) 特集等：西洋近代美術の名品 みんなの文化会館美術館 木村定三コレクション 木村定三の古美術蒐集	29,288人	(42日間) 697人
	内訳	企画展「相国寺展」共通入場者数	23,477人 559人
		コレクション展のみの入場者数	5,811人 138人
2024年度 第4期	2025年1月18日(土) — 3月16日(日) 特集等：マックス・クリンガーの芸術——連作版画を中心に—— 西洋近代美術の名品 みんなの文化会館美術館 木村定三コレクション グッドフェローズ 熊谷守一と仲間たち	26,319人	(50日間) 526人
	内訳	企画展「パウル・クレー展」共通入場者数	24,054人 481人
		コレクション展のみの入場者数	2,265人 45人
2024年度 合計		92,415人	(220日間) 420人

コレクション展等の関連イベントおよびメディア掲載

関連イベント

第1期

■コレクショントーク「彫刻家が語る／美術家を語る」

[日 時] 2024年5月11日（土）午後1時30分～2時30分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室8

[講 師] 栗木義夫（彫刻家）

[聞き手] 石崎尚（愛知県美術館主任学芸員）

[参加者] 18人

■視覚に障がいのある方との鑑賞会

[日 時] 2024年6月27日（木）午後1時30分～3時30分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室

[講 師] 藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）、白鞘南海（愛知県美術館学芸員）

[参加者] 3人

■視覚に障がいのある方との鑑賞会

[日 時] 2024年6月29日（土）午前10時30分～12時30分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室

[講 師] 藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）、白鞘南海（愛知県美術館学芸員）

[参加者] 11人

第3期

■コレクショントーク①

「かくも愛されし愛知県文化会館美術館」

[日 時] 2024年10月20日（日）午後4時30分～5時10分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室6

[講 師] 石崎尚（愛知県美術館主任学芸員）

[参加者] 32人

■コレクショントーク②「西洋近代美術の名品」

[日 時] 2024年11月10日（日）午前11時～11時40分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室5

[講 師] 岩間美佳（愛知県美術館学芸員）

[参加者] 21人

■視覚に障がいのある方との鑑賞会

[日 時] 2024年11月14日（木）午後1時30分～3時30分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室

[講 師] 藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）、白鞘南海（愛知県美術館学芸員）、アートな美（ボランティアグループ）

[参加者] 8人

■視覚に障がいのある方との鑑賞会

[日 時] 2024年11月16日（土）午前10時30分～12時30分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室

[講 師] 藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）、白鞘南海（愛知県美術館学芸員）、アートな美（ボランティアグループ）

[参加者] 9人

第4期

■愛知県文化会館70周年記念対談

「文化会館美術館をめぐる」

[日 時] 2025年2月1日（土）午後2時～4時

[会 場] 愛知芸術文化センター12階アトスペースA

[講 師] 中島由実子（福岡県立美術館学芸員）、石崎尚（愛知県美術館主任学芸員）

[参加者] 38人

■コレクショントーク「マックス・クリンガーについて」

[日 時] 2025年2月15日（土）午前11時～11時40分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室4

[講 師] 古田浩俊（愛知県美術館美術課長）

[参加者] 20人

■対話による鑑賞会

[日 時] 2025年2月22日（土）

午前11時～11時40分／午後2時～2時40分

[会 場] 愛知芸術文化センター10階美術館 展示室5

[講 師] 恒川明美（愛知県美術館学芸員）

[参加者] 午前12人、午後12人

メディア掲載

レオノーラ・キャリントン《ウルでの狩り》受贈

- ・小原智恵「寄贈の5億円絵画 公開中」『朝日新聞』朝刊、2024年5月18日
- ・副田一穂「キャリントン『ウルでの狩り』受贈」『美術の窓』2024年6月
- ・「愛知県美にキャリントン絵画寄贈 評価額5億円」『新美術新聞』2024年6月15日
- ・「レオノーラ・キャリントンの絵画《ウルでの狩り》、愛知県美術館が個人から受贈」『愛知芸術文化センター情報誌AAC Journal』vol. 121、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年9月

コレクション関連

吉田哲也《Untitled》1998年、トタン、はんだ

- ・富井大裕（美術家）「はみ出す作品十選（9）」『日本経済新聞』朝刊、2024年7月1日

高橋皓子《行間》1981年、麻

高橋皓子《地衣のシリーズ》1979年、木綿、綿

- ・「目に見えないもの、その世界 高橋皓子 愛知県美術館 収蔵作家インタビュー」『愛知芸術文化センター情報誌AAC Journal』vol. 120、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年6月
- ・「目に見えないもの、その世界 高橋皓子 愛知県美術館 収蔵作家インタビュー」『AACタイム』愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年6月3日

小栗沙弥子《渚》2020年、アルミニウム・紙、板

小栗沙弥子《飾り》2015年、木

小栗沙弥子《飾り》2018年、木

小栗沙弥子《地面を壁を歩く》2020年、紙

小栗沙弥子《地面を壁を歩く》2021年、紙

- ・「とるにたりないものはなし 小栗沙弥子 愛知県美術館 収蔵作家インタビュー」『愛知芸術文化センター情報誌AAC Journal』vol. 122、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年12月
- ・「とるにたりないものはなし 小栗沙弥子 愛知県美術館 収蔵作家インタビュー」『AACタイム』愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年12月11日

第1期コレクション展

- ・「自分のナショナルリティは何か。愛知県美術館 栗木義夫 収蔵作家インタビュー」『愛知芸術文化センター情報誌AAC Journal』vol. 121、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年9月
- ・「自分のナショナルリティは何か。愛知県美術館 栗木義夫 収蔵作家インタビュー」『AACタイム』愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年10月9日

作品裏面画像公開

- ・野口駿「収蔵作品の裏面 見どころ満載」『朝日新聞』朝刊、2024年5月18日
- ・早稲田システム開発株式会社「『作品の裏』で知的好奇心を刺激 愛知県美術館」『MAPPS Press』2024年5月
- ・無記名「絵画や彫刻の裏面をウェブで公開 愛知県美術館、コレクションから80点」『時事通信』2024年5月27日
- ・宮崎正嗣「名画の裏側に秘話」『中日新聞』夕刊、2024年8月30日
- ・株式会社ミュージアムメディア研究所「『作品の裏』で知的好奇心を刺激 愛知県美術館」『ゼロから始めるデジタルアーカイブ』2024年11月

第3期コレクション展

- ・「さわって対話しながらアートを巡る旅へ『視覚に障がいのある方へのプログラム』鑑賞体験」『AACタイム』2024年12月25日

第28回アートフィルム・フェスティバル

- ・「第28回アートフィルム・フェスティバルでオリジナル映像作品 吉開菜央監督『まさゆめ』世界初公開&上映後トークも！」『AACタイム』愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2025年2月14日
- ・「そこにシナリオはない。——身体感覚で紡ぐ映画 吉開菜央 愛知県美術館 収蔵作家インタビュー」『愛知芸術文化センター情報誌AAC Journal』vol. 123、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2025年3月
- ・「そこにシナリオはない。——身体感覚で紡ぐ映画 吉開菜央 愛知県美術館 収蔵作家インタビュー」『AACタイム』愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2025年3月17日

地方独立行政法人化関連

- ・南拡大朗「県美術館の運営 地方独法化」『中日新聞』朝刊、2024年4月9日
- ・荒川基従「芸文センターコンセッション方式検討」『毎日新聞』朝刊、2024年4月20日
- ・多園尚樹「県の文化施設活性化 検討」『中日新聞』朝刊、2024年5月23日
- ・荒川基従「県美術館機構の理事長に勝野氏 愛知・中部電会長」『毎日新聞』朝刊、2025年3月30日、朝刊

新収蔵庫

- ・奥村圭吾「作品保管へ共同収蔵庫 県美など3施設、全国初」『中日新聞』愛知県内版、2025年2月14日

コレクション展の展示作品リスト

2024年度第1期コレクション展展示作品リスト（2024年4月26日（金）— 6月30日（日））

前年度に受贈したレオノーラ・キャリントン《ウルでの狩り》と中村彝《静物》の初公開にともなう特集展示、同じく前年度に購入した鈴木悠哉の立体作品の初公開にともなう特集展示のほか、当館では初となる加藤孝一の特集展示などを行った。

前室1 追悼 舟越桂		版画		版画		展示室5 新収蔵 中村彝《静物》	
彫刻・立体	舟越桂 肩で眠る月 1996年	ルフィーノ・タマヨ 木村定三コレクション M2524 窓辺の顔 1976年	ルフィーノ・タマヨ 木村定三コレクション M2523 座っている人物 1976年	絵画	高橋由一 厨房具 1878-79年	絵画	高橋由一 不忍池 1880年頃
彫刻・立体	舟越保武 シオン 1979年	ヘンリー・ミラー 松田みどり氏寄贈 仮面をかぶった顔 1968年	レオノーラ・フィニ 阿部靖子氏寄贈 マルセル・シュウオッフ『モネルの書』より 新たな希望 1976年	絵画	山本芳翠 月下の裸婦 1882-86年頃	絵画	浅井忠 八王子付近の街 1887年
彫刻・立体	中原悌二郎 平柳田中像 1919-21年	ロベルト・マッタ 『ホメロス（男-母）IV：支点』 1983年	ロベルト・マッタ 『ホメロス（男-母）IV：支点』 1983年	絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 黒田清輝 暖き日 1897年	絵画	久米桂一郎 秋景 1892年
展示室4 新収蔵 キャリントン《ウルでの狩り》		版画	ロベルト・マッタ 支点の支点 1983年	絵画	山下新太郎 白耳義の少女 1909年	絵画	梅原龍三郎 若き羅馬人 1909年
絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 グスタフ・クリムト 人生は戦いなり（黄金の騎士） 1903年	版画	ロベルト・マッタ 雌影 1983年	絵画	梅原龍三郎 横臥裸婦 1908年	絵画	野崎華年 武具 1895年
絵画	東清志・悦子氏寄贈/令和5年度新収蔵作品 レオノーラ・キャリントン ウルでの狩り 1946年頃	版画	ロベルト・マッタ 平和は新しい理想 1983年	絵画	鈴木不知 山畑 1910年	絵画	安井曾太郎 パンと肉 1910年
考古遺物	メソポタミア 木村定三コレクション M2437 円筒印章（ヤギとオオカミ） ジェムデト・ナスル期（前3100-2900年頃）	版画	ロベルト・マッタ デカルトのカードを再び見る 1983年	絵画	安井曾太郎 婦人像 1912年頃	絵画	青木繁 太田の森 1902年
考古遺物	メソポタミア 木村定三コレクション M2437 円筒印章（謁見図） イシン・ラルサ時代（前2000年頃）	版画	ロベルト・マッタ 妄想を選ぶ 1983年	絵画	坂本繁二郎 海岸の家 1915年	絵画	長原孝太郎 山村 1919年
考古遺物	メソポタミア 木村定三コレクション M2440 円筒印章印影（狩猟文） 中期アッシリア時代（前14-11世紀）	版画	ロベルト・マッタ 燃える思いの赤外線 1983年	絵画	岡田三郎助 鬼頭鍋三郎氏寄贈 山県有朋像 1913年	絵画	中村彝 少女裸像 1914年
考古遺物	メソポタミア 木村定三コレクション M2439 円筒印章（狩猟文） 新アッシリア時代（前9-7世紀）	版画	ロベルト・マッタ 四角い炉 1983年	絵画	中村彝 寄贈作品/令和5年度新収蔵作品 静物 1911年		
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士 1954年	版画	ロベルト・マッタ 結び目の真実 1983年				
参考資料	愛知芸術文化センターアートライブラリー 『VVV』1号より アンケート「神話や伝説に登場するさまざまな生き物の今日における相対的な魅力について」 1942年	版画	ロベルト・マッタ 本質の要素 1983年				
参考資料	愛知芸術文化センターアートライブラリー 『VVV』23号より シャルル・ドイツ「その日は攻撃」 1943年	版画	ロベルト・マッタ 入口は出口にあり 1983年				
参考資料	愛知芸術文化センターアートライブラリー 『VVV』4号より レオノーラ・キャリントン「ダウン・ビロウ」 1944年	考古遺物	メキシコ ナヤリット様式 動物像 6世紀頃				
絵画	浅井裕介 野生の星 2019年	考古遺物	メキシコ モンテ・アルバン オウム像 先古典期（前2-後2世紀）				
版画	ルフィーノ・タマヨ 木村定三コレクション M2522 『15のエッチング』より顔 1975年	考古遺物	メキシコ 仮面を持つ犬像 前5-後7世紀				
版画	ルフィーノ・タマヨ 木村定三コレクション M2525 『15のエッチング』より黒い人物 1975年	考古遺物	メキシコ コリマ様式か？ 人物像 不詳				
版画	ルフィーノ・タマヨ 木村定三コレクション M2521 『15のリトグラフ』より赤い顔 1973年	考古遺物	メキシコ 中央高原 人物坐像 3-4世紀頃				

絵画	中村彝 静物	1915年頃
彫刻・立体	萩原守衛 女の胴	1907年 (1993年鑄造)
彫刻・立体	中原悌二郎 憩える女	1919年
彫刻・立体	中原悌二郎 エチュード	1914年 (1991年鑄造)
資料	戸張孤雁 煌めく嫉妬	1924年 (1995年鑄造)
絵画	岸田劉生 斎藤与里氏像	1913年
絵画	浜田葆光 目黒川	藤井達吉コレクション FT239 1912年
絵画	木村荘八 瓶を持っている女	1915年
絵画	大沢鉦一郎 ジンベを着た少女	株式会社東海銀行寄贈 1920年
絵画	山田陸三郎 樹間風景	中嶋美瑾子氏寄贈 1919年
絵画	宮脇晴 自画像	1920年
絵画	佐伯祐三 自画像	1917年
絵画	小出楯重 蔬菜静物	1925年
絵画	神原泰 生命の流動	1924年
絵画	国吉康雄 荒天	1936年
絵画	清水登之 森に憩う人	1929年
絵画	川島理一郎 伎場の囃	秋田利松氏寄贈 1925年
絵画	藤田嗣治 青衣の少女	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 1925年
絵画	前田寛治 褐衣婦人像	1924年頃
絵画	中山巍 青背座婦	桑原幹根氏寄贈 1927年
絵画	里見勝蔵 裸婦	1928-29年頃
絵画	小島善太郎 房州風景	1927年 (1930年改変)

絵画	村井正誠 ゴルフジュアンの船	1929年
絵画	古賀春江 夏山	1927年
絵画	海老原喜之助 ゲレンデ	1930年
絵画	満谷国四郎 裸婦	1930年
絵画	梅原龍三郎 北京紫禁城	1939年
絵画	安井曾太郎 承德喇嘛廟	1938年
絵画	猪熊弦一郎 馬と裸婦	1936年
絵画	宮本三郎 裸婦	宮本美音子氏寄贈 1937年
水彩・素描	鬘光 自画像	1934年
絵画	熊谷守一 線裸	木村定三コレクション KT109 1927年
絵画	熊谷守一 麥畑	木村定三コレクション M279 1939年
水彩・素描	松本竣介 ニコライ堂	1941年
彫刻・立体	本郷新 裸婦座像	現代彫刻センター寄贈 1975年

展示室6 鈴木悠哉 archegraph study_Minato

水彩・素描	鈴木悠哉 archegraph study_Minato	令和5年度新収蔵作品 2016-2023年
彫刻・立体	鈴木悠哉 Lifted Pale Shadow (N35.10586° E136.88428)	令和5年度新収蔵作品 2023年
彫刻・立体	鈴木悠哉 Curved Little Sea (vertical)	令和5年度新収蔵作品 2023年
彫刻・立体	鈴木悠哉 Misidentification	令和5年度新収蔵作品 2023年
彫刻・立体	鈴木悠哉 Vanished Marker (N35.09951° E136.87534°)	令和5年度新収蔵作品 2023年
映像	鈴木悠哉 Harbor Course	令和5年度新収蔵作品 2024年

展示室7 20世紀の絵画と版画 厚みと薄さのあいだ

絵画	パブロ・ピカソ 青い肩かけの女	株式会社東海銀行寄贈 1902年
----	--------------------	---------------------

絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー グラスのある静物	1912年
版画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー 三本の道	1917年
版画	エミール・ノルデ 騎士	1906年
版画	エミール・ノルデ おしゃべり	1917年
絵画	エミール・ノルデ 静物L (アマゾン、能面等)	1915年
絵画	玉谷文男・倅子夫妻からの寄附金による購入 ポール・ゴーギャン 木靴職人	1888年
版画	玉谷文男・倅子夫妻からの寄附金による購入 ポール・ゴーギャン 水浴するブルターニュの女たち	1889年
版画	玉谷文男・倅子夫妻からの寄附金による購入 ポール・ゴーギャン テ・ポ (夜)	1893-94年
絵画	アンリ・マティス 待つ	中部電力株式会社寄贈 1921-22年
版画	アンリ・マティス マラルメ詩集	1932年
絵画	蟹江プロバン株式会社からの寄附金による購入 フェルナン・レジェ 緑の背景のコンポジション (葉のあるコンポジション)	1931年
版画	フェルナン・レジェ サーカス	1950年
絵画	フランティシェク・クプカ 灰色と金色の展開	1920-21年
版画	フランティシェク・クプカ 『白と黒の四つの物語』	1926年
版画	ジャック・ヴィヨン 横顔のイヴォンス	1913年
版画	ジャック・ヴィヨン 機械のある工場	1914年
絵画	ジャック・ヴィヨン 存在	1920年
絵画	寺島八千代氏からの寄附金による購入 エドヴァルド・ムンク イブセン『幽霊』からの一場面	1906年
版画	エドヴァルド・ムンク 病める子	1894年
版画	エドヴァルド・ムンク 接吻	1895年
版画	エドヴァルド・ムンク 橋の上の少女たち	1903年

展示室8 木村定三コレクション 加藤孝一の複面相

絵画	加藤孝一 瀬戸の風景	個人蔵 1948年
絵画	加藤孝一 煙突のある風景B	個人蔵 1988年
彫刻・立体	加藤孝一 ハライタ男（自画像）	木村定三コレクション M688 1960年
彫刻・立体	加藤孝一 鳥	木村定三コレクション M2947 20世紀後半
彫刻・立体	加藤孝一 ヘアスタイルパリ	個人蔵 1977年
彫刻・立体	加藤孝一 ほうろく絵付け 顔5	木村定三コレクション M680 1967年
彫刻・立体	加藤孝一 ほうろく絵付け 顔7	木村定三コレクション M682 20世紀後半
彫刻・立体	加藤孝一 染付皿 冠富士	木村定三コレクション M673 1978年
彫刻・立体	加藤孝一 おはなはん	木村定三コレクション M752 1966年
彫刻・立体	加藤孝一 子供（蓋置）	木村定三コレクション M650 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 顔	木村定三コレクション M710 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 クリチャン	木村定三コレクション M658 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 すもう	木村定三コレクション M703 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 虎（中）	木村定三コレクション M2638 1961年
彫刻・立体	加藤孝一 仔犬	木村定三コレクション M683 1973年
彫刻・立体	加藤孝一 渦中の人	木村定三コレクション M684 1973年
彫刻・立体	加藤孝一 ありくい	木村定三コレクション M713 1963年
彫刻・立体	加藤孝一 亀	木村定三コレクション M711 1960年
彫刻・立体	加藤孝一 うなぎ	木村定三コレクション M698 20世紀後半
彫刻・立体	加藤孝一 怪獣	木村定三コレクション M685 1965年
彫刻・立体	加藤孝一 鰐	木村定三コレクション M685 1965年

彫刻・立体	加藤孝一 蟲	木村定三コレクション M758 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 面	木村定三コレクション M732 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 微笑	木村定三コレクション M763 1969年
彫刻・立体	加藤孝一 顔	木村定三コレクション M722 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 ながし目	木村定三コレクション M761 1965年
彫刻・立体	加藤孝一 鼻	木村定三コレクション M712 1963年
彫刻・立体	加藤孝一 デモ隊	木村定三コレクション M756 1963年
彫刻・立体	加藤孝一 六地藏	木村定三コレクション M764 1965年
彫刻・立体	加藤孝一 壺	木村定三コレクション M2628 1963年
彫刻・立体	加藤孝一 きんちゃく	木村定三コレクション M2630 1961年
彫刻・立体	加藤孝一 馬	木村定三コレクション M694 1965年
彫刻・立体	加藤孝一 くわえたばこ	木村定三コレクション M2632 1973年
彫刻・立体	加藤孝一 もずのいけにえ	木村定三コレクション M724 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 戦士	木村定三コレクション M661 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 お地藏さま	木村定三コレクション M696 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 地藏様	木村定三コレクション M747 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 お地藏さま	木村定三コレクション M691 20世紀後半
彫刻・立体	加藤孝一 芋頭地藏	木村定三コレクション M2633 1964年
彫刻・立体	加藤孝一 目玉焼きをどうぞ	木村定三コレクション M675 1976年
彫刻・立体	加藤孝一 不詳	個人蔵 1970年代
彫刻・立体	加藤孝一 菊	個人蔵 1970年代

前室2

絵画	味岡伸太郎 本坂地質調査16-1	1995年
彫刻・立体	加藤孝一 顔	木村定三コレクション M647 1956年
彫刻・立体	加藤孝一 壺（花まつり）	木村定三コレクション M669 1956年
彫刻・立体	加藤孝一 ピカソ	木村定三コレクション M744 1964年
参考資料	加藤孝一 写真アルバム	個人蔵 1950～60年代
参考資料	加藤孝一 写真アルバム	個人蔵 1960～70年代
彫刻・立体	柳原義達 風の中の鴉	1982年

10階ロビー

彫刻・立体	青木野枝 Untitled (NA96-2)	1996年
-------	---------------------------	-------

プラスキューブ

映像	愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品 / AAC/APMoA Film SHIMURAbros 車輪の上の蝶	2022年
----	--	-------

10階屋上庭園（レストラン脇）

彫刻・立体	財団法人日本宝くじ協会寄贈 アルナルド・ポモドーロ 飛躍の瞬間	1984年
-------	---------------------------------------	-------

屋外展示スペースⅠ（12階屋上）

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女	1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地	1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造	1988年

屋外展示スペースⅡ（10階）

彫刻・立体	今井瑾郎 大地	1992年
-------	------------	-------

12階アールスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女	1966年
-------	----------------	-------

2024年度第2期コレクション展展示作品リスト（2024年7月18日（木）— 9月23日（月・振休））

第1期から継続する加藤孝一、舟越桂の特集のほか、絵の裏側に残された情報などに着目した特集、明治から昭和半ばまでの洋画を中心とした特集を行った。

展示室2 県美の名品、裏話		展示室2 木村定三コレクション 加藤孝一のセラミック		彫刻・立体	
絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 グスタフ・クリムト 人生は戦いなり（黄金の騎士） 1903年	彫刻・立体	加藤孝一 面 1964年	彫刻・立体	加藤孝一 天女 木村定三コレクション M653 20世紀後半
絵画	玉谷文男・榎子夫妻からの寄附金による購入 ポール・ゴーギャン 木靴職人 1888年	彫刻・立体	加藤孝一 微笑 1969年	彫刻・立体	加藤孝一 ブラシ 木村定三コレクション M728 20世紀後半
絵画	パブロ・ピカソ 株式会社東海銀行寄贈 青い肩かけの女 1902年	彫刻・立体	加藤孝一 顔 1964年	彫刻・立体	加藤孝一 少女 木村定三コレクション M718 20世紀後半
絵画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 女性像 1890年頃	彫刻・立体	加藤孝一 顔 1964年	彫刻・立体	加藤孝一 トリ 木村定三コレクション M655 20世紀後半
絵画	寺島八千代氏からの寄附金による購入 エドヴァルド・ムンク イブセン『幽霊』からの一場面 1906年	彫刻・立体	加藤孝一 ありくい 1963年	彫刻・立体	加藤孝一 赤エボシ 木村定三コレクション M662 20世紀後半
絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー グラスのある静物 1912年	彫刻・立体	加藤孝一 亀 1960年	彫刻・立体	加藤孝一 オタマジャクシ 木村定三コレクション M731 20世紀後半
絵画	エミール・ノルデ 静物L（アマゾン、能面等） 1915年	彫刻・立体	加藤孝一 うなぎ 20世紀後半	彫刻・立体	加藤孝一 のみ 木村定三コレクション M730 20世紀後半
絵画	ジョルジュ・ブラック 水浴する女性と3つの果実 1926年	彫刻・立体	加藤孝一 虫 1964年	彫刻・立体	加藤孝一 へび 木村定三コレクション M725 20世紀後半
絵画	ジョアン・ミロ 絵画 1925年	彫刻・立体	加藤孝一 虎（中） 1961年	彫刻・立体	加藤孝一 はす 木村定三コレクション M651 1964年
絵画	ポール・デルヴォー こだま（あるいは「街路の神秘」） 1943年	彫刻・立体	加藤孝一 仔犬 1973年	彫刻・立体	加藤孝一 おはなはん 木村定三コレクション M752 1966年
絵画	ハンス（ジャン）・アルプ 森 1917年頃	彫刻・立体	加藤孝一 馬 1965年	彫刻・立体	加藤孝一 子供（蓋置） 木村定三コレクション M650 1964年
絵画	ジャック・ヴィヨン 存在 1920年	彫刻・立体	加藤孝一 くわえたばこ 1973年	彫刻・立体	加藤孝一 クリチャン 木村定三コレクション M658 1964年
絵画	フランティシェク・クプカ 灰色と金色の展開 1920-21年	彫刻・立体	加藤孝一 もずのいけにえ 1964年	彫刻・立体	加藤孝一 顔 木村定三コレクション M710 1964年
絵画	アンリ・マティス 中部電力株式会社寄贈 待つ 1921-22年	彫刻・立体	加藤孝一 戦士 1964年	彫刻・立体	加藤孝一 すもう 木村定三コレクション M703 1964年
絵画	バルテュス 寺島八千代氏寄贈 白馬の上の女性曲馬師 1941年（1945年加筆）	彫刻・立体	加藤孝一 デモ隊 1963年	彫刻・立体	加藤孝一 お地蔵さま 木村定三コレクション M696 1964年
絵画	ルーチョ・フォンターナ 空間概念 1960年	彫刻・立体	加藤孝一 六地蔵 1965年	彫刻・立体	加藤孝一 地蔵様 木村定三コレクション M747 1964年
絵画	ジョーゼフ・アルバース 正方形頌 1962年	彫刻・立体	加藤孝一 ハライタ男（自画像） 1960年	彫刻・立体	加藤孝一 お地蔵さま 木村定三コレクション M691 20世紀後半
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士 1954年	彫刻・立体	加藤孝一 渦中の人 1973年	彫刻・立体	加藤孝一 芋頭地蔵 木村定三コレクション M2633 1964年
絵画	東清志・悦子氏寄贈／令和5年度新収蔵作品 レオノーラ・キャリントン ウルでの狩り 1946年頃	彫刻・立体	加藤孝一 鱈 1965年	彫刻・立体	加藤孝一 怪獣 木村定三コレクション M685 1965年
				展示室2 明治から昭和初期の洋画	
絵画	高橋由一 厨房具 1878-79年				

絵画	浅井忠 八王子付近の街	1887年
木彫・素描	小山正太郎 西船堀村	1891年
絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 黒田清輝 暖き日	1897年
絵画	久米桂一郎 秋景	1892年
絵画	梅原龍三郎 横臥裸婦	1908年
絵画	梅原龍三郎 若き羅馬人	1909年
絵画	山下新太郎 白耳義の少女	1909年
絵画	安井曾太郎 パンと肉	1910年
絵画	安井曾太郎 婦人像	1912年頃
絵画	岡田三郎助 山県有朋像	鬼頭鍋三郎氏寄贈 1913年
絵画	鈴木不知 山畑	1910年
絵画	野崎華年 武具	1895年
絵画	青木繁 太田の森	1902年
絵画	坂本繁二郎 海岸の家	1915年
絵画	岸田劉生 斎藤与里氏像	1913年
絵画	木村莊八 瓶を持っている女	1915年
絵画	小出檜重 N婦人像	1918年
彫刻・立体	荻原守衛 女の胴	1907年（1993年鑄造）
彫刻・立体	中原悌二郎 エチュード	1914年（1991年鑄造）
彫刻・立体	戸張孤雁 トルソ	1922年か
絵画	岸田劉生 高須光治君之肖像	1915年
絵画	河野通勢 自画像	1917年

絵画	大沢鉦一郎 大曾根風景	1919年
絵画	大沢鉦一郎 ジンベを着た少女	株式会社東海銀行寄贈 1920年
絵画	宮脇晴 自画像	1920年
絵画	前田寛治 褐衣婦人像	1924年頃
絵画	神原泰 生命の流動	1924年
絵画	古賀春江 夏山	1927年
絵画	佐伯祐三 自画像	1917年
絵画	小出檜重 蔬菜静物	1925年
絵画	川島理一郎 伎場の囀	秋田利松氏寄贈 1925年
絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 藤田嗣治 青衣の少女	1925年
絵画	海老原喜之助 雪山と樵	1930年
絵画	小島善太郎 房州風景	1927年（1930年改変）
絵画	中山巍 青背座婦	桑原幹根氏寄贈 1927年
絵画	里見勝蔵 裸婦	1928-29年頃
絵画	清水登之 森に憩う人	1929年
絵画	満谷国四郎 裸婦	1930年
絵画	梅原龍三郎 北京紫禁城	1939年
絵画	安井曾太郎 承德喇嘛廟	1938年
絵画	猪熊弦一郎 馬と裸婦	1936年
絵画	宮本三郎 裸婦	宮本美音子氏寄贈 1937年
展示室3 新制作派協会彫刻部の創立メンバーたち／追悼 舟越桂		
彫刻・立体	本郷新 無辜の民「油田地帯」	1970年（1991年鑄造）

彫刻・立体	柳原義達 黒人の女	1956年
彫刻・立体	舟越保武 シオン	1979年
彫刻・立体	佐藤忠良 レイ	1980年
彫刻・立体	舟越桂 肩で眠る月	1996年
彫刻・立体	舟越桂 つばさを拡げる鳥がみえた	寄託作品 1985年

10階ロビー

彫刻・立体	青木野枝 Untitled (NA96-2)	1996年
-------	---------------------------	-------

10階屋上庭園（レストラン脇）

彫刻・立体	財団法人日本宝くじ協会寄贈 アルナルド・ポモドーロ 飛躍の瞬間	1984年
-------	---------------------------------------	-------

屋外展示スペース I（12階屋上）

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女	1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地	1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造	1988年

屋外展示スペース II（10階）

彫刻・立体	今井瑾郎 大地	1992年
-------	------------	-------

12階アートのスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女	1966年
-------	----------------	-------

2024年度第3期コレクション展展示作品リスト（2024年10月11日（金）—11月27日（水））

西洋近代美術の名品の特集、愛知県文化会館美術館の開館70周年を記念する特集、木村定三氏が蒐集した古美術品の特集を行った。

展示室5 西洋近代美術の名品		展示室6 みんなの文化会館美術館		展示室7 木村定三の古美術蒐集	
彫刻・立体	ジョルジュ・ミンヌ 聖遺物箱を担ぐ少年 1897年	絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー グラスのある静物 1912年	絵画	杉本健吉 邪鬼 作者遺贈 1955年
参考資料	愛知芸術文化センターアートライブラリー ライナー・ショッホ他編『アルブレヒト・デューラー：版画芸術』第1巻「銅版画・鉄版エッチング・ドライポイント」 2001年	絵画	エミール・ノルデ 静物L（アマゾン、能面等） 1915年	水彩・素描	杉本健吉 邪鬼に添付されていた手紙 作者遺贈 1955年
絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 グスタフ・クリムト 人生は戦いなり（黄金の騎士） 1903年	絵画	蟹江プロパン株式会社からの寄附金による購入 フェルナン・レジェ 緑の背景のコンポジション （葉のあるコンポジション） 1931年	絵画	横井礼以 すっぽん 1958年頃
絵画	バルテュス 白馬の上の女性曲馬師 寺島八千代氏寄贈 1941年（1945年加筆）	絵画	ジャック・ヴィヨン 存在 1920年	絵画	上原欽二 喘ぐ 1958年
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士 1954年	絵画	フランティシェク・クプカ 灰色と金色の展開 1920-21年	絵画	岡田徹 緑の作品（船祭り） 1961年
絵画	東清志・悦子氏寄贈／令和5年度新収蔵作品 レオノーラ・キャリントン ウルでの狩り 1946年頃	絵画	ジョージア・オキーフ 抽象 第6番 1928年	絵画	市ノ木慶治 子供 1932年
絵画	エドワード・ジョン・ポインター 世界の若かりし頃 1891年	絵画	ジョーゼフ・アルバース 正方形頌 1962年	絵画	丹羽和子 占う女 1964年
絵画	エドゥワール・ヴェイヤール 窓辺の女 1898年	絵画	ニコラ・ド・スタール コンポジション 1948年	日本画	正木公 美術館の窓 名古屋市博物館寄贈 1972年
彫刻・立体	オーギュスト・ロダン 歩く人 1900年	絵画	ジャン・デュビュッフェ 二人の脱走兵 1953年	日本画	松田文子 哀歌 1952年頃
絵画	アンリ・マティス 待つ 中部電力株式会社寄贈 1921-22年	絵画	アントニ・タピエス コンポジション 1977年	絵画	竹谷富士雄 浜へ出る路 1966年
絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー 日の当たる庭 1935年	絵画	アド・ラインハート No. 114 1950年	絵画	リュシアン・クートー 干潮の帽子 1962年
絵画	ピエール・ボナール にぎやかな風景 1913年頃	絵画	サム・フランシス 消失に向かう地点の青 1958年	絵画	ジョルジュ・パパゾフ 無題 1928年頃
絵画	ラウル・デュフィ サンタドレスの浜辺 1906年	絵画	フランク・ステラ リヴァー・オブ・ポンズ IV 1969年	絵画	ゲンナジー・ソロヴィフ クレムリン 1973年
絵画	アルベール・マルケ ノートルダムの後陣 1902年	展示室6 みんなの文化会館美術館		展示室7 木村定三の古美術蒐集	
絵画	ポール・デルヴォー こだま（あるいは「街路の神秘」） 1943年	絵画	鶴岡政男 夜 1955年	工芸	木村定三コレクション M1153 十牛図霰釜 室町時代（15世紀-16世紀）
絵画	パブロ・ピカソ 青い肩かけの女 株式会社東海銀行寄贈 1902年	日本画	藤井達吉 日の出 1957年頃	工芸	木村定三コレクション M1416 茶入 銘「八重垣」 江戸時代（17世紀前半）
絵画	アメデオ・モディリアーニ カリアティード 1911-13年	絵画	太田三郎 人物（昇天） 1955年頃	日本画	芸愛 鍾馗図 木村定三コレクション M2142 室町時代（16世紀）
絵画	寺島春恵氏寄贈／令和5年度新収蔵作品 ジョルジュ・ブラック 水浴する女性と3つの果実 1926年	絵画	鬼頭鍋三郎 マドモアゼルM 1954年	日本画	伊藤若冲 六歌仙図 木村定三コレクション M2029 寛政3（1791）年
		日本画	我妻碧宇 谷間の岩 1948年頃	日本画	伊藤若冲 菊に双鶴図 木村定三コレクション M2028 江戸時代中期（18世紀後半）
				日本画	伊藤若冲 伏見人形図 木村定三コレクション M2030 江戸時代中期（18世紀後半）

日本画	伊藤若冲 若竹雄鶏／梅花雌鶏図 江戸時代中期（18世紀後半）	木村定三コレクション M2027
日本画	与謝蕪村 若竹図 江戸時代中期（18世紀後半）	木村定三コレクション KT130
日本画	与謝蕪村 富嶽列松図 安永7-天明3年（1778-83年）	木村定三コレクション M2890
日本画	浦上玉堂 山紅於染図 江戸時代後期（19世紀初頭）	木村定三コレクション M2891

前室2

考古遺物	青銅蟠螭文壺 中国・春秋時代（紀元前8世紀-5世紀）	木村定三コレクション M308
考古遺物	饗養文爵 中国・清時代（17世紀-20世紀）	木村定三コレクション M2283
考古遺物	双鳳六花鏡 南宋-元時代（13-14世紀）	木村定三コレクション M335
工芸	蓬萊硯 中国・北宋時代（11世紀）	木村定三コレクション M2347
工芸	石渠硯 江戸時代末期-明治時代（19世紀）	木村定三コレクション M2362

彫刻・立体	ジャーコモ・マンズー 踊りのステップ 1953年
彫刻・立体	ジャーコモ・マンズー ある主題によるヴァリエーション 1947-66年
彫刻・立体	レイモン・デュシャン＝ヴィヨン 恋人たち 1913年
彫刻・立体	エミール＝アントワヌ・ブルデル 両手のベートーヴェン 1908年
彫刻・立体	エミール＝アントワヌ・ブルデル パネロープ 1908年

プラスキューブ

映像	岩田信市 ウォーキングマン 1969年
----	---------------------------

10階屋上庭園（レストラン脇）

彫刻・立体	財団法人日本宝くじ協会寄贈 アルナルド・ポモドーロ 飛躍の瞬間 1984年
-------	--

屋外展示スペース I（12階屋上）

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女 1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地 1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造 1988年

屋外展示スペース II（10階）

彫刻・立体	今井瑾郎 大地 1992年
-------	---------------------

12階アートスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女 1966年
-------	-------------------------

2024年度第4期コレクション展展示作品リスト（2025年1月18日（土）— 3月16日（日））

第3期から継続する西洋近代美術の名品の特集、愛知県文化会館美術館の開館70周年を記念する特集のほか、マックス・クリンガーの連作版画の特集、熊谷守一の交友関係に焦点を当てた特集を行った。

展示室4 マックス・クリンガーの 芸術 ——連作版画を中心に——

版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 願望（『片方の手袋』より） 1881年（1882年、2版？）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 街道（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
絵画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 女性像 1890年頃	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 街道（『四つの風景画』より） 1883年
参考資料	風巻孝男氏旧蔵 フランツ・ラングハインリヒ 『人生について』挿絵：マックス・クリンガー《公園にて》（『ある愛』[1887年初版]の廃棄された版より） 1907年刊	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 子供（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー イヴ（『イヴと未来』より） 1880年（1893年、4版）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー ヘロデ（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 第一の未来（『イヴと未来』より） 1880年（1893年、4版）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 農夫（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 蛇（『イヴと未来』より） 1880年（1893年、4版）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 線路の上で（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 第二の未来（『イヴと未来』より） 1880年（1893年、4版）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 貧しい家族（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー アダム（『イヴと未来』より） 1880年（1893年、4版）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 救い主としての死（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 第三の未来（『イヴと未来』より） 1880年（1893年、4版）	参考資料	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 『イヴと未来』表紙 1880年（1893年、4版）
参考資料	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 『片方の手袋』表紙 1881年（1924年、5版）	参考資料	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 『死について、第一部』表紙 1889年（1897年、3版）
参考資料	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 『片方の手袋』表紙 1881年（1882年、2版）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 夜（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 場所（『片方の手袋』より） 1881年（1882年、2版？）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 海の男たち（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 行為（『片方の手袋』より） 1881年（1882年、2版？）	版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 海（『死について、第一部』より） 1889年（1897年、3版）

版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 自画像、少し右を向く（ユーリウス・ フォーゲル著『ライプツィヒ美術館所 蔵マックス・クリンガーのキリストの 磔刑』より） 1918年
版画	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 『アモルとプシューケー』 1880年
参考資料	風巻邦二氏寄贈（風巻孝男氏旧蔵） マックス・クリンガー 『ブラームス幻想』表紙 制作年不詳（初版は1894年）
参考資料	マックス・クリンガー 個人蔵 『ブラームス幻想』（ファクシミリ版） 2017年刊（オリジナルは1894年）

展示室5 西洋近代美術の名品

彫刻・立体	ジョルジュ・ミンヌ 聖遺物箱を担ぐ少年 1897年
参考資料	愛知芸術文化センターアートライブラリー ライナー・ショッホ他編『アルブレヒ ト・デューラー：版画芸術』第1巻「銅 版画・鉄版エッチング・ドライポイン ト」プレステル（ミュンヘン・ロンドン・ ニューヨーク） 2001年
絵画	トヨタ自動車株式会社からの寄附金による購入 グスタフ・クリムト 人生は戦いなり（黄金の騎士） 1903年
絵画	バルテュス 寺島八千代氏寄贈 白馬の上の女性曲馬師 1941年（1945年加筆）
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士 1954年
絵画	東清志・悦子氏寄贈／令和5年度新収蔵作品 レオノーラ・キャリントン ウルでの狩り 1946年頃
彫刻・立体	オーギュスト・ロダン 歩く人 1900年
絵画	エドワード・ジョン・ポインター 世界の若かりし頃 1891年
絵画	エドゥワール・ヴェイヤール 窓辺の女 1898年
絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー 日の当たる庭 1935年
絵画	玉谷文男・倅子夫妻からの寄附金による購入 ポール・ゴーギャン 海岸の岩 1888年
絵画	ピエール・ボナール にぎやかな風景 1913年頃
絵画	ラウル・デュフィ サンタドレスの浜辺 1906年

絵画	アルベール・マルケ ノートルダムの後陣 1902年
絵画	ポール・デルヴォー こだま（あるいは「街路の神秘」） 1943年
絵画	パブロ・ピカソ 株式会社東海銀行寄贈 青い肩かけの女 1902年
絵画	アメデオ・モディリアーニ カリアティード 1911-13年
絵画	寺島春恵氏寄贈／令和5年度新収蔵作品 ジョルジュ・ブラック 水浴する女性と3つの果実 1926年
絵画	寺島八千代氏からの寄附金による購入 エドヴァルド・ムンク イブセン『幽霊』からの一場面 1906年
絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー グラスのある静物 1912年
絵画	エミール・ノルデ 静物L（アマゾン、能面等） 1915年
絵画	ジャック・ヴィヨン 存在 1920年
絵画	フランティシェク・クプカ 灰色と金色の展開 1920-21年
絵画	ジョージア・オキーフ 抽象 第6番 1928年
絵画	ジョーゼフ・アルバース 正方形類 1962年
絵画	ニコラ・ド・スタール コンポジション 1948年
絵画	ジャン・デュビュッフェ 二人の脱走兵 1953年
絵画	アントニ・タピエス コンポジション 1977年
絵画	アド・ラインハート No. 114 1950年
絵画	サム・フランシス 消失に向かう地点の青 1958年
絵画	フランク・ステラ リヴァー・オブ・ボンズ IV 1969年

展示室6 みんなの文化会館美術館

絵画	鶴岡政男 夜 1955年
日本画	藤井達吉 日の出 1957年頃

絵画	太田三郎 人物（昇天） 1955年頃
絵画	鬼頭鍋三郎 マドモアゼルM 1954年
日本画	我妻碧宇 池 1958年頃
水彩・素描	杉本健吉 作者遺贈 邪鬼 1955年
水彩・素描	杉本健吉 作者遺贈 邪鬼に添付されていた手紙 1955年
絵画	上原欽二 喘ぐ 1958年
絵画	岡田徹 緑の作品（船祭り） 1961年
絵画	市ノ木慶治 子供 1932年
絵画	丹羽和子 占う女 1964年
絵画	横井礼以 すっぽん 1958年頃
日本画	水谷勇夫 作者寄贈 口上人 1960年
絵画	竹田大助 作者寄贈 失題10 1961年
絵画	眞島建三 令和5年度新収蔵作品 地帯 1959年
絵画	川口弘太郎 作者寄贈 石の顔 1960年
絵画	山田彊一 婆羅門 No. 1 1962年
絵画	石井守 作者寄贈／令和5年度新収蔵作品 不詳 1960-70年代
資料	岡田徹資料室寄贈／令和4年度新収蔵作品 中部美術作家自選展・選抜展関連資料 1960年代
資料	岩田信市関連資料 1960-70年代
資料	令和5年度新収蔵作品 石井守関連資料 1950-60年代
展示室7 グッドフェローズ 熊谷守一と仲間たち	
絵画	浜田葆光 藤井達吉コレクション FT238 静物 1910~40年代

絵画	熊谷守一 麥畑	木村定三コレクション M279	1939年
絵画	横井礼以 城ノ崎温泉 雨後	木村定三コレクション M2648 制作年不詳	
絵画	熊谷守一 湯檜曾の朝	木村定三コレクション M2468	1940年
絵画	辻永 風薫る		1933年
絵画	熊谷守一 氏家桃林	木村定三コレクション M250	1956年
絵画	青木繁 太田の森		1902年
絵画	熊谷守一 土饅頭	木村定三コレクション KT097	1954年
絵画	坂本繁二郎 海岸の家		1915年
絵画	熊谷守一 高原ノ道	木村定三コレクション M267	1940年
絵画	熊谷守一 石亀	木村定三コレクション KT100	1957年
絵画	山下新太郎 野村百合子像		1928年
絵画	熊谷守一 線裸	木村定三コレクション KT109	1927年
絵画	野間仁根 松原湖畔より八ヶ岳を望む		1940年
絵画	熊谷守一 鳥		1938年
絵画	中川一政 マジョリカ壺の向日葵		1968年頃

絵画	熊谷守一 百日草	木村定三コレクション KT107	1959年
絵画	熊谷守一 伸餅	木村定三コレクション KT093	1949年
日本画	武者小路実篤 和而不同		1967年
絵画	熊谷守一 栗	木村定三コレクション M280	1975年
絵画	高田誠 アルプス雨後		1979年
絵画	熊谷守一 裸	木村定三コレクション M273	1937年
絵画	熊谷守一 裸	木村定三コレクション M246	1937年

前室2

工芸	加藤舜陶 鉄釉花器		1960年頃
考古遺物	十一面観音懸仏 鎌倉-南北朝時代 (14世紀)	木村定三コレクション M1022	
考古遺物	道教三尊像 中国・隋-唐時代 (6-7世紀)	木村定三コレクション M602	
彫刻・立体	ジャーコモ・マンズー 踊りのステップ		1953年
彫刻・立体	ジャーコモ・マンズー ある主題によるヴァリエーション		1947-66年
彫刻・立体	レイモン・デュシャン＝ヴィヨン 恋人たち		1913年
彫刻・立体	エミール＝アントワヌ・プールデル 両手のペーターヴェン		1908年

彫刻・立体	エミール＝アントワヌ・プールデル ペネロープ		1909年
-------	---------------------------	--	-------

プラスキューブ

映像	愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品 森弘治 Case Study		2012年
----	---	--	-------

10階屋上庭園 (レストラン脇)

彫刻・立体	財団法人日本宝くじ協会寄贈 アルナルド・ポモドーロ 飛躍の瞬間		1984年
-------	---------------------------------------	--	-------

屋外展示スペース I (12階屋上)

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女		1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地		1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造		1988年

屋外展示スペース II (10階)

彫刻・立体	今井瑾郎 大地		1992年
-------	------------	--	-------

12階アートスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女		1966年
-------	----------------	--	-------

移動美術館

名称: 愛知県美術館 移動美術館2024「本当の本物の現実」
会期: 2024年12月7日(土)～2025年1月5日(日) [21日間]
会場: 半田市立博物館
休館日: 毎週月曜日、年末年始(12月29日[日]～1月3日[金])
開館時間: 午前10時～午後6時
観覧料: 無料
主催: 愛知県美術館、半田市立博物館、半田市、半田市教育委員会

出品点数: 20点(絵画14点、彫刻・立体3点、版画・写真・工芸各1点)
入場者数: 8,158人(1日平均388人)
担当: 塩津青夏(愛知県美術館主任学芸員)、白鞘南海(愛知県美術館学芸員)

内容と結果: より多くの県民に鑑賞の機会を提供する機会として、県内各地の市町村と協力し、現地の施設に所蔵作品を運んで展示する移動美術館を毎年度開催している。今回は1992年の開館以降初めて半田市での開催となった。なお愛知県陶磁美術館は改修工事に伴い休館したため、出品しなかった。

「本当の本物の現実」というテーマを立て、リアリズムの技法で制作された作品や、現実と虚構の境界を問うような作品を選び出して、多様な油彩画や立体作品等を展示した。会場に



チラシ

は、全作品の作家・作品解説の他、作品リストや鑑賞ガイド、子ども向けのワークシートなどの鑑賞補助資料を設置した。開催中の事業として、愛知県美術館館長による講演や学芸員によるギャラリートーク、学校団体鑑賞会の事業を実施し、地域の幅広い年齢層の観客に、様々な角度から美術に親しむ機会を提供した。

関連事業:

1 記念講演会「絵画と現実」

日時: 2024年12月7日(土) 午後1時30分～2時30分
参加者: 34人
会場: 半田市立博物館 2階視聴覚室
講師: 平瀬礼太(愛知県美術館館長)

2 展示説明会(ギャラリートーク)

日時: 2024年12月15日(日) 午後2時～2時40分
参加者: 27人
12月21日(土) 午後2時～2時40分
参加者: 36人
会場: 半田市立博物館 1階展示コーナー、2階特別展示室
担当: 塩津青夏(愛知県美術館主任学芸員)、白鞘南海(愛知県美術館学芸員)



学校団体鑑賞

3 子供向けギャラリートーク

日 時：2024年12月26日（木）午後2時～2時30分

参加者子供4人・保護者3人

会 場：半田市立博物館

1階展示コーナー、2階特別展示室

対 象：小学校1～3年生

担 当：白鞘南海（愛知県美術館学芸員）

関連記事・放送：

- ・『はんだ市報 11月号』、2024年10月29日
- ・「AichiNow」（愛知県観光サイト）、2024年12月1日
- ・「DAY DREAM MAGIC」FM AICHI、2024年12月5日
- ・『中日新聞（知多版）』朝刊、2024年12月8日
- ・「CACかわら"番"」CAC（半田市、阿久比町、武豊町ケーブルテレビ）、2024年12月26日

4 学校団体鑑賞

①日 時：2024年12月17日（火）

参加者：半田市立宮池小学校4年生32人（引率教員2人）

担 当：半田市立博物館学芸員

②日 時：2024年12月18日（水）

参加者：半田市立宮池小学校4年生34人（引率教員2人）

担 当：半田市立博物館学芸員

③日 時：2024年12月19日（木）

参加者：半田市立宮池小学校4年生33人（引率教員2人）

担 当：半田市立博物館学芸員

④日 時：2024年12月26日（木）

参加者：阿久比町立阿久比中学校16人（引率教員3人）

担 当：塩津青夏（愛知県美術館主任学芸員）・藤島美菜
（愛知県美術館主任学芸員）・深山孝彰（愛知県美
術館副館長兼企画業務課長）



展示風景

番号	分野	作家名	作品名	制作年	備考
1	絵画	上田薫	なま玉子 G	1976年	
2	絵画	高橋由一	厨房具	1878-79年	
3	絵画	久米桂一郎	秋景	1892年	
4	絵画	黒田清輝	暖き日	1897年	
5	絵画	河野通勢	自画像	1917年	
6	絵画	大澤鉦一郎	大曾根風景	1919年	
7	絵画	杉本健吉	冬瓜とわさび	1927-30年代	
8	絵画	桂ゆき	猫	制作年不詳	木村定三コレクション M2707
9	絵画	桂ゆき	新天新地	制作年不詳	木村定三コレクション M2708
10	工芸		鉄蟻螂	江戸時代 (18世紀-19世紀)	木村定三コレクション M2316
11	彫刻・立体	須田悦弘	雑草	1997年	
12	彫刻・立体	渡辺英司	蝶蹴図	2012年	
13	絵画	三尾公三	Palm Beach 昼下り	1989年	
14	絵画	中澤英明	子供の顔 クマ	2001年	
15	絵画	中澤英明	子供の顔 寝ぐせ	2003年	
16	絵画	安藤正子	おへその庭	2010年	
17	絵画	高松次郎	釘の影 No. 648	1976年	
18	絵画	赤瀬川原平	大日本零円札	1967年	
19	彫刻・立体	大田黒衣美	sun bath	2021年	
20	写真	THE COPY TRAVELERS	サンマルコ・サンセット	2016年	



展示風景

2 企画展

企画展の開催状況

コスチュームジュエリー 美の変革者たち シャネル、ディオール、スキャパレリ 小瀧千佐子コレクションより

会 期：2024年4月26日（金）～6月30日（日）[57日間]
会 場：愛知県美術館 展示室1-3
主 催：愛知県美術館、中京テレビ放送
担 当：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）、塩津青夏（愛知県美術館主任学芸員）
休 館 日：毎週月曜日（4/29 [月・祝]、5/6 [月・振休] は開館）、4/30（火）、5/7（火）
一般1,800（1,600）円、高校・大学生1,200（1,000）円、中学生以下無料
（ ）内は前売り及び20名以上の団体料金

出品点数：548件

入場者数：35,065人

巡回先：パナソニック汐留美術館、京都文化博物館、宇都宮美術館、札幌芸術の森美術館

内容と結果：

コスチュームジュエリーとは、宝石や貴金属を用いず、ガラスやビーズ、樹脂など様々な素材で制作されるジュエリー。本展は20世紀初めから戦後に至るコスチュームジュエリーの歴史的展開を紹介する、日本初の展覧会であった。小瀧千佐子氏による世界的に希少なコレクションから450点あまりのジュエリーを展示した。また巡回展の内容とは別に、当館独自に国内コレクションを調査し、当時のドレスやファッション雑誌などの関連作品、資料約100点追加展示することで、コスチュームジュエリーの歴史や魅力をより多様な視点から示すことができた。講演会やワークショップなどのイベントも開催し好評を得た。普段の来場者層の幅を広げ、さらにSNSを通して数多くの好意的な感想が寄せられた。

展覧会カタログ：

A5変型判 207ページ

編 集 小瀧千佐子、キュレーターズ

執 筆 小瀧千佐子、宮内真理子（パナソニック汐留美術館）

発 行 世界文化社

作品リスト：A4版 20頁

関連事業：

1 記念講演会①「コスチュームジュエリー 美の変革者たち—シャネル・スキャパレリ・ディオール」

日 時：2024年5月18日（土）午後1時30分～3時

参加者215人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：小瀧千佐子（本展監修者、コスチュームジュエリー研究者）

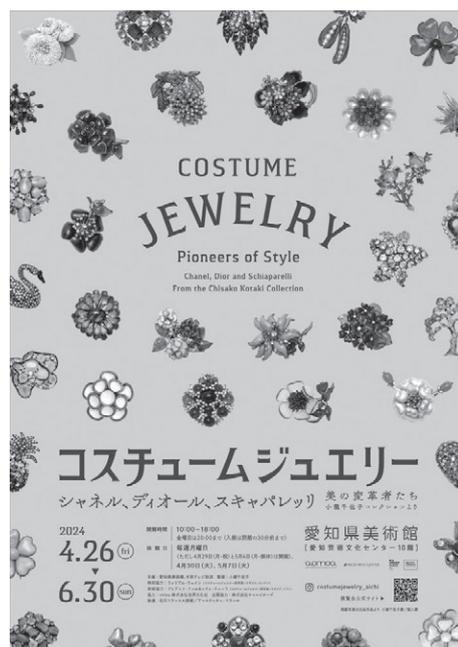
2 記念講演会②「シャネルの好敵手 エルザ・スキャパレリ—ファッション／アート／哲学」

日 時：2024年6月1日（土）午後1時30分～3時

参加者62人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）



チラシ

3 ワークショップ「ヴェネチアンビーズネックレス」

日 時：2024年5月19日（日）
午前11時～午後1時、午後2時～4時
《午前》参加者26人、《午後》参加者28人
会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
講 師：小瀧千佐子（本展監修者、コスチュームジュエリー
研究者）

4 スライドトーク（学芸員による展示説明会）

第1回

日 時：2024年5月12日（日）午前11時～11時40分
参加者32人
会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）

第2回

日 時：2024年5月28日（火）午後1時30分～2時10分
参加者29人
会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）

第3回

日 時：2024年5月31日（金）午後6時30分～7時10分
参加者36人
会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）

第4回

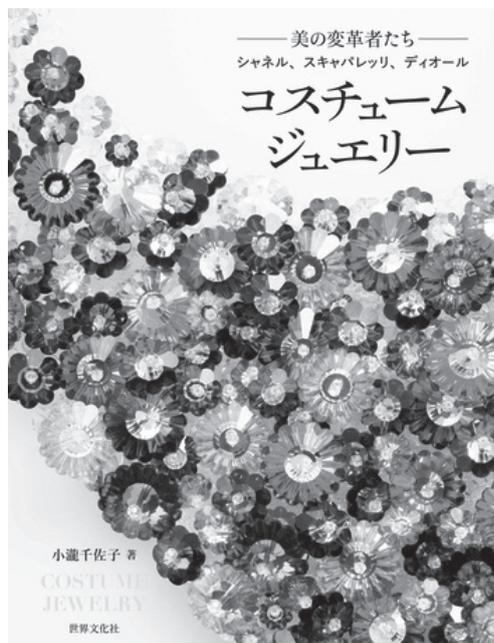
日 時：2024年6月8日（土）午前11時～11時40分
参加者27人
会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）

5 友の会特別鑑賞会

日 時：2024年5月9日（木）
《昼の部》午前10時30分～11時30分、
《夜の部》午後5時30分～7時
《昼の部》参加者24人、《夜の部》参加者37人
会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
及び展示室
講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）

6 小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会

日 時：2024年5月11日（土）午後1時30分～2時45分
参加者20人
場 所：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
担 当：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）、藤島美菜（愛
知県美術館主任学芸員）



カタログ表紙



展示風景

関連記事・放送：

- ・「コスチュームジュエリー 美の変革者たち 世界的コレクターを訪ねて」『情報誌AAC』／ウェブマガジン、vol.119、2024年3月
- ・浦野莉恵「読者レポート コスチュームジュエリー 美の変革者たち シャネル、ディオール、スキヤパレリ 愛知県美術館」『アイエム』2024年5月27日
- ・「FRIDAY MAGIC」FM AICHI、2024年5月31日
- ・「WEEKEND SMILE JR東海 FUN DAY TRIP」ZIP-FM、2024年6月1日
- ・岩田なおみ「素材の制約から解放され、自由に大胆に美を変革したジュエリーの軌跡をたどる」『美術展ナビ』2024年6月2日
- ・「まるっと！（まるっと！ミュージアム）」NHK、2024年6月7日
- ・遠藤友香「20世紀初めから戦後に至るコスチュームジュエリーの歴史的展開を紹介する日本初の展覧会」『ARTLOGUE』2024年6月15日
- ・森美樹「ポール・ボワレ『深海』」『毎日新聞』2024年6月22日
- ・大野左紀子「展覧会レビュー 資本主義の世紀と『本物の偽物』コスチュームジュエリー 愛知県美術館」『アートコレクターズ』2024年7月25日
- ・筒井直子「レビュー 新たな価値の創造—コスチュームジュエリーの創作と収集」『情報誌AAC』 vol.121、2024年9月



展示風景

アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの

会 期：2024年7月18日（木）～9月23日（月・振休）[59日間]

会 場：愛知県美術館 展示室4-8

主 催：愛知県美術館、中日新聞社

担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）、石崎尚（愛知県美術館主任学芸員）

休 館 日：毎週月曜日（ただし8月12日〔月・振休〕、9月16日〔月・祝〕、9月23日〔月・振休〕は開館）、8月13日（火）、9月17日（火）

観 覧 料：一般1,500（1,300）円、高校・大学生1,300（1,100）円、中学生以下無料

※（ ）内は前売り及び20名以上の団体料金

出品点数：92点

入場者数：13,810人

巡 回 先：埼玉県立近代美術館

内容と結果：

椅子は身近な存在であり、かつ多くの意味や象徴性をまとっている。埼玉県立近代美術館との共同で企画・構成した本展は、主として戦後から現代の美術作品における様々な椅子の表現に着目し、社会や人間の有り様を考察した。欧米、アジア、アフリカなど12ヶ国から29組のアーティストを選び、作品のジャンルも平面・立体・写真・映像・ダンスなど多岐にわたった。現存のアーティスト21組のうち3組が本展のための新作を制作・発表したほか、世界的なダンスカンパニーのプロジェクトを再構成しインスタレーションとして展開するなど、現代美術展ならではの内容となった。

当館では開催頻度の少ない現代美術の企画展であるため、教育普及プログラムにも力を入れた。愛知県芸術劇場とのコラボレーションによりベルギーからダンサーを招聘してワークショップを開催し、その記録映像を会場に展示したほか、アーティストによる街歩きや工作のワークショップもおこなった。さらに講演会では、聴覚障がい者の登壇者および来場者向けの手話通訳を導入し、アクセシビリティの向上にも努めた。

展覧会カタログ：

B5変形 172ページ

編 集・制作・発行 平凡社

執 筆 山口恵里子（筑波大学教授）、木下知威（東京工業大学）、建畠哲、佐伯綾希（埼玉県立近代美術館）、鶴尾佳奈、石崎尚

デザイン 大溝裕（Glanz）

作品リスト：A3両面二つ折り 4頁

関連事業：

1 ダンスワークショップ「《Re: ローザス!》を踊る!」

共 催：愛知県芸術劇場

後 援：ベルギー大使館

・レクチャー

①日 時：2024年7月23日（火）午後3時～4時30分

参加者17人

会 場：愛知芸術劇場大リハーサル室

（愛知芸術文化センター地下2階）

講 師：池田扶美代（本展出品作家）

②日 時：2024年7月24日（水）午前10時30分～12時

参加者8人

会 場：愛知芸術劇場大リハーサル室

（愛知芸術文化センター地下2階）

講 師：池田扶美代（本展出品作家）



チラシ

③日 時：2024年7月24日（水）午後3時～4時30分

参加者12人

会 場：愛知芸術劇場大リハーサル室

（愛知芸術文化センター地下2階）

講 師：池田扶美代（本展出品作家）

・成果発表

日 時：2024年7月25日（木）午後1時～4時

参加者32人

会 場：愛知芸術文化センター内パブリックスペース

講 師：池田扶美代（本展出品作家）

2 ワークショップ「walkingpractice / CODE: Knitting_record

[SPEC_ APMoA]」

日 時：2024年7月27日（土）

午前10時30分～12時、午後3時～5時

《午前》参加者4人、《午後》参加者7人

集合場所：愛知県美術館ロビー

実施場所：地下鉄栄駅周辺

講 師：檜皮一彦（本展出品作家）、城山恵美（本展出品
品共同制作者）

3 ワークショップ「副産物産店と椅子なるものを作ってみよう」

日 時：2024年8月18日（日）午後1時30分～3時30分

参加者14人

集合場所：アートスペースE・F

（愛知芸術文化センター12階）

作業場所：チケット売り場横スペースおよび屋外庭園

（愛知芸術文化センター10階）

講 師：副産物産店（本展出品作家、矢津吉隆・山田毅）

4 講演会（対談）「木下知威×伊藤亜紗 椅子と芸術と身体」

日 時：2024年8月31日（土）午後1時30分～3時

参加者74人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：木下知威（本展カタログ寄稿者、歴史学者）、伊藤
亜紗（美学者）

司 会：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）

5 ギャラリートーク（学芸員による展示説明会）

第1回

日 時：2024年7月19日（金）午後6時30分～7時

参加者6人

会 場：展示室4-8

担 当：石崎尚（愛知県美術館主任学芸員）

第2回

日 時：2024年8月11日（日）午前11時～11時40分

参加者32人

会 場：展示室4-8

担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）

第3回

日 時：2024年8月17日（土）午前11時～11時40分

参加者22人

会 場：展示室4-8

担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）

第4回

日 時：2024年9月14日（土）午前11時～11時40分

参加者37人

会 場：展示室4-8

担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）



展示風景 撮影：城戸保



展示風景 撮影：城戸保

6 友の会特別鑑賞会

日 時：2024年8月1日（木）

《昼の部》午前10時30分～11時30分、

《夜の部》午後5時30分～7時

《昼の部》参加者24人、《夜の部》参加者37人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
及び展示室

担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）

7 小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会

日 時：2024年7月20日（土）午前1時30分～3時

参加者31人

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）、藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）

情報通』2024年8月1日

・鶴尾佳奈「アブソリュート・チェアーズ 制作した時間 閉じ込め」『中日新聞』朝刊、2024年8月5日

・鶴尾佳奈「アブソリュート・チェアーズ 高齢者 座ってダンス」『中日新聞』朝刊、2024年8月6日

・ひろ. すぎやま「アートにおける椅子の姿 — 愛知県美術館『アブソリュート・チェアーズ』」『アイエム 読者レポート』インターネットミュージアム事務局 2024年8月6日

・鶴尾佳奈「ウィークリー美術館：アブソリュート・チェアーズ展 現代美術のなかの椅子なるもの」『中日こどもWEEKLY』2024年8月17日

・「村上佳菜子の週刊愛ちっち」東海テレビ、2024年8月22日

・岩田なおみ「【レビュー】『アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの』～なぜ椅子！？身近な家具を通じて社会や人間の有り様を探求する～ 愛知県美術館で9月23日まで」『美術展ナビ』2024年8月30日

・「現代アートいいすね～！家具販売員が訪れるアブソリュート・チェアーズ展」『AACタイム』2024年9月2日

・帯田祥尚「椅子って何？常識を覆す」『中日新聞』夕刊、2024年9月4日

・高嶋慈「レビュー：アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの」『artscape』2024年9月27日

・「愛知県美術館&愛知県芸術劇場コラボで《Re: ローザス！》ダンス×ダンス×ダンス」『AACタイム』2024年10月4日

・能勢陽子「認識を裏切りつつ、他社との繋がりを回復する椅子たち REVIEW 美術館 アブソリュート・チェアーズ展 現代美術のなかの椅子なるもの」『愛知芸術文化センター情報誌 AAC』vol. 122、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年12月1日

・安井海洋「1年をふりかえって：美術」『なごや文化情報』413号、名古屋市文化振興事業団、2025年3月25日

関連記事・放送：

・無記名「企画展『アブソリュート・チェアーズ』愛知県美術館で - 現代美術を通して探る“椅子の多義性”」『FASHION PRESS』2024年5月25日

・「アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの」『AAC Journal』vol.120、愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）、2024年6月1日号

・無記名「椅子使って踊ろう ダンスカンパニー『ローザス』代表作 参加者募る」『中日新聞』2024年6月7日

・無記名「『椅子』をアートに 愛知県美術館で企画展」『中日新聞』2024年7月18日

・宮崎正嗣「公募32人 座ってダンス披露」『中日新聞』夕刊、2024年7月30日

・ヤマシタヒトシ「椅子をテーマに岡本太郎、草間彌生、オノ・ヨーコ、アンディ・ウォーホルなど約80点の作品を展示『アブソリュート・チェアーズ』が9月23日まで栄にて開催」『名古屋



ダンスワークショップ風景 撮影：株式会社青空

相国寺 金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史

会 期：2024年10月11日（金）－11月27日（水）[39日間]
会 場：愛知県美術館 展示室1-4
主 催：愛知県美術館、大本山相国寺、NHK名古屋放送局、NHKエンタープライズ中部、日本経済新聞社、中日新聞社
担 当：由良濯（愛知県美術館学芸員）、中野悠（愛知県美術館学芸員）
休 館 日：毎週月曜日（10月11日[月・祝]、11月4日[月・休]、11月23日[月・休]は開館）、10月15日（火）、11月5日（火）
観 覧 料：一般1,800円（1,600円）高校・大学生1,000円（800円）、中学生以下無料
※（ ）内は前売り及び20名以上の団体料金

出品点数：174点

入場者数：82,205人

巡回先：東京藝術大学美術館

内容と結果：

相国寺承天閣美術館開館40周年を機に開催した展覧会で、金閣寺、銀閣寺の通称で名高い鹿苑寺、慈照寺を擁する臨済宗相国寺派の大本山である相国寺に縁のある作品によって、創建以来の中世から近世にかけての相国寺をめぐる文化を紹介した。国宝、重要文化財あわせて45件以上を含む豊富な所蔵資料・文物を惜しみなく出陳した本展は、作品の質、量ともに例を見ない大規模な相国寺展となった。「雪舟から応挙、若冲へ」というキャッチコピーで示した通り、時代を通じて芸術家を育ててきた相国寺文化圏の営みが近世から現代へと継承されてきたことを伝える内容は、美術史のみならず文化史・社会史等幅広い文脈から注目される意義深い企画となった。教育普及事業として相国寺学芸統括の高橋範子氏による記念講演会を開催し一般来場者向けに詳しい解説を行ったほか、図録では賛文・釈文・落款印章を全作品にわって掲載するなど充実した学術的成果も得られた。共催各社による広報施策も充実し、想定を上回る一般来場者を迎える結果となった。

展覧会カタログ：

A4判変形 303ページ

編 集 高橋範子（相国寺学芸統括）、古田亮（東京藝術大学大学院美術学教授）、由良濯、NHK、NHKプロモーション

執 筆 高橋範子、古田亮、由良濯、原田正俊（関西大学教授）、伊藤真昭（京都西山短期大学客員教授）

英 訳 ユキオ・リビット（ハーバード大学教授）、ブライアン・アムスタッツ（アムスタッツ・コミュニケーションズ）

デザイン 坂本佳子（大向デザイン事務所）

編集協力 木村しのぶ（福本事務所）

印 刷 ライブアートブックス

発 行 NHK、NHKプロモーション、日本経済新聞社

関連事業：

1 記念講演会

日 時：2024年10月11日（金）午後1時30分～3時

参加者180人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：高橋範子氏（相国寺学芸統括）



チラシ

2 スライドトーク（学芸員による展示説明会）

第1回

日 時：2024年10月12日（土）午前11時～11時40分

参加者84人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：由良 濯（愛知県美術館学芸員）

第2回

日 時：2024年10月19日（土）午前11時～11時40分

参加者102人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：由良 濯（愛知県美術館学芸員）

第3回

日 時：2024年10月26日（土）午前11時～11時40分

参加者124人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：由良 濯（愛知県美術館学芸員）

第4回

日 時：2024年11月8日（金）午後6時30分～7時

参加者145人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：由良 濯（愛知県美術館学芸員）

3 友の会会員のための特別鑑賞会

日 時：2024年10月17日（木）

《午前の部》午前10時30分～11時30分

《午後の部》午後5時30分～7時（52人）

《午前の部》参加者26人、《午後の部》参加者52人

会 場：展示室、アートスペースA

担 当：由良 濯（愛知県美術館学芸員）

4 小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会

日 時：2024年10月26日（土）午後1時30分～3時

参加者30人

会 場：アートスペースE・F

担 当：由良 濯（愛知県美術館学芸員）、藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）



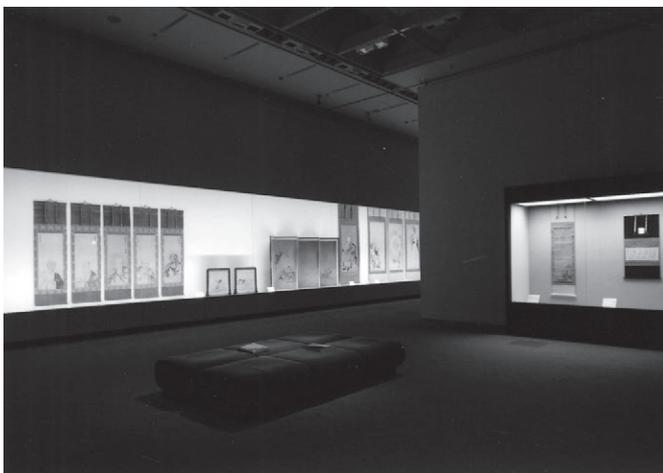
カタログ表紙



展示風景

関連記事・放送：

- ・河合清治「承天閣美術館が40周年」『中外日報』2024年8月23日
- ・由良濯「和魂漢才 一書画のススメ」『美術の窓』10月号、2024年9月20日
- ・高橋範子「相国寺の美の歴史」『中日新聞』2024年9月22日サンデー版
- ・無記名「若冲らの名品展示 愛知県美術館で相国寺展」『文化時報』2024年10月1日
- ・由良濯（聞き手・林啓太）「相国寺展 金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史」『中日新聞』2024年10月4日
- ・無記名「相国寺の美みつめて」『中日新聞』2024年10月11日
- ・由良濯「中世から現代 紡がれた美」『中日こどもウィークリー』2024年10月19日
- ・無記名「雪舟、応挙、若冲… 受け継がれる美の営み」『日本経済新聞』2024年10月21日
- ・安部文晴「雪舟や応挙、若冲の名品」『東愛知新聞』2024年11月5日
- ・林啓太「『牡丹孔雀図』お目見え」『中日新聞』2024年11月6日
- ・林啓太「京都の名刹 至宝脈々と」『中日新聞』2024年11月6日 夕刊特集面
- ・上嶋悟史「黒い松と白い鶴 小気味よいリズム」『中日新聞』2024年11月9日
- ・馬淵美帆「自己主張抑え、再現的な描写」『中日新聞』2024年11月10日
- ・狩野博幸「小品でも引きこむ力を発揮」『中日新聞』2024年11月13日
- ・「まるっと！（まるっと！ミュージアム）」NHK、2024年11月（出演：由良濯）



展示風景

パウル・クレー展——創造をめぐる星座

会 期：2025年1月18日（土）－3月16日（日）[50日間]
会 場：愛知県美術館 展示室1-3
主 催：愛知県美術館、中日新聞社、東海テレビ放送
担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）、白鞘南海（愛知県美術館学芸員）
休 館 日：毎週月曜日（2月24日〔月〕は開館）、2月25日（火）
観 覧 料：一般1,800（1,600）円、高校・大学生1,200（1,000）円、中学生以下無料
※（ ）内は前売り及び20名以上の団体料金

出品点数：128点

入場者数：50,341人

巡回先：兵庫県立美術館、静岡市美術館

内容と結果：

パウル・クレーの研究や展覧会は、日本を含む世界各地で盛んに行われているがゆえに、特に近年では各論的な内容となる傾向にある。本展では、そうした状況を踏まえて、あえて総論的にクレーの生涯をたどりながら、彼を同時代の代表的な芸術動向と照らし合わせた。それゆえ、学術的な意義を得ると同時に、クレーの先行研究の成果を広く一般に紹介する機会ともなった。展示会場の解説は、一般的な展覧会に比較するとやや分量が多いものの、概ねコンパクトにクレーの生涯と交流を伝えるものとした。一方、図録では12万字程度の作品解説を通じて詳細に展覧会の主題について論じ、作家解説・索引がこれを補完するようにした。また各2万字程度の外部執筆者の論考は、最新のクレー研究を踏まえながら、本展の視点を多角化させた。展覧会の広報にあたっては、チラシ、ポスター、図録、会場の一部デザインなどを同一のデザイナーに依頼することで、一貫性のある展覧会イメージを形成した。また、会場内では所蔵者から許可が得られた範囲で来場者による撮影を可能とし、鑑賞体験の拡大とSNSや口コミによる普及を狙った。キャッチコピーに使用した「孤高の芸術家」クレーの、知られざる交流」という言葉も、本展の主題を分かりやすく的確に伝えるものとして、多くの媒体によって取り上げられ、展覧会の普及に貢献した。

担当学芸員による長期的かつ綿密な研究に基づき、同時代の芸術動向や芸術家たちとクレーとの密接な影響関係を解き明かした本展は、国内外で高く評価され、西洋美術振興財団賞を受賞した。

展覧会カタログ：

B5判変形 384ページ

編 集 黒田和士、白鞘南海、廣瀬歩（STORK）

執 筆 黒田和士、奥田修（パウル・クレー・センター研究員）、前田富士男（慶應義塾大学名誉教授）、後藤文子（慶應義塾大学教授）、白鞘南海

翻 訳（別冊）：クリストファー・ステイヴンズ、シュリル・シルヴァーマン、小川紀久子

デザイン 上田英司（シルシ）、有村菜月

印 刷 DNP大日本印刷

発 行 中日新聞社

作品リスト：A3両面二つ折り 4頁

関連事業：

1 講演会「パウル・クレー 転換するコンステレーション」

日 時：2025年1月19日（日）午後1時30分～3時

参加者104人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：黒田和士（愛知県美術館学芸員）



ポスター

2 スライドトーク（学芸員による展示説明会）

第1回

日 時：2025年1月25日（土）午前11時～11時40分
参加者105人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）

第2回

日 時：2025年2月8日（土）午前11時～11時40分
参加者106人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）

第3回

日 時：2025年2月21日（金）午後6時30分～7時10分
参加者84人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）

第4回

日 時：2025年3月1日（土）午前11時～11時40分
参加者123人

会 場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）

3 友の会会員のための特別鑑賞会

日 時：2025年1月23日（木）

《午前の部》午前10時30分～11時30分、

《午後の部》午後5時30分～7時

《午前の部》参加者36人、《午後の部》参加者50人

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）、
美術館展示室1-3

担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）

4 小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会

日 時：2025年2月1日（土）午前1時30分～3時

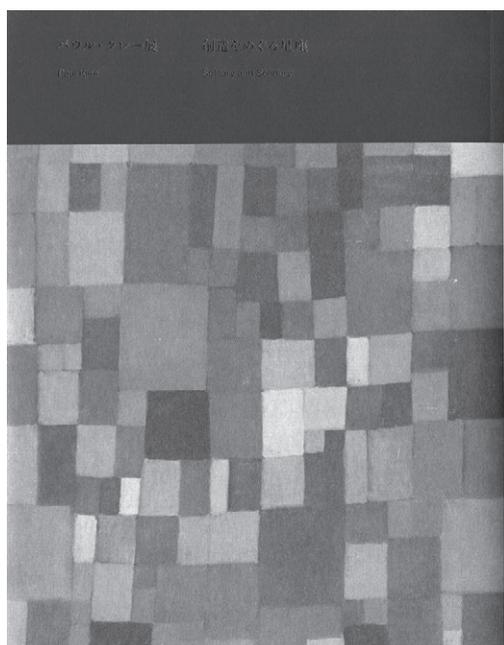
参加者51人

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）、藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）

関連記事・放送：

- ・黒田和士「抽象の世界3 パウル・クレー」『美術の窓』2024年12月号、2024年11月20日
- ・無記名「友人、戦争、病魔…時代に翻弄され続けたクレー」『日経おとなのOFF』2025年1月号臨時増刊、2024年12月13日
- ・無記名「PREVIEW パウル・クレー展 創造をめぐる星座」『美術の窓』2025年1月号、2024年12月20日
- ・黒田和士「パウル・クレー展 創造をめぐる星座 仲間と磨いた無二の色」『中日新聞』2025年1月11日朝刊

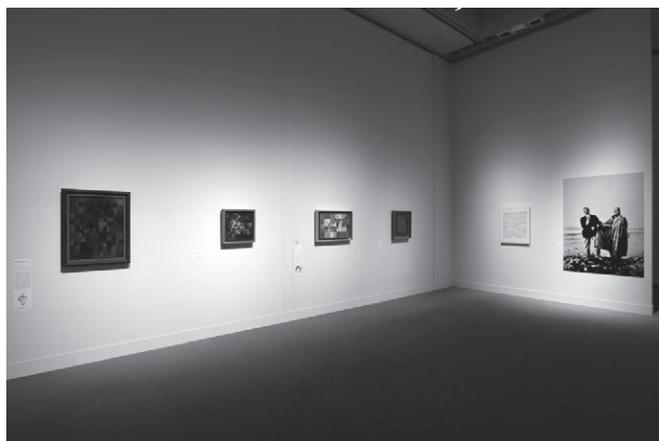


カタログ表紙



展示風景

- ・黒田和士「パウル・クレー展 創造をめぐる星座（上）色彩豊かな抽象表現」2025年1月14日朝刊
- ・黒田和士「パウル・クレー展 創造をめぐる星座（中）無意識からイメージ」2025年1月15日朝刊
- ・黒田和士「パウル・クレー展 創造をめぐる星座（下）音楽の構造を絵画へ」2025年1月16日朝刊
- ・黒田和士「ウィークリー美術館 パウル・クレー展 創造をめぐる星座 独創的 成長する植物」『中日こどもWEEKLY』2025年1月18日
- ・無記名「パウル・クレー展 きょう開幕」『中日新聞』2025年1月18日朝刊
- ・黒田和士「MUSEUM クレー『北方のフローラのハーモニー』」『毎日新聞』2025年1月25日朝刊
- ・宮崎正嗣「Culture クレーの見た星座（上）思索の画家 見つめた内面」『中日新聞』2025年1月31日朝刊
- ・宮崎正嗣「Culture クレーの見た星座（下）思索の画家 見つめた内面」『中日新聞』2025年2月1日朝刊
- ・木村理恵子「パウル・クレー展——創造をめぐる星座 奥深い造形の不思議さ」『赤旗』2025年2月7日
- ・「チェックマーク」東海テレビ、2025年2月7日（出演：黒田和士）
- ・市川紗椰「パウル・クレー展 創造をめぐる星座 幻想的に見えて生々しい」『中日新聞』2025年2月18日朝刊
- ・結城昌子「パウル・クレー展 創造をめぐる星座 心の詩情が紡ぎ出した色」『中日新聞』2025年2月19日朝刊
- ・金丸悠児「パウル・クレー展——創造をめぐる星座 日本人の感性に響く絵」『月刊美術』3月号、2025年2月19日
- ・江本菜穂子「パウル・クレー展 創造をめぐる星座 表現をつかみ始めた喜び」『中日新聞』2025年2月20日朝刊
- ・王梓萌「名古屋Paul Klee画展 孤獨與團結中找『不一樣』」『明報』2025年2月21日
- ・木村理恵子「パウル・クレー展に寄せて 時代と向き合い 己貫く」『中日新聞』2025年2月21日夕刊
- ・土居彩子「『孤独』と言われた画家 パウル・クレーの交流と創作の実像を探る展覧会」デイリー新潮（ウェブ記事）、2025年2月22日
- ・「SAIJIの話 ～東海イベントナビ～」東海テレビ、2025年2月22日（出演：黒田和士）
- ・宮崎正嗣「パウル・クレー展 創造をめぐる星座 巨星 温かな輝き」『中日新聞』2025年3月5日夕刊
- ・「ピーチケパーチケ」関西テレビ、2025年3月5日（出演：黒田和士）
- ・石川潤「鑑賞note 星辰のポリフォニー パウル・クレーはいかにして生成したか」『AAC Journal』2025年6月1日
- ・無記名「パレット 西洋美術振興財団賞決まる」『朝日新聞』2025年9月9日夕刊
- ・帯田祥尚「愛知県美術館学芸員にクレー展企画で学術賞 西洋美術振興財団」『中日新聞』2025年9月19日朝刊
- ・無記名「第20回西洋美術振興財団賞顕彰式 学術賞2名・文化振興賞1団体・記念賞4団体を顕彰」『文教ニュース』2025年10月20日



展示風景

これまでの企画展一覧（1992年度～2024年度）

展覧会タイトル	会 期		日数(日)	入場者(人)	一日平均(人)
フォーヴィスムと日本近代洋画	92/10/30	92/12/20	45	41,343	919
近代の日本画—西洋との出会いと対話—	93/01/05	93/02/11	33	26,166	793
20世紀 愛知の美術	93/02/19	93/03/21	27	11,585	429
パウル・クレアの芸術	93/04/02	93/05/23	45	103,239	2,294
小川芋銭展	93/06/04	93/07/04	27	26,106	967
現代の陶芸 1950-1990	93/07/16	93/08/22	33	13,153	399
安田靫彦展	93/09/03	93/10/17	39	43,003	1,103
リール市美術館所蔵 バロック・ロココの絵画 ヴェネツィア派からゴヤまで	93/10/29	94/01/16	63	47,042	747
戸張孤雁と大正期の彫刻	94/01/25	94/03/06	36	7,996	222
クブカ展	94/03/18	94/05/08	45	33,652	748
画業70年のあゆみ 杉本健吉展	94/05/14	94/06/02	17	19,568	1,151
シカゴ美術館展—近代絵画の100年	94/06/10	94/07/24	38	89,204	2,347
レジェ展	94/08/05	94/09/11	33	22,793	691
聖なるかたち 後期ゴシックの木彫と板絵—アーヘン市立ズエルモント=ルートヴィヒ美術館所蔵—	94/09/23	94/11/03	37	27,976	756
没後20年 香月泰男展	94/11/18	95/01/16	46	27,164	591
アンドリュウ・ワイエス展—アメリカの郷愁 心の風景を描く—	95/02/03	95/04/02	51	120,177	2,356
ウィーンのジャポニスム	95/04/11	95/05/14	30	27,803	927
フランツ・ゲルチュ展	95/05/26	95/07/02	33	22,392	679
還流—日韓現代美術展	95/07/14	95/09/03	45	25,072	557
ウィンザー城王立図書館所蔵 レオナルド・ダ・ヴィンチ 人体解剖図	95/09/15	95/10/15	27	68,439	2,535
表現主義彫刻	95/10/27	96/01/15	64	12,428	194
リチャード・マイヤーとフランク・ステラー—建築と絵画の接点—	96/02/02	96/04/07	57	16,599	291
ルネサンスからバロックへ 大英博物館所蔵イタリア素描展	96/04/19	96/05/26	33	30,973	939
抽象表現主義展 アメリカ現代絵画の黄金期	96/07/26	96/09/16	46	19,005	413
富岡鉄斎展—理想郷を語る—	96/09/27	96/11/10	39	25,680	658
北川民次展—愛と人間をえがく	96/11/22	97/01/26	51	28,789	564
カンディンスキー&ミュンター 愛と創造の日々1901-1917	97/02/08	97/03/16	32	22,891	715
没後50年 ボナール展	97/03/28	97/05/18	45	54,094	1,202
理智と幻想のシュルレアリスト 北脇昇展	97/05/30	97/07/13	39	15,951	409
モダンデザインの父 ウィリアム・モリス展	97/07/25	97/08/31	33	54,835	1,662
20世紀美術の冒険 アムステルダム市立美術館コレクション展	97/09/12	97/11/03	46	31,750	690
イタリア美術 1945-1995 見えるものと見えないもの	97/11/14	98/01/15	48	16,739	349
近代美術の100年 愛知県美術館コレクションの精華	98/01/30	98/03/08	33	17,985	545
川合玉堂展	98/03/20	98/05/05	41	70,936	1,730
久野真・庄司達展—鉄の絵画と布の彫刻—	98/05/15	98/06/07	21	10,236	487
オルブライト=ノックス美術館展	98/06/19	98/08/02	39	66,342	1,701
生誕100年記念 佐伯祐三展	98/08/16	98/09/27	37	39,972	1,080
アルトゥング展	98/10/09	98/12/13	57	18,845	331
没後50年 松本竣介展	99/01/08	99/02/21	39	24,551	630
ブッサンとラファエッロ—借用と創造の秘密—フランス国立図書館特別協力	99/03/05	99/04/11	33	13,387	406
ファウスト・メロッティ展	99/04/23	99/06/13	45	13,614	303
前田寛治の芸術展—詩情と造形—	99/07/02	99/08/22	45	14,851	330
危機の時代と絵画 1930-1945	98/09/03	98/10/17	39	8,379	215
生誕100年 関根正二展	99/10/29	99/12/12	39	22,719	583
セザンヌ展	00/01/05	00/03/12	59	171,060	2,899
アムステルダム国立美術館所蔵 17世紀オランダ美術展 レンブラント、フェルメールとその時代	00/04/07	00/06/18	63	104,226	1,654

展 覧 会 タ イ ト ル	会 期		日数(日)	入場者(人)	一日平均(人)
田中恭吉展	00/07/15	00/08/27	38	22,788	600
加納光於——「骨ノ鏡」あるいは色彩のミラージュ	00/09/15	00/11/05	45	11,606	258
「アメリカン・ドリームの世紀」展	00/11/23	01/01/28	52	25,390	488
生誕110年 岸田劉生展	01/02/09	01/04/01	45	38,752	861
メルツバッハー・コレクション展	01/04/13	01/05/27	39	47,245	1,211
ロダンと日本	01/06/22	01/08/19	51	57,339	1,124
バックミンスター・フラー展	01/09/14	01/11/04	45	10,962	244
世界遺産 ポンペイ展—古代ローマ文明の輝き—	02/02/08	02/04/07	51	101,367	1,988
大英博物館所蔵フランス素描展 フォンテーヌブローからヴェルサイユへ	02/04/26	02/06/30	57	25,638	450
韓国の色と光	02/07/26	02/09/23	52	10,652	205
ミロ展 1918-1945	02/10/04	02/12/01	51	83,084	1,629
中西夏之展 広さと近さ——絵の姿形	02/12/20	03/02/23	51	14,525	285
菱田春草展	03/04/11	03/05/18	33	53,578	1,624
戸谷成雄 森の襲の行方	03/06/06	03/07/27	45	12,934	287
レオン・スピリアルト展	03/08/05	03/09/23	43	15,674	365
弘法大師入唐1200年記念 空海と高野山	03/10/10	03/11/24	40	109,612	2,740
中村彝の全貌	04/01/06	04/02/29	48	20,004	417
ベン・ニコルソン	04/04/09	04/05/23	39	10,855	278
野見山暁治展	04/06/04	04/07/19	40	7,310	183
国吉康雄展	04/08/06	04/09/26	45	24,702	549
木村定三コレクションによる 熊谷守一展	04/10/08	04/12/05	51	17,555	344
2005年日本国際博覧会記念特別展「自然をめぐる千年の旅 山水から風景へ」	05/03/11	05/05/08	51	63,052	1,236
アジアの潜在力——海と島が育んだ美術	05/05/24	05/07/10	42	8,109	193
ゴッホ展 孤高の画家の原風景 ゴッホ美術館/クレラー=ミュラー美術館所蔵	05/07/26	05/09/25	54	423,745	7,847
生誕100年記念 吉原治良展	05/12/16	06/02/26	57	12,651	222
木村定三コレクションの江戸絵画—小世界を愉しむ—	06/03/10	06/05/07	63	14,260	226
愛知曼陀羅—東松照明の原風景—	06/06/02	06/07/23	45	18,181	404
愉しき家	06/08/04	06/10/01	51	13,831	271
ペルシャ文明展 煌めく7000年の至宝	06/10/13	06/12/10	51	62,194	1,219
ルソーの見た夢、ルソーに見る夢	06/12/20	07/02/12	42	35,389	843
プライスコレクション 若冲と江戸絵画	07/04/13	07/06/10	52	92,852	1,786
愛知・岐阜・三重 三県立美術館協同企画 No. 3 20世紀美術の森	07/06/29	07/08/26	51	13,964	274
サイクルとリサイクル	07/09/07	07/11/04	51	11,595	227
ロートレック展 バリ、美しき時代を生きて	07/11/13	08/01/14	49	50,042	1,021
新収蔵記念 杉本健吉展	08/04/04	08/06/01	51	16,721	328
誌上のユートピア 近代日本の絵画と美術雑誌 1889-1915	08/06/14	08/07/27	38	9,545	251
ライオネル・ファイニンガー展	08/10/17	08/12/23	58	12,693	219
アンドリュウ・ワイエス——創造への道程	09/01/04	09/03/08	55	62,245	1,132
アヴァンギャルド・チャイナ—〈中国当代美術〉二十年—	09/04/03	09/05/24	45	11,051	246
生活と芸術——アーツ&クラフツ展 ウィリアム・モリスから民芸まで	09/06/12	09/08/16	57	35,338	620
あいちトリエンナーレ2010 プレイベント 放課後のほらっば 櫃田伸也とその教え子たち	09/08/28	09/10/25	51	13,702	269
日本の自画像 写真が描く戦後 1945-1964	09/11/06	09/12/13	33	10,580	321
大ローマ展 古代ローマ帝国の遺産	10/01/06	10/03/22	65	128,496	1,977
小川芋銭と珊瑚会の画家たち	10/04/09	10/05/23	39	8,607	221
あいちトリエンナーレ2010 都市の祝祭*	10/08/21	10/10/31	65	147,821	2,274
レンバッハハウス美術館所蔵「カンディンスキーと青騎士」展	11/02/15	11/04/17	54	22,647	419
麻生三郎展	11/04/29	11/06/12	39	9,532	244
棟方志功 祈りと旅	11/07/09	11/09/04	50	51,966	1,039

展 覧 会 タ イ ト ル	会 期		日数(日)	入場者(人)	一日平均(人)
高田章三展	11/09/16	11/10/30	39	10,881	279
生誕100年 ジャクソン・ポロック展	11/11/11	12/01/22	58	42,531	733
魔術／美術—幻視の技術と内なる異界—	12/04/13	12/06/24	63	26,637	423
マックス・エルンスト—フィギュア×スケープ	12/07/13	12/09/09	51	18,148	356
生誕150年記念 クリムト 黄金の騎士をめぐる物語	12/12/21	13/02/11	41	82,214	2,005
円山応挙展 江戸時代絵画 真の実力者	13/03/01	13/04/14	39	73,022	1,872
プーシキン美術館展 フランス絵画300年	13/04/26	13/06/23	52	123,915	2,383
あいちトリエンナーレ2013 揺れる大地*	13/08/10	13/10/27	72	114,869	1,595
クレラー=ミュラー美術館所蔵作品を中心に 印象派を超えて—点描の画家たち ゴッホ、スーラからモンドリアンまで	14/02/25	14/04/06	39	78,666	2,017
シャガール展	14/04/17	14/06/08	47	82,328	1,752
これからの写真	14/08/01	14/09/28	51	16,440	322
デュフィ展	14/10/09	14/12/07	52	39,068	751
ロイヤル・アカデミー展	15/02/03	15/04/05	54	41,919	776
『月映』展 田中恭吉・藤森静雄・恩地孝四郎	15/04/17	15/05/31	39	9,561	245
生誕110年 片岡球子展	15/06/12	15/07/26	39	37,405	959
芸術植物園	15/08/07	15/10/04	51	17,900	351
ピカソ、天才の秘密	16/01/03	16/03/21	69	123,386	1,788
黄金伝説展	16/04/01	16/05/29	51	38,185	749
あいちトリエンナーレ2016 虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅*	16/08/11	16/10/23	68	75,575	1,111
ゴッホとゴーギャン展	17/01/03	17/03/20	67	225,041	3,359
フィンランド独立100周年記念 フィンランド・デザイン展	17/04/07	17/05/28	45	40,595	902
大エルミタージュ美術館展 オールドマスター 西洋絵画の巨匠たち	17/07/01	17/09/18	70	146,016	2,086
開館25周年記念 長沢芦雪展 京のエンターテイナー	17/10/06	17/11/19	39	74,849	1,919
あいちトリエンナーレ2019 情の時代*	19/08/01	19/10/14	65	99,423	1,530
地球・爆—10人の画家による大共作展	19/11/01	19/12/15	39	5,227	134
コートールド美術館展 魅惑の印象派**	20/01/03	20/03/01	51	83,434	1,636
大浮世絵展 歌麿、写楽、北斎、広重、国芳 夢の競演**	20/04/03	20/04/05	3	910	303
ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展	20/09/19	20/12/06	74	106,060	1,433
GENKYO 横尾忠則 原郷から幻境へ、そして現況は？	21/01/15	21/04/15	75	19,575	261
トライアローグ 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション	21/04/23	21/06/27	57	9,948	175
ジブリの大博覧会～ジブリパーク、開園まであと1年。～	21/07/17	21/09/23	64	206,345	3,224
曾我蕭白 奇想ここに極まれり	21/10/08	21/11/21	39	25,440	652
ミニマル／コンセプトチュアル ドロテ&コンラート・フィッシャーと1960-70年代美術	22/01/22	22/03/13	44	7,244	165
ミロ展—日本を夢みて	22/04/29	22/07/03	57	53,375	936
国際芸術祭「あいち2022」STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから*	22/07/30	22/10/10	73	46,893	642
ジブリパーク開園記念 ジブリパークとジブリ展	22/10/29	22/12/25	51	110,179	2,160
展覧会 岡本太郎	23/01/14	23/03/14	56	112,264	2,005
近代日本の視覚開化 明治—呼応し合う西洋と日本のイメージ	23/04/14	23/05/31	41	9,070	221
幻の愛知県博物館	23/06/30	23/08/27	51	10,144	199
生誕120年 安井仲治	23/10/06	23/11/27	46	6,040	131
コスチュームジュエリー 美の変革者たち シャネル、ディオール、スキヤパレリ 小瀬千佐子コレクションより	24/04/26	24/06/30	57	35,065	615
アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの	24/07/18	24/09/23	59	13,810	234
相国寺 金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史	24/10/11	24/11/27	42	82,205	1,957
パウル・クレー展—創造をめぐる星座	25/01/18	25/03/16	50	50,341	1,007
累計			6,483	6,445,234	994

一日平均は小数点以下を四捨五入

*愛知県美術館の開館日数および入場者数

**新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当初予定の会期を繰り上げて閉幕

3 映像事業

映像表現の可能性を拡張するような実験的な動向に着目し、上映会の開催やオリジナル映像作品制作などの事業を行った。

アートフィルム・フェスティバル

第28回アートフィルム・フェスティバルは、「オリジナル映像セレクション」と題し、「愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品」のなかから計16作品を上映した。

また「愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品」最新第32作の吉開菜央『まさゆめ』（2024年）初公開を行った。

- 名称：第28回アートフィルム・フェスティバル
- 会期：2024年11月23日（土）～24日（日）
- 会場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
入場者：268人
- 主催：愛知県美術館
- 担当：石崎尚（愛知県美術館主任学芸員）

関連事業：

「まさゆめ」初公開記念対談

日時：2024年11月24日（日）午後5時45分～6時45分

参加者167人

会場：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講師：吉開菜央+杉原永純（福岡市総合図書館学芸員）

愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品の制作

本事業は“身体”を統一テーマに設定し、様々なジャンルの作家を登用して、その時代ごとに映像表現の先端の状況を反映させてきた。2024年度は、映像制作集団・空族の富田克也が、シリーズ通算33作目となる『潜行一千里 ILHA FORMOSA』を制作した。本作は、将来制作する予定の映画のリサーチのため、台湾に滞在して台湾原住民の住む村を取材したドキュメンタリー作品。



チラシ



記念対談 (C) Atsuko Chiba

4 教育普及

教育普及事業の実施状況

2024年度の教育普及事業は、展覧会に伴う講演会やスライドレクチャーや、展示室での作品解説会（ギャラリートーク）を行った。またオンラインを活用したレクチャーを行った。館外のアウトリーチ事業では、移動美術館の実施に伴う教育事業として、講演会や学校団体鑑賞会を行い、また県内市町村の要望に応じて行う「出前講座」を実施した。視覚に障害のある方との鑑賞会は、地域のボランティアグループと連携し実施した。教育現場との連携では、小・中・高の教員対象の「小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会」、「鑑賞学習ワーキンググループ（研究会）」を開催した。鑑賞学習ワーキンググループの教員と協力して実施する子ども鑑賞会は、小・中・高校生対象に実施した。友の会との連携では、会員向け特別鑑賞会を実施した。友の会サポート活動は、会報誌の編集、モニター協力などの活動を行い、一部の活動は休止した。

出版・発行

企画展に関するもの：

「企画展の開催状況」のページ（44～55頁）を参照。

コレクション展に関するもの：

第1期コレクション展出品リスト A3両面二つ折り 4頁

第2期コレクション展出品リスト A3両面二つ折り 3頁

第3期コレクション展出品リスト A4両面 2頁

第4期コレクション展出品リスト A3両面二つ折り 3頁

研究紀要・年報：

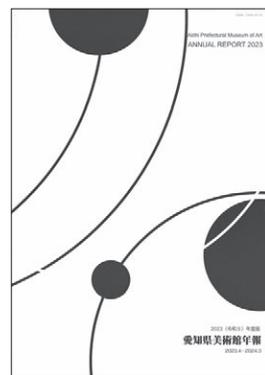
『愛知県美術館研究紀要第31号』B5判 64頁

『愛知県美術館研究紀要第31号 木村定三コレクション編』
B5判 96頁

『愛知県美術館年報2023（令和5）年度版 第32号』A4判 62頁



研究紀要 第31号



年報2023（令和5）年度版 第32号



研究紀要 第31号 木村定三コレクション編

事業関連イベント

企画展に関するもの：

「企画展の開催状況」のページ（44～55頁）を参照。

移動美術館に関するもの：

「移動美術館」のページ（41～43頁）を参照。

映像事業に関するもの：

「映像事業」のページ（59頁）を参照。

教育プログラム

教員を対象としたもの：

小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会

- ・ 第1回 2024年5月11日（土）
アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
参加者20人
午後1時30分～2時
コスチュームジュエリー展 展示説明
担当：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）
午後2時～2時45分
研修：鑑賞学習事例発表
「高校生プログラムの実践報告」
担当：高橋承一（鑑賞学習ワーキンググループ
教員、元愛知県立岩倉総合高等学校教諭）



「小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会」研修風景

- ・ 第2回 2024年7月20日（土）
アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
参加者31人
午後1時30分～2時
アブソリュート・チェアーズ展 展示説明
担当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）
午後2時～2時45分
研修：愛知県美術館教育普及プログラムの紹介、
鑑賞学習動画上映等
担当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）
- ・ 第3回 2024年10月26日（土）
アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）
参加者30人
午後1時30分～2時
相国寺展 展示説明
担当：由良濯（愛知県美術館学芸員）
午後2時～2時45分
研修：鑑賞プログラム体験 屋外展示彫刻鑑賞
「10階 今井瑾郎《大地》、
12階屋外彫刻 加藤昭男《大地》」
担当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、高
橋承一（鑑賞学習ワーキンググループ教員、
愛知県立芸術大学非常勤講師）

- ・ 第4回 2025年2月1日（土）
アートスペースE・F
参加者51人
午後1時30分～2時
パウル・クレー展 展示説明
担当：黒田和土（愛知県美術館学芸員）
午後2時～3時
研修：鑑賞学習事例発表 内山絵理
（鑑賞学習ワーキンググループ教員、
名古屋市立大磯小学校）

鑑賞学習ワーキンググループ（小・中・高の先生方対象）

- 第1回 2024年4月27日（土）午後1時30分～3時30分
年間全体計画検討 参加者11人
- 第2回 2024年5月11日（土）午後3時15分～4時45分
年間全体計画確認、プログラム（高校）準備 参加者6人
- 第3回 2024年7月20日（土）午後3時15分～4時45分
プログラム（小中高）準備 参加者17人
- 第4回 2024年8月3日（土）午後1時30分～3時30分
プログラム（小中高）準備 参加者11人
- 第5回 2024年10月12日（土）午後1時30分～3時30分
次回交流会の研修立案 参加者11人
- 第6回 2024年10月26日（土）午後3時30分～4時45分
プログラム（高校）準備 参加者9人
- 第7回 2025年1月18日（土）午後1時30分～3時30分
プログラム（小中高）準備 参加者11人
- 第8回 2025年2月1日（土）午後3時15分～4時45分
次年度の全体計画 参加者17人

子ども鑑賞会準備活動日：

2024年4月27日（土）、5月11日（土）、5月18日（土）、6月8日（土）、
6月15日（土）、7月20日（土）、7月27日（土）、8月3日（土）、
8月10日（土）、8月11日（日）、10月12日（土）、10月26日（土）、
2025年1月18日（土）、2月1日（土）、2月15日（土）、2月22日（土）、
2月23日（日・祝） 計17回。

場 所：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）



子ども鑑賞会準備活動

一般を対象としたもの

県政お届け講座、愛知県美術館出前講座：

「美術館の仕事～もっと楽しむ美術と美術館」

①日 時：2024年7月22日（月）午前10時～11時30分

会 場：あま市役所 会議室3

対 象：18人

講 師：深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）

演 題：アマスターカレッジ

「美術館の仕事～もっと楽しむ美術と美術館」

②日 時：2024年11月1日（金）午後2時～3時30分

会 場：大府市横根公民館

対 象：16人

講 師：平瀬礼太（愛知県美術館館長）

演 題：教養講座 美術を楽しもう

「美術館の仕事～もっと楽しむ美術と美術館」

幼児、児童、生徒を対象としたもの

①子ども鑑賞会

小学生向けプログラム「みて かんじて たのしもう！」

日 時：2025年3月1日（土）午前10時30分～12時

参加者：14人

2025年3月1日（土）午後2時～3時30分

参加者：6人

内 容：コレクション展、

パウル・クレー展の鑑賞プログラム



「みて、かんじて、たのしもう！」（小学生）

中学生向けプログラム「見て 感じて 楽しもう！」

日 時：2025年3月1日（土）午後2時～3時30分

参加者：11人

内 容：コレクション展、

パウル・クレー展の鑑賞プログラム



「見て 感じて 楽しもう！」（中学生）

高校生向けプログラム「みて 感じて 伝えて 聞いて 考える」

日 時：2024年6月22日（土）午前9時45分～午後3時10分

参加者：21人

内 容：コレクション展の鑑賞プログラム



「みて 感じて 伝えて 聞いて 考える」（高校生）

②「夏休み子ども鑑賞会」

小学生向けプログラム「みて かんじて たのしもう！」

日 時：2024年8月24日（土）午前10時30分～12時

参加者：19人

内 容：コレクション展、

アブソリュート・チェアーズ展の鑑賞プログラム



「みて かんじて たのしもう！」（小学生）

中学生向けプログラム「見て 感じて 楽しもう！」

日 時：2024年8月24日（土）午後2時～3時30分

参加者：27人

内 容：コレクション展・アブソリュート・チェアーズ展の鑑賞プログラム



「見て 感じて 楽しもう！」(中学生)

高校生向けプログラム「クレーを感じて描こう！」

日 時：2025年3月8日（土）午前9時45分～4時

参加者：34人

内 容：パウル・クレー展の鑑賞&造形プログラム



「クレーを感じて描こう！」(高校生)

③鑑賞&造形プログラム

高校生向けプログラム「イスでアソブ」

日 時：2024年8月17日（土）午前9時45分～午後4時15分

参加者：6人

内 容：アブソリュート・チェアーズ展の鑑賞&造形プログラム



「イスでアソブ」(高校生)

高校生向けプログラム「若冲の竹林を描こう！」

日 時：2024年11月9日（土）午前9時40分～4時

参加者：12人

内 容：相国寺展の鑑賞&造形プログラム



「若冲の竹林を描こう！」(高校生)

担 当：藤島美菜主任学芸員、愛知県美術館鑑賞学習ワーキンググループ教員

教 員（6/22 6人、8/17 5人、8/24 11人、11/9 5人、3/1 8人、3/8 9人）、教員 [写真記録]（8/24 1人、3/1 1人）、学生アシスタント（3/8 2人）

オンライン鑑賞

県外高校とのオンライン鑑賞授業

①日 時：2025年1月27日（月）午前11時40分～12時30分

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：岐阜県立加茂高校1年 23人

②日 時：2025年1月27日（月）午後1時10分～2時

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：岐阜県立加茂高校1年 9人

③日 時：2025年1月31日（金）午前11時40分～12時30分

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：岐阜県立加茂高校1年 22人

④日 時：2025年1月31日（金）午後1時10分～2時

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：岐阜県立加茂高校1年 13人

⑤日 時：2025年1月31日（金）午後2時10分～3時

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：岐阜県立加茂高校1年 23人

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、降旗一成（岐阜県立加茂高校教諭）

県立大学とのオンライン鑑賞授業

①日 時：2024年5月30日（木）午後1時5分～1時55分

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：大学生 28人

②日 時：2024年11月21日（木）午後1時5分～1時55分

内 容：コレクション展示室内作品鑑賞（絵画）

参加者：大学生 29人

③日 時：2025年1月23日（木）午後1時5分～1時55分

内 容：コレクション展示室内、室外作品鑑賞（絵画・立体）

参加者：大学生 29人

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、高橋承一（愛知県立芸術大学非常勤講師）

視覚に障がいのある人を対象としたもの

視覚に障がいのある方との鑑賞会

① 2024年6月27日（木）午後1時30分～3時30分 参加者：3人

② 2024年6月29日（土）午前10時30分～12時30分 参加者：11人

③ 2024年11月14日（木）午後1時30分～3時30分 参加者：8人

④ 2024年11月16日（土）午前10時30分～12時30分 参加者：9人

⑤ 2025年2月6日（木）午前10時30分～12時30分 参加者：8人

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）、白鞘南海（愛知県美術館学芸員）、解説ボランティア（アートな美 6/27 7人、6/29 12人、11/14 8人、11/16 10人、2/6 11人）、点訳ボランティア（六点会 6/27、29 4人、11/14、16 4人、2/6 4人）



「視覚に障がいのある方との鑑賞会」

学校機関への対応（20人以下のグループも含む）

	小	中	高	大	専門	特別 支援	一般	合計
総人数	80	754	246	451		24		2,501
総件数	3	24	6	15		3		89
学芸対応件数	2	12	4	12		1		47
学芸対応人数	75	395	207	395		12		1,510

各種団体による鑑賞への対応

	小	中	高	大	専門	特別 支援	一般	合計
総人数	75	599	219	355	262		626	2,136
総件数	2	7	4	8	8		28	29
学芸対応件数	2	4	3	7	5		12	33
学芸対応人数	75	327	197	326	179		265	1,369

博物館実習生の受け入れ

博物館学芸員資格課程の取得に係る実習を行い、下記大学から学生を受け入れた。

愛知県立芸術大学、中央大学、名古屋芸術大学、名古屋芸術大学大学院、名古屋大学大学院、奈良大学、名城大学、八洲学園大学 計11人

期 間：2024年8月5日（月）— 8月9日（金）

学生アシスタントの受け入れ

教育普及事業の補助を中心とした研修を行い、下記大学から学生を受け入れた。

筑波大学、名古屋造形大学 2大学 計2人

期 間：2025年3月

美術館友の会への協力

友の会のための特別鑑賞会

「企画展の開催状況」のページ（44頁～55頁）参照。

友の会講演会・講座

①日 時：2024年6月8日（土）午後1時30分～3時

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

講 師：平瀬礼太（愛知県美術館館長）

演 題：青森県の美術館訪問と自己紹介など

参加人数：35人

②日 時：2024年6月23日（日）午後1時30分～3時

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

講 師：深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）

演 題：「仏教美術へのアプローチ」

参加人数：56人

③日 時：2024年11月30日（土）午後1時30分～3時

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

講 師：恒川明美（愛知県美術館学芸員）

演 題：「抽象表現主義の台頭とその舞台裏」

参加人数：52人

④日 時：2025年3月1日（土）午後1時30分～3時

会 場：アートスペースE・F（愛知芸術文化センター12階）

講 師：古田浩俊（愛知県美術館美術課長）

演 題：「愛知県美術館の学芸員として」

参加人数：39人

会報誌『空中回廊』への寄稿

第57号 2024年11月発行

「愛知県美術館 2024年度 第3期コレクション展 当館の西洋近代名品にみるオールドマスターの受容と再創造―「馬」を描いた絵画をめぐって―」

岩間美佳（愛知県美術館学芸員）

「収蔵庫から：アド・ラインハート《No. 114》」

塩津青夏（愛知県美術館主任学芸員）

「新館長から」

平瀬礼太（愛知県美術館館長）

第58号 2025年3月発行

「愛知県美術館 2025年度 第1期コレクション展「愛知県美のいきものたち」」

深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）

「収蔵庫から：岸田劉生《高須光治君之肖像》」

岩間美佳（愛知県美術館学芸員）

・「アブソリュート・チェアーズ」展 特別鑑賞会
期 間：2024年8月22日（木）～9月23日（月・祝）
担 当：鶴尾佳奈（愛知県美術館学芸員）

・「相国寺」展 特別鑑賞会
期 間：2024年11月9日（土）～11月27日（水）
担 当：由良濯（愛知県美術館学芸員）

・講座「抽象表現主義の台頭とその舞台裏」
期 間：2024年12月26日（木）～2025年3月31日（月）
担 当：恒川明美（愛知県美術館学芸員）

・「パウル・クレー展」特別鑑賞会
期 間：2025年1月30日（木）～3月16日（日）
担 当：黒田和士（愛知県美術館学芸員）

友の会会員によるサポート活動

所蔵作品管理サポート部会：活動休止

アンケート集計作業：3回 参加者延べ28人

広報印刷物発送作業：5回 参加者延べ16人

講演会等会場準備、受付：13回 参加者延べ26人

藤井達吉読み下し：6回 参加者延べ46人



57号



58号

動画配信

・「コスチューム・ジュエリー」展 特別鑑賞会
期 間：2024年6月4日（火）～6月30日（日）
講 師：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）

・総会記念講演会「青森県の美術館訪問と自己紹介など」
期 間：2024年6月18日（火）～8月31日（土）
講 師：平瀬礼太（愛知県美術館館長）

・講座「仏教美術へのアプローチ」
期 間：2024年7月30日（火）～9月30日（月）
講 師：深山孝彰（愛知県美術館副館長兼企画業務課長）

所蔵作品に関すること

○石崎尚

- ・(執筆)「木村定三コレクションの文体」『愛知県美術館研究紀要 木村定三コレクション編』31号、2025年3月
- ・(編集)「木村定三著作集補遺」『愛知県美術館研究紀要 木村定三コレクション編』31号、2025年3月

○岩間美佳

- ・(執筆) 作品解説:「大沢鉦一郎《大曾根風景》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』682号、2024年7月
- ・(執筆) コレクション展解説:「当館の西洋近代名品にみるオールドマスターの受容と再創造—『馬』を描いた絵画をめぐって」『空中回廊』(愛知県美術館友の会会報) 第57号、2024年11月
- ・(執筆) 作品解説:「菱田春草《紅葉山水》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』689号、2025年2月
- ・(企画)「西洋近代美術の名品」愛知県美術館コレクション展、2024年度第3・4期、2024年10月11日～11月27日、2025年1月18日～3月16日
- ・(執筆) 作品解説:「収蔵庫から:岸田劉生《高須光治君之肖像》」『空中回廊』(愛知県美術館友の会会報) 第58号、2025年3月

○黒田和士

- ・(企画)「20世紀の絵画と版画 厚みと薄さのあいだ」愛知県美術館コレクション展、2024年度第1期、2024年4月26日～6月30日
- ・(企画)「鈴木悠哉 archegraph study_Minato」愛知県美術館コレクション展、2024年度第1期、2024年4月26日～6月30日

○葉名彩香

- ・(執筆) 作品解説:「《青花紅葉形三足向付》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』686号、2024年11月
- ・(執筆)「田淵安一による岡本太郎作品木枠の再利用について」『愛知県美術館研究紀要』31号、2025年3月

○塩津青夏

- ・(執筆) 作品解説:「収蔵庫から:アド・ラインハート《No. 114》」『空中回廊』第57号、2024年11月
- ・(執筆) 作品解説:「藤森静雄《自然と人生》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』687号、2024年12月

○白鞘南海

- ・(執筆) 作品解説:「エドゥワール・ヴェイヤール《窓辺の女》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』685号、2024年10月

○副田一穂

- ・(企画)「新収蔵 キャリントン《ウルでの狩り》」愛知県美術館コレクション展2024年度第1期、2024年4月26日～6月30日
- ・(執筆)「キャリントン『ウルでの狩り』受贈」『美術の窓』生活の友社、2024年6月
- ・(執筆)「田淵安一による岡本太郎作品木枠の再利用について」『愛知県美術館研究紀要』31号、2025年3月

○恒川明美

- ・(講演)「抽象表現主義の台頭とその舞台裏」愛知県美術館友の会、愛知芸術文化センター12階アートスペースE・F、2024年11月30日

- ・(執筆) 作品解説:「鬚光《編み物をする女》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』690号、2025年3月

○中野悠

- ・(執筆) 作品解説:「中村彝《静物》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』679号、2024年4月
- ・(企画)「新収蔵 中村彝《静物》」愛知県美術館コレクション展、2024年度第1期、2024年4月26日～6月30日
- ・(企画)「明治から昭和初期の洋画」愛知県美術館コレクション展、2024年度第2期、2024年7月18日～9月23日

○藤島美菜

- ・(執筆) 作品解説:「ピエール・ボナール《子供と猫》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』680号、2024年5月
- ・(執筆・触図作成) 作家・作品解説 アンリ・マティス、エドワード・ジョン・ポインター(一般)、古賀春江、柳原義達、中原悌二郎(小学生)、「視覚に障がいがある方との鑑賞会」2024年6月27日、6月29日、11月14日、11月16日、2025年2月6日

○古田浩俊

- ・(執筆) 作品解説:「デューラー《騎士と死と悪魔》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』683号、2024年8月
- ・(執筆) 作品解説:「カンディンスキー《鏡》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』688号、2025年1月
- ・(企画)「マックス・クリンガーの芸術—連作版画を中心に—」愛知県美術館コレクション展、2024年度第4期、2025年1月18日～3月16日

○深山孝彰

- ・(企画)「追悼 舟越桂」愛知県美術館コレクション展、2024年度第1・2期、2024年4月26日～6月30日/7月18日～9月23日
- ・(執筆) 作品解説:「久米桂一郎《秋景》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』681号、2024年5月
- ・(執筆・触図作成) 作家・作品解説 舟越桂、戸張孤雁、中原悌二郎、荻原守衛、本郷新、柳原義達、与謝蕪村、ジャコモ・マンズー、レイモン・デュシャン・ヴィヨン、エミール＝アントワヌ・ブルデル、オーギュスト・ロダン「視覚に障がいがある方との鑑賞会」2024年6月27日、6月29日、11月14日、11月16日、2025年2月6日
- ・(企画)「新制作派協会彫刻部の創立メンバーたち」愛知県美術館コレクション展、2024年度第2期、2024年7月18日～9月23日
- ・(執筆)「愛知県美のいきものたち」『空中回廊』友の会会報第58号、2025年3月

○由良渥

- ・(執筆) 作品解説:「《八重垣》」『愛知県安全運転管理協議会機関誌 AAKK』684号、2024年9月
- ・(企画)「木村定三の古美術蒐集」愛知県美術館コレクション展、2024年度第3期、2024年10月11日～11月27日
- ・(編集)『愛知県美術館研究紀要 木村定三コレクション編』31号、2025年2月

展覧会等に関すること

○石崎尚

- ・(執筆)「作品解説」『アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの』2024年7月18日～9月23日
- ・(執筆)「岡本太郎と愛知」『愛知県美術館研究紀要』31号、

2025年3月

○鶴尾佳奈

- ・(執筆)「アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの」『AAC』vol.120 2024年6月
- ・(企画・執筆)「作品解説」『アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの』2024年7月18日～9月23日
- ・(執筆)「アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの」『中日新聞』2024年8月5日、6日
- ・(執筆)「アブソリュート・チェアーズ 現代美術のなかの椅子なるもの」『中日こどもウィークリー』8月17日
- ・(登壇)対談「木下知威×伊藤亜紗 椅子と芸術と身体」愛知芸術文化センター12階アートスペースA、2024年8月31日

○黒田和士

- ・(執筆)「抽象の世界3 パウル・クレール」『美術の窓』2024年12月
- ・(執筆・編集)『パウル・クレール展——創造をめぐる星座』図録、中日新聞社、2025年1月
- ・(執筆)「パウル・クレール展——創造をめぐる星座」『中日新聞』2025年1月11日、14日、15日、16日
- ・(執筆)「ウィークリー美術館 パウル・クレール展——創造をめぐる星座」『中日こどもウィークリー』2025年1月18日
- ・(執筆)「クレール『北方のフロラのハーモニー』」『毎日新聞』2025年1月25日
- ・(講演)「パウル・クレール 転換するコンステレーション」愛知芸術文化センター12階アートスペースA、2025年1月19日、兵庫県立美術館KOBELCOミュージアムホール、2025年3月29日
- ・(講座)「パウル・クレール 歴史のなかの芸術家」朝日カルチャーセンター名古屋、2025年2月22日、3月1日

○塩津青夏

- ・(執筆)作品解説「愛知県美術館移動美術館2024 本当の本物の現実」半田市立博物館、2024年12月7日～2025年1月5日

○白鞘南海

- ・(執筆)作品解説「愛知県美術館移動美術館2024 本当の本物の現実」半田市立博物館、2024年12月7日～2025年1月5日
- ・(執筆・編集)「作家解説」『パウル・クレール展——創造をめぐる星座』図録、中日新聞社、2025年1月

○森美樹

- ・(講演)「シャネルの好敵手 エルザ・スキヤパレッリー ファッション／アート／哲学」愛知芸術文化センター12階アートスペースA 2024年6月1日
- ・(出演)「FRIDAY MAGIC」FM AICHI 2024年5月31日
- ・(出演)「WEEKEND SMILE JR東海 FUN DAY TRIP」ZIP-FM 2024年6月1日
- ・(出演)「まるっと! (まるっと!ミュージアム)」NHK 2024年6月7日
- ・(執筆)「ポール・ボワレ『深海』」毎日新聞 2024年6月22日

○由良渥

- ・(執筆・編集)「作品解説」「相国寺の儀礼と狩野探幽の絵画」『関連年表』『相国寺展 金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史』展図録、NHK、NHKプロモーション、日本経済新聞社、2024年10月
- ・(執筆)「和魂漢才—書画のススメ」『美術の窓』2024年10月

- ・(出演)「まるっと! (まるっと!ミュージアム)」NHK 2024年11月
- ・(講座)「相国寺展の魅力語る」朝日カルチャーセンター名古屋、2024年11月10日、11月17日

教育普及に関すること

○恒川明美

- ・(トーク)対話による鑑賞会(解説付き)、愛知県美術館展示室5、第4期コレクション展、2025年2月22日

○藤島美菜

- ・(研修)小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会「教員向け研修」2024年7月20日、10月26日
- ・(企画・作品解説・触図作成)視覚障害者向けプログラム 2024年6月27日、6月29日、11月14日、11月16日、2025年2月6日
- ・(企画)コレクション展小学生・中学生鑑賞プログラム 2024年8月24日 2025年3月1日、コレクション展高校生鑑賞プログラム 2024年6月22日
- ・(企画)アブソリュート・チェアーズ展 高校生 鑑賞&造形プログラム 2024年8月17日
- ・(企画)相国寺展 高校生 鑑賞&造形プログラム 2024年11月9日
- ・(企画)パウル・クレール展 高校生 鑑賞&造形プログラム 2025年3月8日
- ・(トーク)コレクション展オンライン鑑賞 愛知県美術館・愛知県立芸術大学 2024年5月30日、11月21日、2025年1月23日
- ・(トーク)コレクション展オンライン鑑賞 愛知県美術館・岐阜県立加茂高校 2025年1月27日、1月31日

○深山孝彰

- ・(企画・作品解説・触図作成)視覚障害者向けプログラム 2024年6月27日、6月29日、11月14日、11月16日、2025年2月6日

作品の保存等に関すること

○葉名彩香

- ・(発表)「油彩画で確認されたカビの種類と顔料との関係」文化財保存修復学会第46回大会、帝京大学八王子キャンパス、2024年6月23日
- ・(講演)「現代美術作品の保存」国際芸術祭「あいち」組織委員会、アートラボあいち、2024年8月17日
- ・(執筆)「若林奮《大気中の緑色に属するものI》修復報告——鉛腐食の事例として」『愛知県美術館研究紀要』31号、2025年3月

美術館運営に関すること

○副田一穂

- ・(講演)「愛知県美術館にとってのデジタルアーカイブ」『デジタルアーカイブフェス2024～活用最前線!～』内閣府知的財産戦略推進事務局(オンライン)、2024年8月26日

国際芸術祭に関すること

○芹澤なみき

- ・(企画)「国際芸術祭『あいち』地域展開事業 底に触れる 現代美術 in 瀬戸」旧小川陶器店ほか、2024年10月12日～11月4日

○副田一穂

- ・(企画)「国際芸術祭『あいち』地域展開事業 底に触れる 現代美術 in 瀬戸」旧小川陶器店ほか、2024年10月12日～11月4日
- ・(執筆)「底に触れる」『国際芸術祭地域展開事業 底に触れる 現代美術 in 瀬戸 開催報告書』2025年3月

その他

○岩間美佳

- ・(執筆)「岸田劉生のエッチング連作〈天地創造〉について—西洋美術への参照と版画認識をめぐって」『大正イマジュリィ』18/19号、2024年6月、52-79頁
- ・(執筆)“The Flowering of Self-Expression in Japan”, *Globalizing the Avant-garde* [Journal of European Network for Avant-Garde and Modernism Studies], Vol. 8, Jan. 2025, pp. 85-107.

○鵜尾佳奈

- ・(講演) 黄金町バザール2024「宮内由梨×鵜尾佳奈《昼いき日藍》アーティストトーク」高架下スタジオSite-D集会場、2024年4月19日
- ・(講演)「託問のり子『誰かの話』オープニングトーク」gallery N、2024年9月7日
- ・(企画) 諫山元貴個展「Dolly」、hakari contemporary、2024年10月31日～12月1日
- ・(講演) Artist & Curator Talk「ダミーとドリーのコピー」、hakari contemporary、2024年11月1日
- ・(講演)「アートとキャリアを考える」中之島に馳を放つⅢ—大学博物館と共創するアート人材育成プログラム、大阪大学中之島芸術センター、2025年1月13日
- ・(執筆)「『アートサイト名古屋城 2024 あるくみるきくをあじわう』レビュー。特権的な誰かが語る“旅”をほどこき、新たな“観光”へとつなぐ」、Tokyo Art Beat、2025年2月7日公開
- ・(登壇)「グローバル人材育成研修成果報告会」、愛知県自治研修所、2025年2月17日
- ・(執筆)「レビュー 未完の始まり：未来のヴァンダーカンマー」『芸術批評誌リア』51号、リア制作室、2025年3月31日

○黒田和士

- ・(執筆)『パウル・クレー作品集 詩と絵画の庭』東京美術、2025年

○塩津青夏

- ・(講演)「カラーフィールド絵画—ルイス、フランケンサラー、ステラ」葵美術グループ、2024年5月27日
- ・(講義)「博物館資料論」(全15回)名古屋造形大学 2024年度後期9月～3月
- ・(講演)「うしお『それはかたちを変えて何度も現れる』オープニングトーク」gallery N、2024年11月16日
- ・(講演)「災害と文化財をめぐる愛知県美術館の活動」愛知県立芸術大 芸術講座第9回「災害と文化財」、2024年11月21日
- ・(執筆)「マーロン・グリフィス「Metamorphosis II — YEAR OF THE ROOSTER —」(助成レビュー) クリエイティブ・リンク・ナゴヤ、2025年2月
- ・(執筆)「レビュー 特別展 吉本作次 絵画の道行き」『芸術批評誌リア』51号、リア制作室、2025年3月31日

○副田一穂

- ・(審査)「アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム 2024『汗かくメディア』」愛知県児童総合センター、2024年4

月26日

- ・(執筆)「林檎と南天」『三瓶玲奈：スタジオと絵を思考する』Yutaka Kikutake Gallery、2024年5月
- ・(執筆)「これは秋吉風人の絵ではない」『秋吉風人 Godchildren』秋吉風人、2024年6月
- ・(講演)「シュルレアリスムと名古屋」『『シュルレアリスム宣言』100年 シュルレアリスムと日本』開催記念連続講座「シュルレアリスムと〈場所〉」三重県立美術館、2024年6月1日
- ・(講演)「加藤巧『Moving Meditation』オープニングトーク」gallery N、2024年6月13日
- ・(講義)「現代芸術と文化」名古屋芸術大学、2024年7月1日
- ・(執筆)「擬態としての版画—エルンストとヘイターの実践に見るシュルレアリスムの版画表現」『両大戦間のモダニズム1918-1939：煌めきと戸惑いの時代』町田市立国際版画美術館、2024年9月
- ・(執筆)「平松可南子『砂を積む』REVIEW」『TOKAS-EMERGING 2024 第2期 平松可南子 砂を積む』公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース、2024年10月
- ・(執筆)「菊谷達史『犬とFPS』REVIEW」『TOKAS-EMERGING 2024 第2期 菊谷達史 犬とFPS』公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース、2024年10月
- ・(執筆)「戸田沙也加『消えゆくものたちの言葉なき声』REVIEW」『TOKAS-EMERGING 2024 第2期 戸田沙也加 消えゆくものたちの言葉なき声』公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース、2024年10月
- ・(講演)「ミロと版画が出会うとき」『『スペインの巨匠・ミロ 版画の宇宙』展記念講演会』群馬県立館林美術館、2024年11月17日
- ・(講演)「撮ってもいいのか?—ミュージアムと著作権を考える」『桑名市博物館新春企画展「とってもしゃべりもの」関連セミナー』桑名市立中央図書館、2025年2月9日
- ・(執筆)「レビュー 藤島武二没後80年 鹿子木孟郎生誕150年 洋画の青春—明治期・三重の若き画家たち」『芸術批評誌リア』リア制作室、51号、2025年3月31日
- ・(執筆)「2.4 博物館展示と関連法令等」『博物館展示論 第2版 学芸員の現場で役立つ基礎と実践』講談社、2025年3月
- ・(講演)「ミロと日本の意外な関係」『名古屋スペイン協会 2024年度第3回例会』アイリス愛知、2025年3月6日

○恒川明美

- ・(講演) 愛知県美術館友の会講座「抽象表現主義の台頭とその舞台裏」2024年11月30日

○平瀬礼太

- ・(講演) 愛知県美術館友の会講座「青森県的美術館訪問と自己紹介など」2024年6月8日

○古田浩俊

- ・(講義)「博物館資料保存論」(全15回)名古屋造形大学 2024年度前期4月～8月
- ・(講演) 愛知県美術館友の会講座「愛知県美術館の学芸員として」2025年3月1日

○藤島美菜

- ・(講義)「博物館教育論」愛知県立芸術大学 15回 2024年前

期4～8月

- ・(講義)「教職ICT活用論」愛知県立芸術大学 オンライン鑑賞 (愛知県美術館・愛知県立芸術大学) 2024年5月30日、11月21日、2025年1月23日
- ・(発表)「教員と協働して行う教育活動 高校プログラム」美術館を活用した鑑賞教育のための指導者研修 国立新美術館 2024年7月30日
- ・(審査・講評)「第28回ちゅうでんりサイクル工作コンクール」2024年9月24日、11月1日、12月8日
- ・(審査)「第20回人と自然にやさしいまち デザインコンテスト」2024年10月8日、12月1日
- ・(執筆)「2.2.2. ユニバーサル・ミュージアム 実例」『博物館教育論—学芸員の現場で役立つ基礎と実践—』(第2版) 96-100頁、講談社、2025年3月

○深山孝彰

- ・(講義)「愛知県美術館における資料(作品)の収集・公開・管理について」名古屋大学鶴見泰寿教授の見学授業、2024年5月8日、アートスペースA
- ・(講演)「仏教美術へのアプローチ」愛知県美術館友の会講座、2024年6月23日アートスペースE・F
- ・(講義)「愛知県美術館における資料(作品)の収集・公開・管理について」名古屋芸術大学木田歩非常勤講師「博物館資料論」の見学授業、2024年11月18日、アートスペースA

○森美樹

- ・(講義)「学芸員の仕事について」椙山女学園大学博物館実習 2024年6月11日
- ・(講義)「世界の美術と音楽 芸術と装飾 アンリ・マティス『ジャズ』」名古屋外国語大学世界教養学部 2024年12月3日
- ・(講義)「フランス美術」名古屋外国語大学外国語学部フランス語学科 2024年度後期

○由良濯

- ・(講演)「曾我蕭白(連続レクチャー)」三重県立美術館、2024年10月20日

美術館の防災体制

来館者等の「人」に対する正担当1名、作品等の「物」に対する正担当1名を置く。

「人」に対する防災

2025年2月19日(水)に土日に地震が発災した想定の実施し、少人数の職員で安全に来場者を退避させられるかを確認した。また全4回のシミュレーションミーティングを通じて、職員の出勤数が少ない場合の情報伝達の方法や役割分担について議論したほか、聾者や外国人の来場者向けの避難用プラカードの文言について話し合った。防災会議では、防災訓練の参加者からの意見を受け、監視員用の折り畳み式メガホンとヘルメットの導入を決定した。また、脚の不自由な人や車椅子利用者のための非常階段避難車を10階に設置した。

「物」に対する防災

作品防災のためのブレインストーミングとして、一年間の振り返りと展示マニュアルの見直しをおこなったほか、初期消火用消火器の種別について検討をおこなった。また、収蔵庫において作品の転倒、落下防止対策をおこなった。

愛知芸術文化センターの防災体制

愛知芸術文化センター共同防火・防災管理協議会

愛知県文化振興事業団に事務局を置き、防火・防災訓練(劇場発災想定と美術館発災想定2回)ほか防災教育等を行った。

その他

全国美術館会議の防災活動

国立文化財機構文化財防災センターが実施する「令和6年能登半島地震に係る文化財レスキュー事業」に、全国美術館会議会員館として学芸員3名(栗名彩香、副田一穂、中野悠)が参加した。2024年6月20日に開催された災害対策委員会に、愛知芸術文化センター12階アートスペースEFを会場として提供し、災害対策委員として学芸員1名(副田一穂)が出席した。また、大災害時における連絡網実施要領に基づく県域連絡本部館として、8月29日～9月1日の台風第10号による大雨に伴う被災情報収集を、2025年3月11日に連絡訓練を実施した。

愛知県博物館協会の防災活動

愛知県博物館協会では恒例となった年1回の非常連絡訓練を2025年1月22日に実施した。愛知県全域での震度6弱の地震発生を想定し、各加盟館の被害状況を安否確認サービスを用いて集約した。当館は実行委員1名(石崎尚)がブロック代表館の担当業務を行った。

ギャラリー（貸館）

美術館ギャラリー利用状況

展示室利用状況

（単位：日数）

区分 月別	利用可能日数	満室数	利用数	利用率	展示室別利用日数												審査保管室別利用日数	
					A室	B室	C室	D室	E室	F室	G室		H室	I室	J室		第1	第2
											1	2			1	2		
2024年4月	25	300	249	83.0%	25	25	19	25	19	12	19	19	18	18	25	25	0	23
5月	27	324	300	92.6%	27	27	21	21	27	27	21	21	27	27	27	27	0	15
6月	22	264	229	86.7%	22	22	22	17	12	12	22	22	22	22	12	22	0	12
7月	25	300	233	77.7%	25	25	25	25	13	5	25	25	19	25	5	16	9	14
8月	27	324	200	61.7%	27	27	15	10	15	6	10	10	22	22	18	18	12	1
9月	25	300	239	79.7%	25	25	25	18	13	18	11	17	25	25	18	19	0	13
10月	27	324	268	82.7%	21	21	21	18	21	21	27	27	24	27	20	20	11	20
11月	26	312	298	95.5%	26	26	26	16	26	26	26	26	22	26	26	26	7	23
12月	22	264	188	71.2%	17	16	12	18	18	13	18	18	17	16	7	18	8	13
2025年1月	24	288	255	88.5%	24	24	22	15	22	22	22	22	24	24	17	17	15	7
2月	24	288	262	91.0%	24	24	21	21	24	24	17	17	18	24	24	24	19	12
3月	26	312	242	77.6%	20	20	18	18	20	20	14	14	26	26	20	26	2	10
計	300	3,600	2,963	82.3%	283	282	247	222	230	206	232	238	264	282	219	258	83	163

展覧会種別利用状況及び入場者数

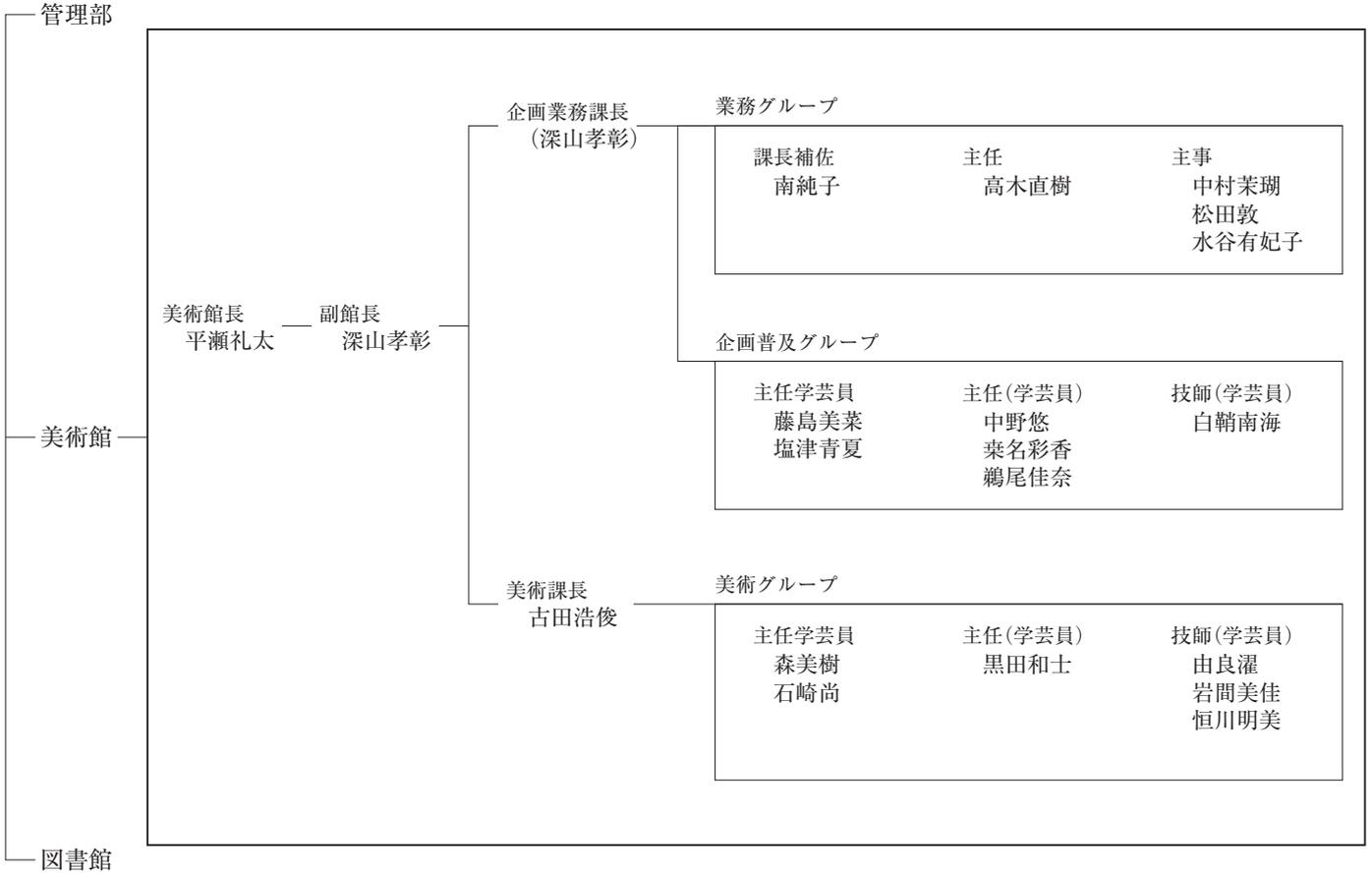
区分 月別	展覧会別利用件数（件）										入場者数 （人）
	総合展	絵画展	彫刻展	工芸展	書道展	デザイン展	写真展	版画展	計		
2024年4月	8	3	1	1	4	0	1	0	18	28,458	
5月	9	1	3	1	2	0	0	0	16	22,489	
6月	5	1	0	1	3	0	0	1	11	21,450	
7月	4	4	0	2	3	0	0	0	13	20,191	
8月	7	4	0	0	4	0	0	0	15	15,148	
9月	5	4	0	0	4	0	2	0	15	20,248	
10月	10	1	0	0	5	0	2	1	19	20,549	
11月	11	1	0	0	5	0	1	0	18	25,229	
12月	8	1	0	1	2	0	0	0	12	24,145	
2025年1月	5	0	0	0	2	1	0	0	8	9,075	
2月	8	1	0	0	2	0	1	0	12	46,933	
3月	4	1	0	1	4	0	1	0	11	23,807	
年度計	84	22	4	7	40	1	8	2	168	277,722	

※利用件数は展覧会の初日が属する月で整理し、入場者数は当該月で整理。

組織および職員構成

組織図

(2025年3月31日現在)



愛知県美術館職員名簿

館長	平瀬礼太	美術課長	古田浩俊
副館長兼企画業務課長	深山孝彰	主任学芸員	石崎尚
課長補佐	南純子	主任学芸員	森美樹
主任	高木直樹	主任(学芸員)	黒田和士
主事	中村茉莉	技師(学芸員)	由良濯
主事	松田敦	技師(学芸員)	岩間美佳
主事	水谷有妃子	技師(学芸員)	恒川明美 (2024年6月～2025年3月)
主任学芸員	藤島美菜		
主任学芸員	塩津青夏		
主任(学芸員)	中野悠		
主任(学芸員)	栗名彩香		
主任(学芸員)	鶴尾佳奈		
技師(学芸員)	白鞘南海		

関係委員会名簿

※2025年3月31日現在（五十音順）

愛知県美術館専門委員会委員

氏名	所属・職名
浅野芳夫	公益財団法人愛知県文化振興事業団常務理事愛知県芸術劇場支配人兼劇場運営部長
加藤磨珠枝	立教大学教授
◎ 倉地久	愛知県立芸術大学副学長
小林克敏	愛知県美術館友の会会長
園田直子	国立民族学博物館名誉教授
高井俊直	愛知県公立高等学校校長会長
高北幸矢	清須市はるひ美術館長
津坂昌樹	名古屋市美術館長
野々川房子	日本メナード化粧品（株）常務取締役（メナード美術館アート・プロデューサー）
浜島康	日本放送協会名古屋放送局視聴者リレーションセンター専任部長
速水豊	三重県立美術館長
山田美佐子	元稲沢市荻須記念美術館長

◎は委員長

愛知県美術館専門委員会（ギャラリー部会）委員

氏名	所属・職名
伊藤弘憲	公益財団法人愛知県文化振興事業団常務理事総務担当
大塚道男	彫刻家
◎ 高北幸矢	清須市はるひ美術館長
長谷川隆	稲沢市荻須記念美術館長
原田俊治	名古屋市博物館総務課長
宮田健	公益財団法人名古屋市文化振興事業団市民ギャラリー栄館長

◎は部会長

愛知県美術館美術品収集委員会委員

氏名	所属・職名
天野一夫	美術評論家
植松由佳	国立国際美術館学芸課長
加藤弘子	平塚市美術館特別館長
長門佐季	神奈川県立近代美術館長
◎ 速水豊	三重県立美術館長

◎は委員長

愛知県美術館年報 33号 2024(令和6)年度版

2026年2月発行

編集・発行

愛知県美術館

〒461-8525

愛知県名古屋市東区東桜1-13-2

Tel : 052-971-5511(代)

<https://www-art.aac.pref.aichi.jp/>

デザイン・レイアウト・印刷

長苗印刷株式会社

Aichi Prefectural Museum of Art Annual Report 2024, no. 33

Published in February 2026

Edited and Published by Aichi Prefectural Museum of Art

1-13-2, Higashisakura, Higashi-ku, Nagoya, Aichi,

461-8525, JAPAN

Tel: +81-52-971-5511

<https://www-art.aac.pref.aichi.jp/>

Printed by Naganae Printing Co., Ltd.

©2026 Aichi Prefectural Museum of Art



▲ AICHI ARTS CENTER